

# 「第3期日野市高齢者福祉総合計画」

平成30年3月

日野市

## 日野市高齢者憲章

(平成 29 年 1 月 1 日制定)

わたくしたち日野市民は、日野市民憲章の趣旨を大切にしまちづくりを進めて参ります。

高齢化が進む中、意欲と経験のある高齢者は、社会の大切な担い手として活躍し、支えの必要な高齢者は、周囲の人々や社会がしっかり支え、全ての高齢者がいつまでも健康で明るく幸せにいらしていただけることを願って、この高齢者憲章を定めます。

- 1 全ての市民は、長く社会につとめた先輩として、高齢者を敬愛します。
- 2 高齢者は、家庭及び地域や社会の一員として、共に支え合います。
- 3 高齢者は、家庭及び地域や社会により、健康と明るいくらしが守られます。
- 4 高齢者は、知識や能力を活かして社会で活躍し、知恵や経験を次の世代に伝えます。
- 5 高齢者には、健康維持と生きがいをつくるため、社会参加の道が開かれます。

## 『いつまでも安心して暮らせるまち 日野』を目指して

このたび、「第7期介護保険事業計画」「高齢者福祉・保健施策」及び「高齢者の住宅政策」の3つの高齢者福祉施策を総合的に推進する『第3期日野市高齢者福祉総合計画』を策定しました。

はじめに、本計画の策定にあたり幾度にもわたる検討をいただいた介護保険運営協議会委員の皆さま、本計画の策定のためのアンケートにご協力をくださった高齢者やご家族の皆さま、並びに市内事業所の方々、さらにはご意見をお寄せいただいた市民の皆さまのご尽力に心から感謝し、御礼申し上げます。



前回策定した第2期の計画は、介護保険制度創設以来の大きな法改正があり、地域包括ケアシステムを構築することが大きな課題でした。本市でもその準備と実現のための3年間で、「介護保険事業の充実」「介護と医療の連携推進」「地域で支え合う体制の推進」「認知症高齢者と家族を支える仕組みづくり」を進めて参りました。

この間全国的にも高齢化率は上昇し、仕事や趣味、ボランティア等で活躍される元気な高齢者の方々が増える一方で、フレイル（虚弱）と呼ばれる状態の方や認知症患者等支援が必要な方も増え続けております。また、ひとり暮らしや高齢者のみの世帯の方の孤立化の問題や人手不足による医療や介護の担い手の不足が深刻化する等高齢者を取り巻く社会環境は変わり続けています。

このような社会的な背景と、本市の状況から第3期の計画を策定するにあたり目指すべき姿は、第2期を継承して「いつまでも安心して暮らせるまち 日野」と設定し、その実現のために5つの目標を定めています。

1. 介護を支える担い手の確保と多様なニーズに対応した介護保険事業サービスの充実
2. 医療と介護の連携を推進し、有機的なネットワークを構築
3. 認知症や軽度認知障害の当事者とその家族を支える仕組みを充実
4. 地域包括支援センターを核とした支援体制の充実と地域による支え合いの仕組みを推進
5. 高齢者が尊厳を保持し、健康で自立した生活を営むための支援を充実

本市の地域包括ケアシステムの深化・推進のためには、元気で意欲と経験のある高齢者には社会の担い手としてご活躍いただき、支えの必要な高齢者は社会でしっかり支え、全ての高齢者がいつまでも健康で明るく幸せに暮らせることを謳った『日野市高齢者憲章』を踏まえ、施策を実施するよう取り組んで参ります。地域社会の市民の皆様や専門機関、事業者、行政機関等の諸力融合により、高齢者を含めた全ての世代の方々が安心して暮らせるまちづくりを進めて参りますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成30年3月

日野市長 大坪 冬彦

# 目 次

|  |           |
|--|-----------|
| <b>第1章 計画の策定にあたって</b> .....  | <b>3</b>  |
| <b>1. 策定の趣旨</b> .....  | <b>3</b>  |
| (1) 計画策定の目的.....   | 3         |
| (2) 策定の背景.....   | 3         |
| <b>2. 計画の位置づけ</b> .....  | <b>4</b>  |
| (1) 法的根拠.....  | 4         |
| (2) 他計画等との関係.....  | 5         |
| <b>3. 計画の期間</b> .....  | <b>8</b>  |
| <b>4. 「第7期介護保険事業計画」策定にあたっての主な制度改正</b> .....  | <b>9</b>  |
| (1) 「地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」.....   | 9         |
| (2) 認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）（平成27年1月）.....  | 10        |
| (3) 地域共生社会の実現.....   | 10        |
| <b>第2章 高齢者を取りまく環境</b> .....  | <b>15</b> |
| <b>1. 人口・世帯等</b> .....   | <b>15</b> |
| (1) 人口.....  | 15        |
| (2) 5歳階級別人口.....   | 17        |
| <b>2. 介護保険を取りまく状況</b> .....  | <b>19</b> |
| (1) 介護保険事業サービス等の状況.....  | 19        |
| (2) 財政状況・財政見通し.....  | 24        |
| (3) 介護人材の確保 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">アンケートから</span> .....              | 25        |
| (4) 医療的ケアから見た人材不足 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">アンケートから</span> .....        | 29        |
| (5) 生活支援サービスの利用状況について <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">アンケートから</span> .....    | 30        |
| (6) 介護者の状況について【*在宅介護実態調査から】.....   | 33        |
| (7) 介護予防の状況について <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">アンケートから</span> .....          | 37        |
| (8) 介護保険料の設定について <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">アンケートから</span> .....         | 39        |
| (9) 介護保険サービスの利用状況 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">アンケートから</span> .....        | 40        |
| (10) サービスの需要と供給 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">アンケートから</span> .....          | 41        |
| (11) 地域密着型サービスについて <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">アンケートから</span> .....       | 42        |
| (12) 本市の地域資源の分布.....   | 43        |
| (13) 介護予防・日常生活支援総合事業について <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">アンケートから</span> ..... | 44        |
| <b>3. 医療と介護との連携</b> .....  | <b>47</b> |
| (1) 医療と介護との連携について <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">アンケートから</span> .....        | 47        |
| (2) 事業者が実施する医療的ケア <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">アンケートから</span> .....        | 49        |
| (3) 看取りについて <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">アンケートから</span> .....              | 50        |
| (4) 訪問診療の周知度について <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">アンケートから</span> .....         | 52        |
| (5) 訪問歯科診療の周知度について <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">アンケート等から</span> .....      | 53        |
| (6) 通院について <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">アンケートから</span> .....               | 54        |

|  |           |
|--|-----------|
| (7) 在宅診療を行っている病院・診療所の分布 .....                                  | 55        |
| <b>4. 認知症施策の状況</b> .....                                       | <b>56</b> |
| (1) 認知症患者の将来推計 .....   | 56        |
| (2) 認知症の診断について[アンケートから] .....                                  | 56        |
| (3) 認知症の介護[アンケートから] .....                                      | 59        |
| (4) 認知症支援で困難なこと[アンケートから] .....                                 | 61        |
| (5) 認知症高齢者施策の周知度と需要について[アンケートから] .....                         | 62        |
| <b>5. 地域包括支援センターと地域での支え合いの強化</b> .....                         | <b>63</b> |
| (1) 地域活動への参加について[アンケートから] .....                                | 63        |
| (2) 日常生活の状況について[アンケートから] .....                                 | 65        |
| (3) 高齢者の日常生活圏域における拠点 .....                                     | 66        |
| (4) 地域包括支援センター[アンケートから] .....                                  | 68        |
| <b>6. 就労・健康、地域での生活について</b> .....                               | <b>69</b> |
| (1) 就労状況について[アンケートから] .....                                    | 69        |
| (2) 住まいの状況 .....   | 70        |
| (3) 地域活動への参加意向[アンケートから] .....                                  | 77        |
| (4) 外出の状況[アンケートから] .....                                       | 77        |
| (5) 高齢者の権利擁護[アンケートから] .....                                    | 78        |
| <b>7. 第2期計画で実施した事業</b> .....                                   | <b>80</b> |
| <b>8. 高齢者福祉に関する重点課題</b> .....                                  | <b>84</b> |
| 重点課題1 介護保険事業の充実 .....  | 84        |
| 重点課題2 医療と介護の連携 .....   | 85        |
| 重点課題3 認知症施策の充実 .....   | 86        |
| 重点課題4 地域包括支援センターの役割強化と地域での支え合いの充実 .....                        | 87        |
| 重点課題5 健康の維持と地域での生活の継続 .....                                    | 88        |
| <b>第3章 計画の基本的な考え方</b> .....                                    | <b>91</b> |
| <b>1. 本市の目指すべき姿</b> .....                                      | <b>91</b> |
| <b>2. 基本理念</b> .....   | <b>91</b> |
| (1) 高齢者の尊厳の保持と自立した生活を支援します。 .....                              | 91        |
| (2) 地域包括ケアシステムを深化・推進します。 .....                                 | 91        |
| (3) 持続可能な支え合いの仕組みづくりを推進します。 .....                              | 91        |
| <b>3. 施策の柱</b> .....   | <b>92</b> |
| <b>柱1</b> ：介護を支える担い手の確保と多様なニーズに対応した介護保険事業サービスを充実させていきます。 ..... | 92        |
| <b>柱2</b> ：医療と介護の連携を推進し、有機的なネットワークを構築します。 .....                | 94        |
| ◆医療と介護の連携強化 .....  | 95        |
| <b>柱3</b> ：認知症や軽度認知障害（MCI）の当事者とその家族を支える仕組みを充実させていきます。 .....    | 96        |
| ◆認知症支援体制 .....   | 97        |

|   |     |
|---|-----|
| <b>柱4</b> ：地域包括支援センターを核とした支援体制の充実と地域による支え合いの仕組みを推進します。  | 98  |
| ◆日野市の地域ケア会議の全体像   | 99  |
| <b>柱5</b> ：高齢者が尊厳を保持し、健康で自立した生活を営むための支援を充実させていきます。      | 100 |
| ◆居住支援協議会の提言に基づく居住支援施策の充実                                | 101 |
| <b>4. 高齢者施策の体系</b>                                      | 103 |
| <b>第4章 高齢者施策の展開と管理目標</b>                                | 109 |
| <b>1. 個別事業の今後の方針</b>                                    | 109 |
| <b>柱1</b> 介護を支える担い手の確保と多様なニーズに対応した介護保険事業サービスを充実させていきます。 | 109 |
| <b>柱2</b> 医療と介護の連携を推進し、有機的なネットワークを構築します。                | 127 |
| <b>柱3</b> 認知症や軽度認知障害（MCI）の当事者とその家族を支える仕組みを充実させていきます。    | 131 |
| <b>柱4</b> 地域包括支援センターを核とした支援体制の充実と地域による支え合いの仕組みを推進します。   | 135 |
| <b>柱5</b> 高齢者が尊厳を保持し、健康で自立した生活を営むための支援を充実させていきます。       | 140 |
| <b>第5章 介護保険に関する財政見通し</b>                                | 157 |
| <b>1. 介護保険財政の制度概要</b>                                   | 157 |
| (1) 財源構成  | 157 |
| (2) 介護保険料算定の手順  | 158 |
| (3) 制度改正等の保険料への影響                                       | 159 |
| <b>2. 介護保険サービスの見込み量と給付費の推計</b>                          | 160 |
| (1) 被保険者数の推計  | 160 |
| (2) 要介護（要支援）認定者数の推計                                     | 160 |
| (3) 介護サービスの見込み量と給付費の推計                                  | 161 |
| (4) 介護予防サービスの見込み量と給付費の推計                                | 162 |
| (5) 介護サービスと介護予防サービスの給付費の推計                              | 162 |
| <b>3. 平成30年度から平成32年度の標準給付費見込額</b>                       | 163 |
| <b>4. 地域支援事業費の見込み</b>                                   | 163 |
| <b>5. 介護保険料の算出</b>                                      | 164 |
| (1) 介護保険料収納必要額の算定                                       | 164 |
| (2) 所得段階設定と推計人口   | 165 |
| (3) 介護保険料基準額の算定   | 166 |
| <b>第6章 計画の推進のために</b>                                    | 171 |
| <b>1. 「諸力融合」を実現するため</b>                                 | 171 |
| (1) 市民  | 171 |
| (2) 自治会   | 171 |
| (3) 団体  | 171 |
| (4) サービス提供事業者等  | 172 |
| (5) 市   | 172 |

|                                    |     |
|------------------------------------|-----|
| <b>2. 計画の進行管理</b> .....            | 173 |
| (1) 推進体制 .....                     | 173 |
| (2) 計画の進行管理体制 .....                | 173 |
| (3) 情報公開 .....                     | 174 |
| (4) 保険者機能の強化のための「自立支援・重度化防止」 ..... | 175 |

## 資料編

|  |     |
|--|-----|
| <b>1. 第6期介護保険事業計画における給付費の実績値</b> .....         | 178 |
| <b>2. 日野市介護保険運営協議会</b> .....                   | 180 |
| (1) 日野市介護保険運営協議会設置要綱 .....                     | 180 |
| (2) 日野市介護保険運営協議会委員名簿 .....                     | 182 |
| (3) 検討経過 .....                                 | 183 |
| <b>3. 「第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査」の概要</b> ..... | 184 |
| (1) 高齢者実態調査 .....                              | 184 |
| (2) 居宅介護支援事業所等調査 .....                         | 185 |
| (3) サービス提供主体調査 .....                           | 185 |
| (4) 住宅市場調査 .....                               | 185 |
| <b>4. パブリックコメントの概要</b> .....                   | 186 |
| <b>5. 保険者機能の強化 平成30年度の取組み</b> .....            | 187 |



## コラム紹介

|   |     |
|---|-----|
| <b>1. 明日の介護の担い手を育成する</b><br>「生活援助型スタッフ育成研修」 .....                   | 111 |
| <b>2. 地域で取り組む介護予防</b><br>「ひの健幸貯筋体操」 .....                           | 119 |
| <b>3. ねたきり高齢者の方、ご家族様へのサービス</b><br>「ねたきり高齢者看護手当・おむつ給付サービス」 .....     | 126 |
| <b>4. 平成29年度在宅療養の普及啓発の取組みの紹介</b><br>～市民と専門職が直接対話するイベント！～ .....      | 129 |
| <b>5. 医療連携型認知症カフェ『森の茶屋』</b><br>～気軽に認知症の相談ができるカフェ～ .....             | 134 |
| <b>6. 日野市の居住支援の取組み</b><br>～高齢者の住み替えをお手伝い～ .....                     | 147 |
| <b>7. 「支援を必要とする方を災害から守るための取組み</b><br>～災害に備えた自助・共助の地域づくりを目指して～ ..... | 154 |



# 第1章 計画の策定にあたって

---



## 第1章 計画の策定にあたって

### 1. 策定の趣旨

#### (1) 計画策定の目的

この計画は、日野市の高齢者福祉施策についての基本的な考え方を示し、併せてその実現のための施策を定めるために策定するものです。

本計画の計画期間は、平成30年度から平成32年度となりますが、今後、更に急速に進展する高齢化を踏まえ、団塊世代が後期高齢者の仲間入りをする平成37年（2025年）、団塊ジュニア世代が高齢者となる平成52年（2040年）を視野に入れた計画の推進を目的として策定します。

#### (2) 策定の背景

少子高齢化や、要介護高齢者の増加、高齢者のみの世帯の増加が急速に進行する中、限られた市の財源を生かし、高齢者が安心して生活できるまちを実現するためには、高齢者施策を計画的に推進することが不可欠です。

平成23年6月に、「介護サービスの基盤強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」が可決され、地域包括ケアシステムの整備を進めることが求められるようになりました。

そこで、日野市では、平成24年度から始まる『第5期日野市介護保険事業計画』の策定にあたっては、高齢者福祉施策を総合的に推進するため、『日野市介護保険事業計画』、『シルバー日野人安心いきいきプラン』、一人ひとりが自身の状況に応じた住まいで、自分らしく安心して生活することができる環境づくりを進めるため、『高齢者居住安定確保計画』の3つの計画を統合した『日野市高齢者福祉総合計画』を推進してきました。

そして、平成26年6月には、「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律」が施行されました。これを受けて、平成27年3月には『第2期日野市高齢者福祉総合計画』を策定し、地域包括ケアシステムの構築を進めてきました。

その後、平成29年6月には「地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」が成立し、自立支援・重度化防止に向けた保険者機能の強化等の取組み、医療・介護の連携等、地域共生社会の実現に向けた取組などが推進されることになりました。

これを踏まえ、平成30年度から始まる『第7期介護保険事業計画』においては、地域包括ケアの深化のための方向性の継承および在宅医療と介護との連携等の取組を本格化しながら、高齢者福祉・保健施策、高齢者の住宅政策を総合的に定める『第3期日野市高齢者福祉総合計画』を策定しました。

# 第1章 計画の策定にあたって

## 2. 計画の位置づけ

### (1) 法的根拠

この計画は、それぞれの施策について、次の法的根拠に基づき策定します。

#### 1) 介護保険事業計画

| 根拠法令 | 介護保険法 第117条 第1項  |
|------|--|
| 策定事項 | <p>ア 日常生活圏域における各年度の認知症対応型共同生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護及び地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護に係る必要利用定員総数その他の介護給付等対象サービスの種類ごとの量の見込み</p> <p>イ 各年度における地域支援事業の量の見込み</p> <p>ウ その他、次の項目を定めるよう努める</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 介護給付等対象サービスの見込量の確保のための方策</li><li>② 地域支援事業の見込量の確保のための方策</li><li>③ 介護給付等対象サービスの種類ごとの量、保険給付に要する費用の額、地域支援事業の量、地域支援事業に要する費用の額及び保険料の水準に関する中長期的な推計</li><li>④ 指定居宅サービスの事業、指定地域密着型サービスの事業又は指定居宅介護支援の事業を行う者相互間の連携の確保に関する事業その他の介護給付等対象サービス（介護給付に係るものに限る。）の円滑な提供を図るための事業に関する事項</li><li>⑤ 指定介護予防サービスの事業、指定地域密着型介護予防サービスの事業又は指定介護予防支援の事業を行う者相互間の連携の確保に関する事業その他の介護給付等対象サービス（予防給付に係るものに限る。）の円滑な提供及び地域支援事業の円滑な実施を図るための事業に関する事項</li><li>⑥ 認知症である被保険者の地域における自立した日常生活の支援に関する事項、居宅要介護被保険者及び居宅要支援被保険者に係る医療その他の医療との連携に関する事項、高齢者の居住に係る施策との連携に関する事項その他の被保険者の地域における自立した日常生活の支援のため必要な事項</li></ul> |

## 2) 老人福祉計画

|      |   |
|------|---|
| 根拠法令 | 老人福祉法 第20条の8 第1項  |
| 策定事項 | ア 確保すべき老人福祉事業（※）の量の目標<br>イ 老人福祉事業の量の確保のための方策<br>ウ その他老人福祉事業の供給体制の確保に関し必要な事項 |

※老人福祉事業：老人居宅生活支援事業及び老人福祉施設による事業

## 3) 高齢者居住安定確保計画

|      |   |
|------|---|
| 根拠法令 | 高齢者の居住の安定確保に関する法律 第3条 第1項<br>高齢者の居住の安定の確保に関する基本的な方針   |
| 策定事項 | ア 高齢者に対する賃貸住宅及び老人ホームの供給の目標<br>イ 高齢者に対する賃貸住宅及び老人ホームの供給の促進に関する事項<br>ウ 高齢者が入居する賃貸住宅の管理の適正化に関する事項<br>エ 高齢者に適した良好な居住環境を有する住宅の整備の促進に関する事項<br>オ 高齢者居宅生活支援事業の用に供する施設の整備の促進に関する事項<br>カ 高齢者居宅生活支援体制の確保に関する事項<br>キ その他高齢者の居住の安定の確保に関し必要な事項 |

## 4) その他

|      |                             |
|------|-----------------------------|
| 対象施策 | 高齢者に関わる社会参加、就労、防災、福祉のまちづくり等 |
|------|-----------------------------|

## (2) 他計画等との関係

この計画は、高齢者福祉総合計画と関連する以下の各種計画において定められた市政の方向性や事業との整合を図っています。

## 1) 上位計画

## ①第5次日野市基本構想・基本計画 【計画期間：平成23年度～平成32年度】

「第5次日野市基本構想・基本計画」では、市がめざす将来像や実現するための基本施策等を定めています。平成26年度に実施した2020プラン中間検証等を踏まえ、計画年次の後半5か年を対象とした「後期基本計画」（平成28年度から平成32年度まで）を策定しました。

# 第1章 計画の策定にあたって

---

## ②市政運営基本3方針～ヘルスケア・ウェルネス戦略

平成25年に「市政運営基本3方針」として、①住み慣れた地域で生き、看取られる、暮らし・福祉・医療の展開、②日野市の良さである恵まれた社会的・自然的資源を生かし地域の個性を伸ばすまちづくりの推進、③厳しい財政状況を踏まえた経営戦略に基づく市政の運営を掲げ、その方針のもとに「人口バランス・定住化促進戦略」「産業立地強化・雇用確保戦略」「ヘルスケア・ウェルネス戦略」の基本3戦略により、戦略相互の関係を踏まえた分野横断・全庁的な取組として推進する事を位置づけました。

---

## ③第5次日野市行財政改革大綱

【改革期間：平成29年度～平成32年度】

人口減少や高齢化の進展、老朽化した公共施設の更新などにより、市の財政運営が厳しさを増すことが予想される将来において、増大する行政需要や新しい政策課題に対応できる持続可能な行財政基盤の確保を図るために「第5次日野市行財政改革大綱・実施計画」を策定しました。

---

## ④日野市まち・ひと・しごと創生総合戦略

【期間：平成27年度～平成31年度】

平成26年度に制定された、まち・ひと・しごと創生法に基づき、平成27年度に日野市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました。この戦略の中では4つの基本目標を定めており、4番目の基本目標に「健康に住み続けられる潤いのある地域づくり」を掲げています。また、その目標を実現するための具体的な施策に「住み慣れた地域で生き看取られる暮らしの実現」を定め、多摩平の森A街区の地域包括ケアモデルや地域医療政策、介護予防事業などを位置づけています。

---

## ⑤日野市生涯活躍のまち基本計画

【計画期間：平成28年度～平成32年度】

日野市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、地域再生計画として「日野市郊外都市地域居住循環型生涯活躍のまち推進事業」が内閣府に認定されました。

この「生涯活躍のまち」は、本人の希望に基づき、市内における住替えを支援する事を目的として、関係する住宅・不動産事業者、金融機関、福祉事業者、医療機関、大学、交通事業者、住民など多様な方々の参画と連携により、日野市に住み続けるための地域の資源や特性に応じた地域ごとの取組創出を目指して策定する計画です。

---

## 2) 関連計画

### ①ともに支え合うまちプラン（第3期日野市地域福祉計画）

【計画期間：平成27年度～平成31年度】

「ともに支え合い 安全・安心で元気に暮らせるまち 日野」の実現に向け、平成22年度に策定した第2期計画を引継ぎ発展させながら、これまでの成果を踏まえ、平成27年3月に『ともに支え合うまちプラン（第3期日野市地域福祉計画）』を策定しました。地域福祉推進の視点から福祉関連の個別計画を横断する計画です。

---

## ②第3期「日野人げんき！」プラン

【計画期間：平成28年度～平成32年度】

国が策定した「健康日本21」、東京都が作成した「東京都健康推進プラン21」の趣旨を踏まえた日野市の健康増進計画であり、日野市ヘルスケア・ウェルネス戦略の方針を踏まえ、関連する市の個別計画との整合性を図り、重点に取り組む施策を中心に『第3期「日野人げんき！」プラン』を策定しました。

## ③障害者保健福祉ひの6か年プラン(障害者計画)

【計画期間：平成30年度～平成35年度】

第5期日野市障害福祉計画・第1期障害児福祉計画(障害福祉計画・障害児福祉計画)

【計画期間：平成30年度～平成32年度】

近年行われた障害者施策に関する法律等の整備を踏まえ、障害の有無にかかわらず、基本理念「ともにいきるまち日野」の実現に向けて、これまでの計画を発展させながら障害者計画を策定しています。また、この障害者計画との調和を確保し、第5期日野市障害福祉計画・第1期障害児福祉計画を策定しています。

## ④日野市スポーツ推進計画

【計画期間：平成27年度～平成32年度】

年代や運動能力、障害の有無等に関係なく、すべての市民がそれぞれのライフスタイルに応じて楽しみ、関わっていきける「する」・「観る」・「支える」スポーツすべてを「スポーツ活動」と捉える『日野市スポーツ推進計画』を平成27年3月に策定しました。

## ⑤日野市ユニバーサルデザインまちづくり推進計画(第二次日野市バリアフリー基本構想)

【整備期間：平成24年度～平成32年度】

平成21年から施行している日野市ユニバーサルデザイン推進条例に規定されるユニバーサルデザインのまちづくりに関する施策を総合的かつ計画的に進めるため、平成24年6月に『日野市ユニバーサルデザイン推進計画(第二次日野市バリアフリー基本構想)』を策定しました。

## ⑥日野市住宅マスタープラン

【計画期間：平成27年度～平成36年度】

高齢化や人口減少社会への移行、住宅に求められるニーズの多様化など、住環境に関する社会情勢が大きく変容しており、今後、まちや住宅の価値・魅力が高まり、誰もが生き生きと暮らすことができる住宅施策を総合的に進めるため、『日野市住宅マスタープラン』を改訂しました。

## ⑦第3期日野市食育推進計画

【計画期間：平成29年度～平成33年度】

平成21年に制定された「日野市みんなですすめる食育条例」に基づき食育を推進しています。「食」を取り巻く環境が大きく変化するなか、市民一人ひとりが生涯を通じて自ら食のあり方について考え、健全な食生活を実践する力を身につけられるよう、あらゆる世代を対象とした「第3期日野市食育推進計画」を策定しました。

# 第1章 計画の策定にあたって

## 3) 東京都の計画(東京都高齢者保健福祉計画、高齢者の居住安定確保プラン)

### ① 東京都高齢者保健福祉計画

東京都高齢者保健福祉計画は、老人福祉法第20条の9に基づく都道府県老人福祉計画及び介護保険法第118条に基づく都道府県介護保険事業支援計画を東京都における高齢者の総合的・基本的計画として一体的に作成したものです。

### ② 高齢者の居住安定確保プラン

高齢者の居住安定確保プランは、生活の基盤となる住宅や特別養護老人ホームなどの「住まい」について、高齢者が多様なニーズに応じた居住の場を選択でき、安全に安心して暮らすことができる環境づくりを推進するための指針として、平成22年9月に策定されたものです(平成24年8月に改正)。さらに「東京都長期ビジョン」及び「第6期東京都高齢者保健福祉計画」の策定等を踏まえ、プランを平成27年3月に改定しました。

## 3. 計画の期間

介護保険法第117条第1項において、介護保険事業計画は3年を1期とするよう規定されていることから、本計画の計画期間は、平成30年度から平成32年度までの3か年としますが、前述の通り、団塊世代が後期高齢者の仲間入りをする平成37年(2025年)および団塊世代ジュニア世代が高齢者に達する平成52年(2040年)を見据えた中・長期的な視野に立った計画とします。計画の最終年度の平成32年度に見直しを行い、平成33年度を始期とする次期計画を策定する予定です。

| 区分          | 平成24年度   | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度   | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度   | 平成31年度 | 平成32年度 | 平成33年度   | 平成34年度 | 平成35年度 | 平成36年度   | 平成37年度 | 平成38年度 |
|-------------|--|--------|--------|--|--------|--------|--|--------|--------|--|--------|--------|--|--------|--------|
|             | 2012   | 2013   | 2014   | 2015   | 2016   | 2017   | 2018   | 2019   | 2020   | 2021   | 2022   | 2023   | 2024   | 2025   | 2026   |
|             | <2025年までの見直し>  |        |        |  |        |        |  |        |        |  |        |        |  |        |        |
| 高齢者保健福祉計画   | <b>日野市<br/>高齢者福祉<br/>総合計画<br/>(平成24年度～<br/>平成26年度)</b> |        |        | <b>第2期<br/>日野市<br/>高齢者福祉<br/>総合計画<br/>(平成27年度～<br/>平成29年度)</b> |        |        | <b>第3期<br/>日野市<br/>高齢者福祉<br/>総合計画<br/>(平成30年度～<br/>平成32年度)</b> |        |        | <b>第4期<br/>日野市<br/>高齢者福祉<br/>総合計画<br/>(平成33年度～<br/>平成35年度)</b> |        |        | <b>第5期<br/>日野市<br/>高齢者福祉<br/>総合計画<br/>(平成36年度～<br/>平成38年度)</b> |        |        |
| 介護保険事業計画    |  |        |        |  |        |        |  |        |        |  |        |        |  |        |        |
| 高齢者居住安定確保計画 |  |        |        |  |        |        |  |        |        |  |        |        |  |        |        |

## 4. 「第7期介護保険事業計画」策定にあたっての主な制度改正

## (1) 「地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」

(平成29年6月成立)

| 主な法改正等の内容              |  |
|------------------------|--|
| 改正の趣旨                  | 地域包括ケアシステムを強化するため、市町村介護保険事業計画の記載事項への被保険者の地域における自立した日常生活の支援等に関する施策等の追加、当該施策の実施に関する都道府県及び国による支援の強化、長期療養が必要な要介護者に対して医療及び介護を一体的に提供する介護医療院の創設、一定以上の所得を有する要介護被保険者等の保険給付に係る利用者負担の見直し並びに被用者保険等被保険者に係る介護給付費・地域支援事業支援納付金の額の算定に係る総報酬割の導入等の措置を講ずること。   |
| 介護保険法等の一部改正（平成30年4月施行） | <p>I 地域包括ケアシステムの深化・推進</p> <p>1. 自立支援・重度化防止に向けた保険者機能の強化等の取組みの推進（介護保険法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全市町村が保険者機能を発揮し、自立支援、重度化防止に向けて取り組む仕組みの制度化</li> <li>・国から提供されたデータを分析の上、介護保険事業（支援）計画を策定。計画に介護予防・重度化防止等の取組内容と目標を記載</li> <li>・都道府県による市町村に対する支援事業の創設</li> <li>・財政的インセンティブの付与の規定の整備</li> <li>・介護給付の適正化</li> </ul> <p>2. 医療・介護の連携等の推進（介護保険法、医療法）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 日常的な医学管理や看取り、ターミナル等の機能と生活支援を兼ね備えた、新たな介護保険施設（介護医療院）を創設</li> <li>② 医療、介護の連携等に関し、都道府県による市町村に対する必要な情報の提供その他の支援の規定を整備</li> </ol> <p>3. 地域共生社会の実現に向けた取組の推進等（社会福祉法、介護保険法、障害者総合支援法、児童福祉法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村による地域住民と行政等との協働による包括的支援体制づくり、福祉分野の共通事項を記載した地域福祉計画の策定の努力義務化</li> <li>・高齢者と障害児者が同一事務所でサービスを受けやすくするため、介護保険と障害福祉制度に新たな共生型サービスを位置づける。</li> </ul> <p>II 介護保険制度の持続可能性の確保</p> <p>1. 2割負担者のうち、特に所得の高い人について3割負担とする。（介護保険法）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年8月以降、年金収入等が年間280万円以上の方は2割負担、同じく年間340万円以上の方は3割負担</li> </ul> <p>2. 介護納付金の総報酬割の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各医療保険者が納付する介護給付金（40～64歳の保険料）について、総報酬割合とする。</li> </ul> |

資料：地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律のポイント（厚生労働省）

# 第1章 計画の策定にあたって

## (2) 認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）（平成 27 年 1 月）

|     |   |
|-----|---|
| 考え方 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指します。</li> <li>・ 対象期間は団塊の世代が 75 歳以上となる 2025（平成 37）年を目途とします。</li> <li>・ 平成 29 年の介護保険法の改正により、認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）の考え方が制度上明確化されました。</li> </ul>   |
| 主な柱 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本的な考え方に基づき、以下の 7 つの柱に沿って総合的に施策を推進します。</li> <li>① 認知症への理解を深めるための普及・啓発の推進</li> <li>② 認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供</li> <li>③ 若年性認知症施策の強化</li> <li>④ 認知症の人の介護者への支援</li> <li>⑤ 認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくりの推進</li> <li>⑥ 認知症の予防法、診断法、治療法、リハビリテーションモデル、介護モデル等の研究開発及びその成果の普及の推進</li> <li>⑦ 認知症の人やその家族の視点の重視</li> </ul> |

資料：認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）（厚生労働省）

## (3) 地域共生社会の実現

|      |   |
|------|---|
| 基本方針 | <p>制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会のことで。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 公的支援の『縦割り』から『丸ごと』への転換 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個人や世帯の抱える複合的課題などへの包括的な支援</li> <li>・ 人口減少に対応する、分野をまたがる総合的サービス提供の支援</li> </ul> </li> <li>② 『我が事』・『丸ごと』の地域づくりを育む仕組みへの転換 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民の主体的な支え合いを育み、暮らしに安心感と生きがいを生み出す</li> <li>・ 地域の資源を活かし、暮らしと地域社会に豊かさを生み出す</li> </ul> </li> </ul>  |
| 主な施策 | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域課題の解決力の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民相互の支え合い機能を強化、公的支援と協働して、地域課題の解決を試みる体制を整備【29 年制度改正】</li> <li>・ 複合課題に対応する包括的相談支援体制の構築【29 年制度改正】</li> <li>・ 地域福祉計画の充実【29 年制度改正】</li> </ul> </li> <li>② 地域を基盤とする包括的支援の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域包括ケアの理念の普遍化：高齢者だけでなく、生活上の困難を抱える方への包括的支援体制の構築</li> <li>・ 共生型サービスの創設【29 年制度改正】</li> <li>・ 市町村の地域保健の推進機能の強化、保健福祉横断的な包括的支援のあり方の検討</li> </ul> </li> <li>③ 地域丸ごとのつながりの強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多様な担い手の育成・参画、「地域共生社会」の実現、民間資金活用の推</li> </ul> </li> </ul> |

#### 4. 「第7期介護保険事業計画」策定にあたっての主な制度改正

|  |  |
|--|--|
|  | <p>進、多様な就労・社会参加の場の整備</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 社会保障の枠を超え、地域資源（耕作放棄地、環境保全など）と丸ごとつながることで地域に「循環」を生み出す、先進的取組を支援</li></ul> <p>④ 専門人材の機能強化・最大活用</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 対人支援を行う専門資格に共通の基礎課程創設の検討</li><li>• 福祉系国家資格を持つ場合の保育士養成課程・試験科目の一部免除の検討</li></ul> |
|--|--|

資料：地域共生社会の実現に向けた取組の推進（厚生労働省）



## 第2章 高齢者を取りまく環境

---



## 第2章 高齢者を取りまく環境

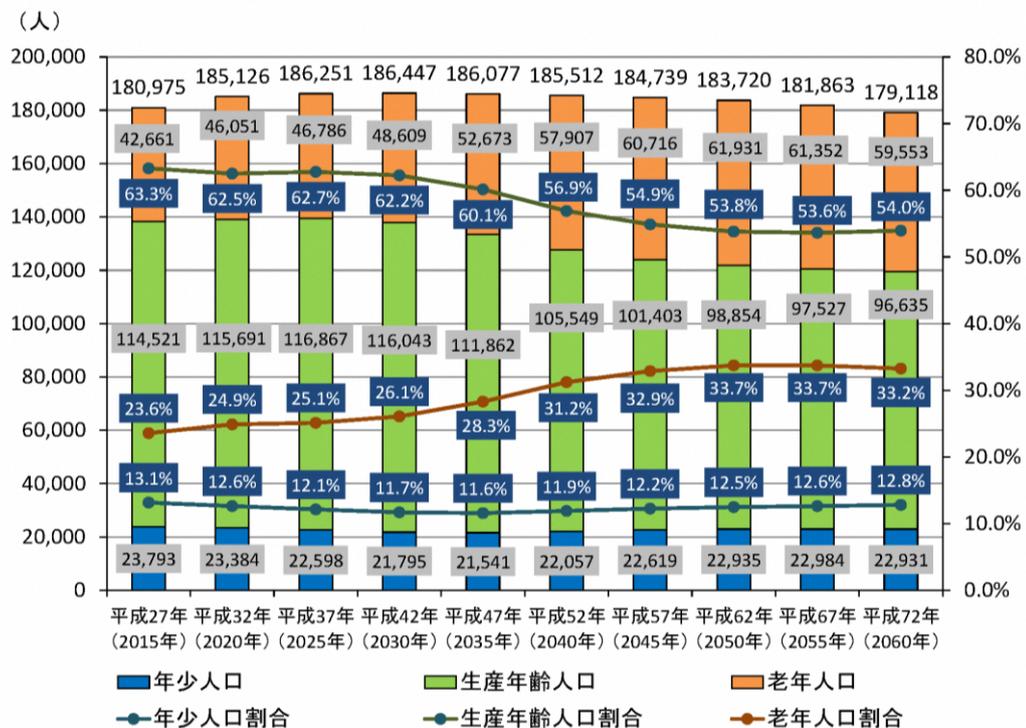
### 1. 人口・世帯等

#### (1) 人口

日野市の人口動態を見ると、平成29年までは人口は増加しており、平成29年1月の住民基本台帳人口で183,589人となっています。一方、人口構成を見ると、平成29年では高齢化率が24.3%、75歳以上の人口比率が11.9%と、高齢化率・75歳以上の人口比率はともに上昇傾向です。また、日野市人口ビジョンによれば、今後は平成42年をピークに人口の減少が見込まれています。

高齢者と生産年齢人口の比率を見ると、平成27年では、一人の高齢者を2.7人の生産年齢人口が支えているのに対し、平成37年では2.5人となり、平成52年では1.8人となります。

■ 将来推計人口（日野市人口ビジョンから）



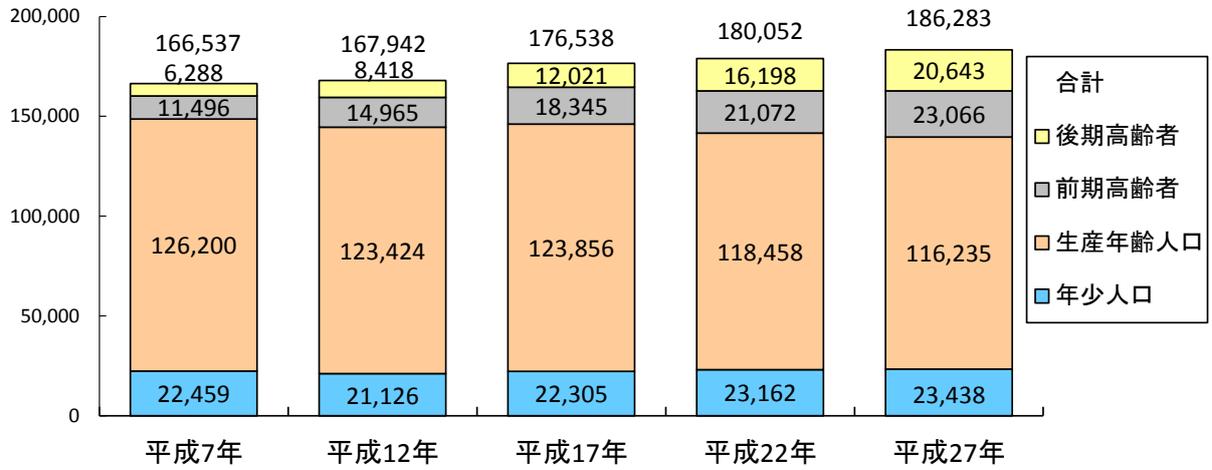
■ 高齢者人口と生産年齢人口比率の推移



(注) 1. 各年10月1日現在 2. 推計のため、合計が一致しません。  
資料：総務省『国勢調査報告』(平成27年以前)  
日野市人口ビジョン(平成28年3月)

## 第2章 高齢者をとくまく環境

■ 年齢区分別人口推移



資料：総務省『国勢調査報告』

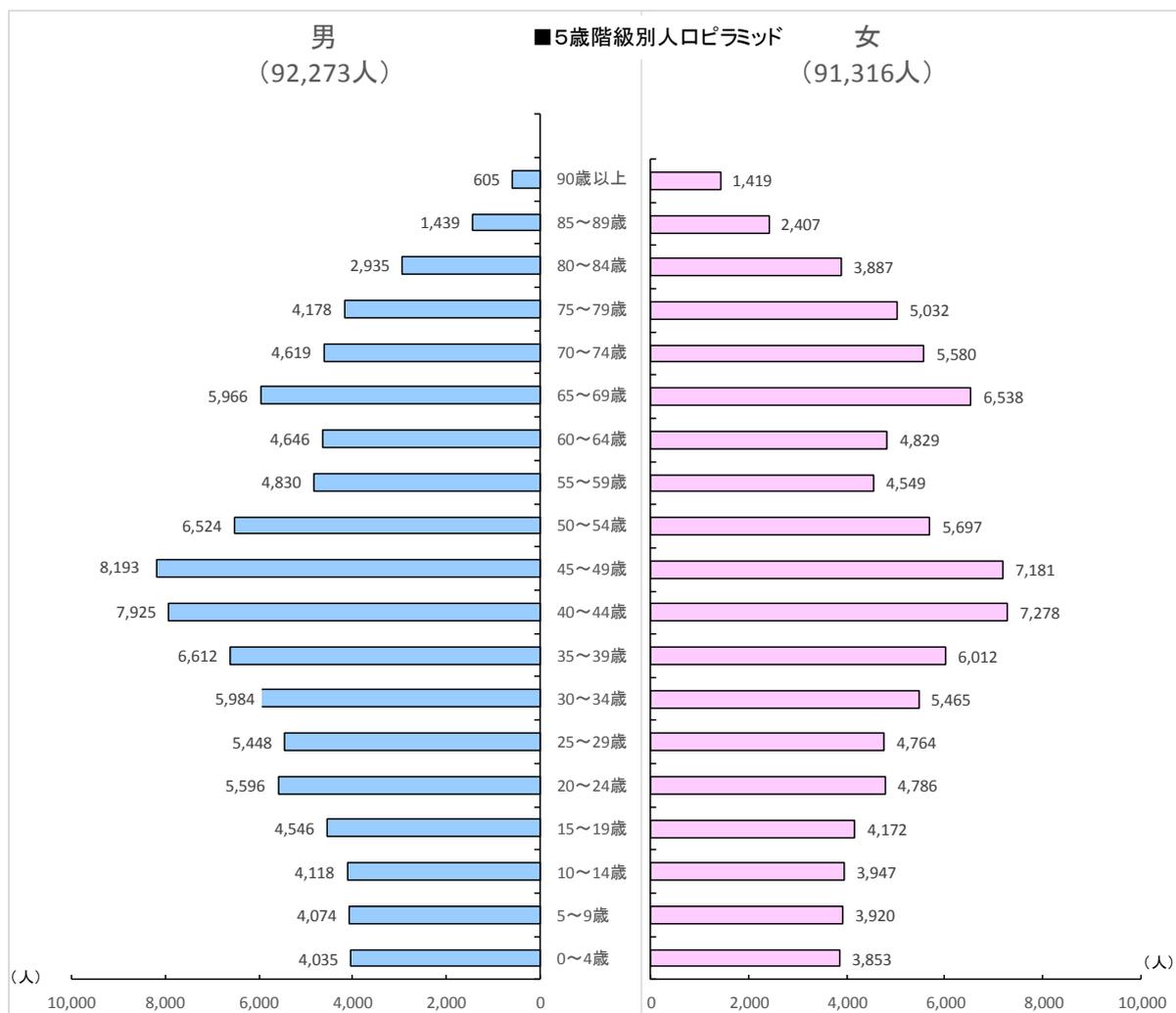
## (2) 5歳階級別人口

平成 29 年 1 月現在における 5 歳階級別人口分布（人口ピラミッド）をみると、日野市で最も多い年代は、男性は 45 歳から 49 歳、女性は 40 歳から 44 歳までの働き盛りの層となっています。

なお、今後は高齢化率もやや上昇しますが、特に後期高齢者比率については「団塊の世代」が順次後期高齢者に移行することから、今後 10 年間で大幅に増加します。具体的には、平成 37 年（2025 年）推計を見ると、団塊の世代が後期高齢者となり、高齢化率が 26.7%、75 歳以上が 16.6% となります。また、平成 52 年（2040 年）推計を見ると、団塊ジュニア世代が前期高齢者となり、高齢化率が 34.4%、75 歳以上が 18.4% となります。

### 【5歳階級別人口ピラミッド】

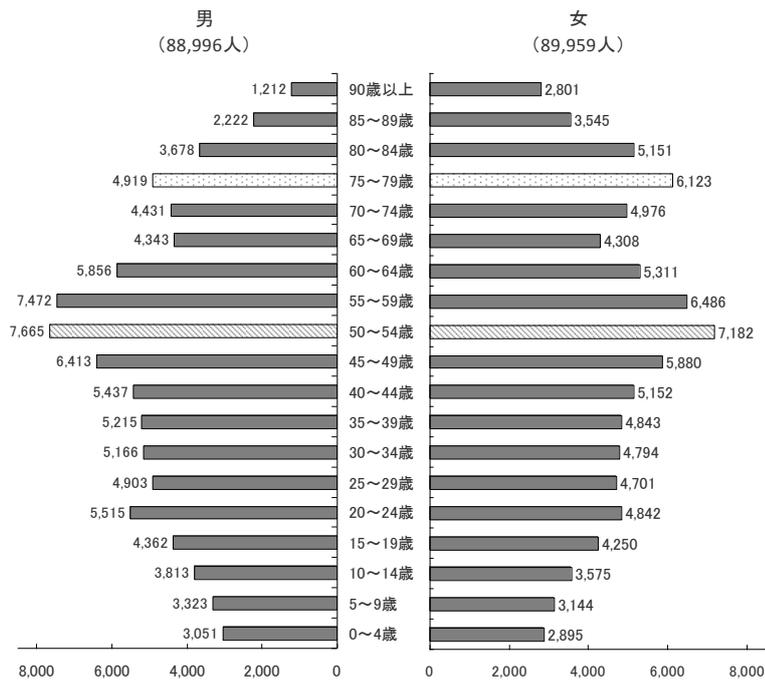
■平成 29 年(2017 年) 高齢化率:24.3%、75 歳以上 11.9%



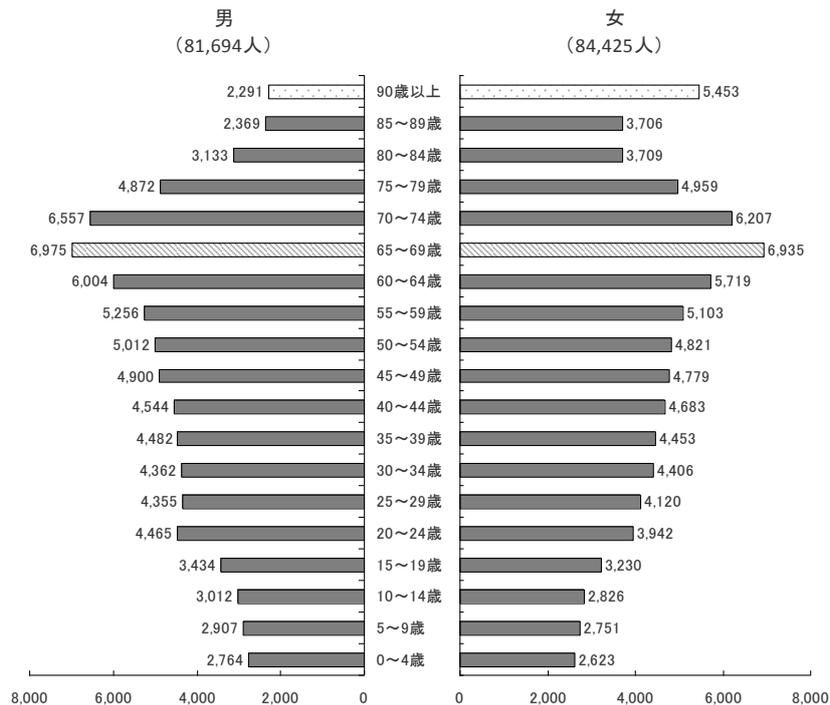
資料：住民基本台帳による東京都の世帯と人口（日野市）平成 29 年 1 月

## 第2章 高齢者をとくまく環境

### ■ 平成 37 年(2025 年) 高齢化率:26.7%、75 歳以上:16.6%



### ■ 平成 52 年(2040 年) 高齢化率:34.4%、75 歳以上:18.4%



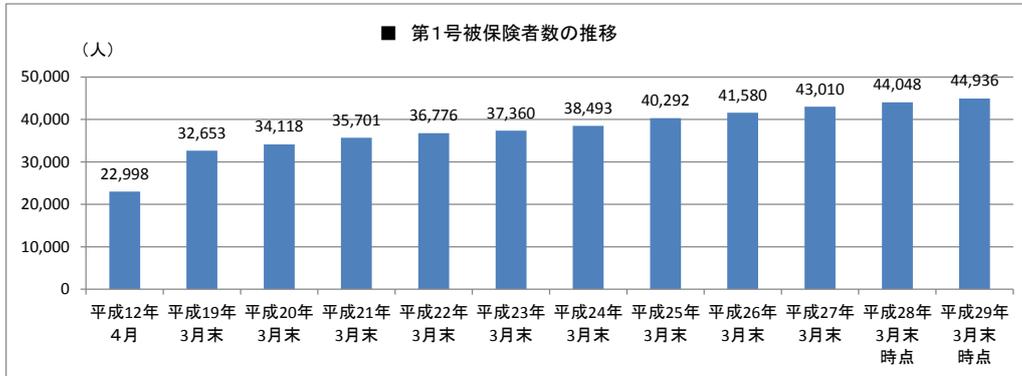
資料：国立社会保障・人口問題研究所 男女・年齢（5歳）階級別データ『日本の地域別将来推計人口』（平成 25 年 3 月推計）  
 ※推計の出発点となる基準人口は、総務省統計局『平成 22 年国勢調査による基準人口』による平成 22（2010 年）10 月 1 日現在男女年齢各歳別人口（総人口）

2. 介護保険をとりまく状況

(1) 介護保険事業サービス等の状況

① 第1号被保険者数の推移

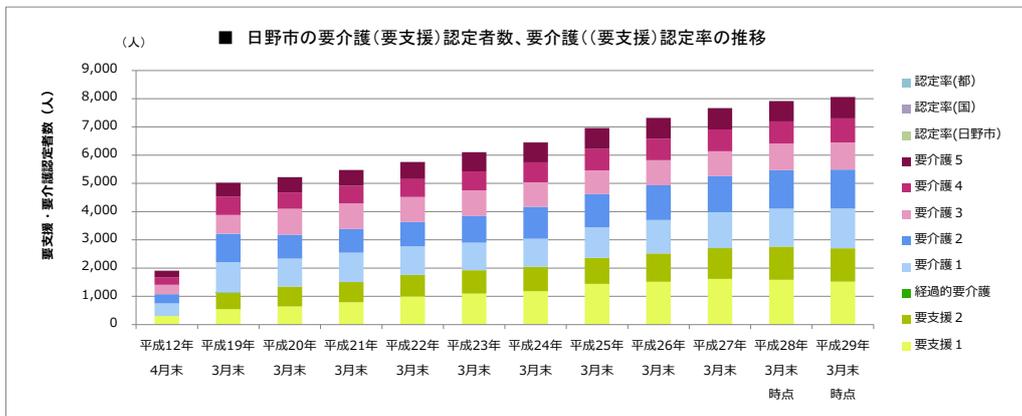
新たに高齢者になった方のほうが、お亡くなりになる方より多いため、第1号被保険者数は増加しており、平成29年3月末時点では、44,936人となっています。



資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（平成27,28年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）

② 要介護（要支援）認定者数、認定率の推移

介護保険制度が始まった平成12年4月と、平成29年3月を比較すると、第1号被保険者数は約2倍になっていますが、認定者数では約4倍となっています。要介護（要支援）認定者数の推移をみると、要支援、要介護とも増加傾向となっています。要支援は近年横ばいになるのに対して、特に要介護1の方が増加しています。認定率は、都の水準とほぼ同様ですが、近年伸び率はやや鈍化しています。



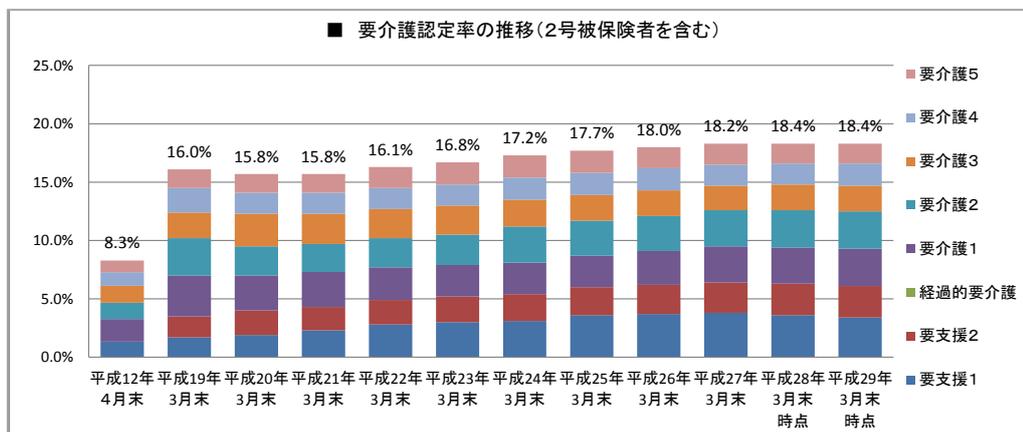
|          | 平成12年4月末 | 平成19年3月末 | 平成20年3月末 | 平成21年3月末 | 平成22年3月末 | 平成23年3月末 | 平成24年3月末 | 平成25年3月末 | 平成26年3月末 | 平成27年3月末 | 平成28年3月末 | 平成29年3月末 |
|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 要支援1     | 306      | 545      | 642      | 793      | 999      | 1,098    | 1,185    | 1,442    | 1,516    | 1,617    | 1,586    | 1,521    |
| 要支援2     |          | 578      | 705      | 712      | 756      | 828      | 860      | 922      | 1,001    | 1,090    | 1,173    | 1,178    |
| 経過的要介護   |          | 1        | 0        | 0        | 0        | 0        | 0        | 0        | 0        | 0        | 0        | 0        |
| 要介護1     | 445      | 1,091    | 992      | 1,040    | 1,016    | 976      | 995      | 1,082    | 1,186    | 1,277    | 1,350    | 1,415    |
| 要介護2     | 324      | 1,001    | 843      | 843      | 866      | 940      | 1,129    | 1,173    | 1,231    | 1,283    | 1,360    | 1,376    |
| 要介護3     | 334      | 666      | 919      | 908      | 885      | 915      | 869      | 846      | 889      | 872      | 941      | 962      |
| 要介護4     | 265      | 655      | 582      | 620      | 629      | 671      | 707      | 755      | 760      | 773      | 785      | 852      |
| 要介護5     | 231      | 493      | 534      | 557      | 607      | 676      | 707      | 745      | 741      | 754      | 725      | 762      |
| 認定率(日野市) | 8.3%     | 16.0%    | 15.8%    | 15.8%    | 16.1%    | 16.8%    | 17.2%    | 17.7%    | 18.0%    | 18.2%    | 18.4%    | 18.3%    |
| 認定率(国)   | 10.1%    | 16.1%    | 16.0%    | 16.0%    | 16.3%    | 17.0%    | 17.5%    | 18.0%    | 18.2%    | 18.4%    | 18.5%    | 18.7%    |
| 認定率(都)   |          | 16.4%    | 16.5%    | 16.5%    | 16.8%    | 17.4%    | 17.8%    | 18.1%    | 18.2%    | 18.3%    | 18.3%    | 18.3%    |

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（平成27,28年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）  
平成12年は、要支援が1, 2に別れていないため、グラフでは「要支援1」の色で表記  
平成29年3月末の要支援1の減少は、28年度に介護予防・日常生活支援総合事業を開始し、要支援相当の方が介護認定を受けずに、介護予防・日常生活支援総合事業の対象者となったためと推測される。

## 第2章 高齢者をとりまく環境

### ③ 要介護（要支援）認定率

日野市の認定率は、都の平成21年3月末から増加傾向でしたが、平成29年3月末にはほぼ横ばいとなっています。現状では、要介護3以上の重度の方の割合はやや低下傾向となっている反面、要支援2から要介護1の割合が増加しているため、これらの方が引き続き地域の中で生活できるよう、居宅サービスや地域密着型サービスの強化・充実が必要です。



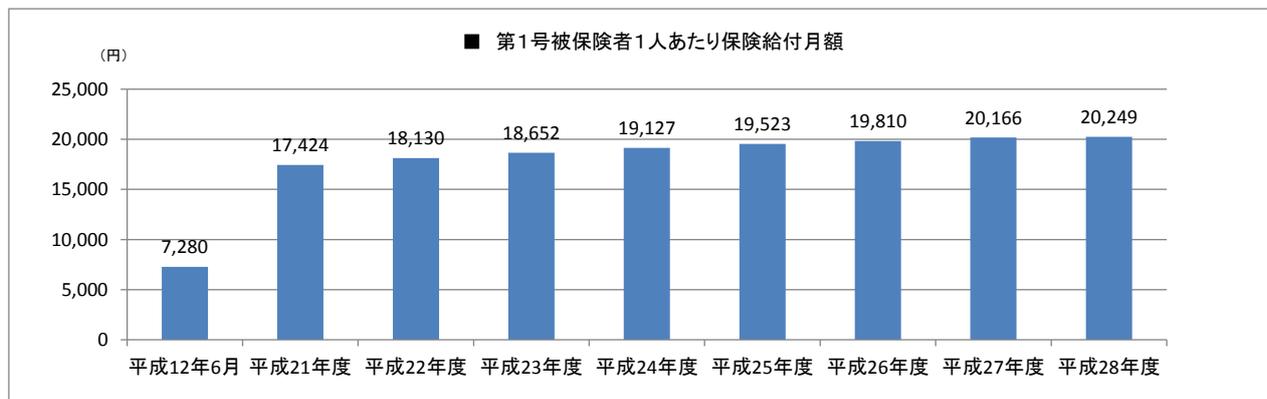
|     |               | 平成12年<br>4月末 | 平成19年<br>3月末 | 平成20年<br>3月末 | 平成21年<br>3月末 | 平成22年<br>3月末 | 平成23年<br>3月末 | 平成24年<br>3月末 | 平成25年<br>3月末 | 平成26年<br>3月末 | 平成27年<br>3月末 | 平成28年<br>3月末<br>時点 | 平成29年<br>3月末<br>時点 |
|-----|---------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------------|--------------------|
| 日野市 | 要支援1          |              | 1.7%         | 1.9%         | 2.3%         | 2.8%         | 3.0%         | 3.1%         | 3.6%         | 3.7%         | 3.8%         | 3.6%               | 3.4%               |
| 日野市 | 要支援2          | 1.3%         | 1.8%         | 2.1%         | 2.0%         | 2.1%         | 2.2%         | 2.3%         | 2.4%         | 2.5%         | 2.6%         | 2.7%               | 2.7%               |
| 日野市 | 経過的要介護        | 0.0%         | 0.0%         | 0.0%         | 0.0%         | 0.0%         | 0.0%         | 0.0%         | 0.0%         | 0.0%         | 0.0%         | 0.0%               | 0.0%               |
| 日野市 | 要介護1          | 1.9%         | 3.5%         | 3.0%         | 3.0%         | 2.8%         | 2.7%         | 2.7%         | 2.7%         | 2.9%         | 3.1%         | 3.1%               | 3.2%               |
| 日野市 | 要介護2          | 1.4%         | 3.2%         | 2.5%         | 2.4%         | 2.5%         | 2.6%         | 3.1%         | 3.0%         | 3.0%         | 3.1%         | 3.2%               | 3.2%               |
| 日野市 | 要介護3          | 1.5%         | 2.2%         | 2.8%         | 2.6%         | 2.5%         | 2.5%         | 2.3%         | 2.2%         | 2.2%         | 2.1%         | 2.2%               | 2.2%               |
| 日野市 | 要介護4          | 1.2%         | 2.1%         | 1.8%         | 1.8%         | 1.8%         | 1.8%         | 1.9%         | 1.9%         | 1.9%         | 1.8%         | 1.8%               | 1.9%               |
| 日野市 | 要介護5          | 1.0%         | 1.6%         | 1.6%         | 1.6%         | 1.8%         | 1.9%         | 1.9%         | 1.9%         | 1.8%         | 1.8%         | 1.7%               | 1.7%               |
| 日野市 | 合計 ※2号被保険者を含む | 8.3%         | 16.0%        | 15.8%        | 16.1%        | 16.8%        | 17.2%        | 17.7%        | 18.0%        | 18.2%        | 18.4%        | 18.4%              | 18.3%              |

資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（平成27,28年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）  
平成29年3月末の要支援1の減少は、28年度に介護予防・日常生活支援総合事業を開始し、要支援相当の方が介護認定を受けずに、介護予防・日常生活支援総合事業の対象者となったためと推測される。

### ④ 第1号被保険者一人あたり保険給付月額

第1号被保険者一人あたり保険給付月額は増加傾向にあり、平成28年度時点では20,249円となっています。今後、高齢化が進展することで、引き続き給付額の増加が進むことが予測されます。

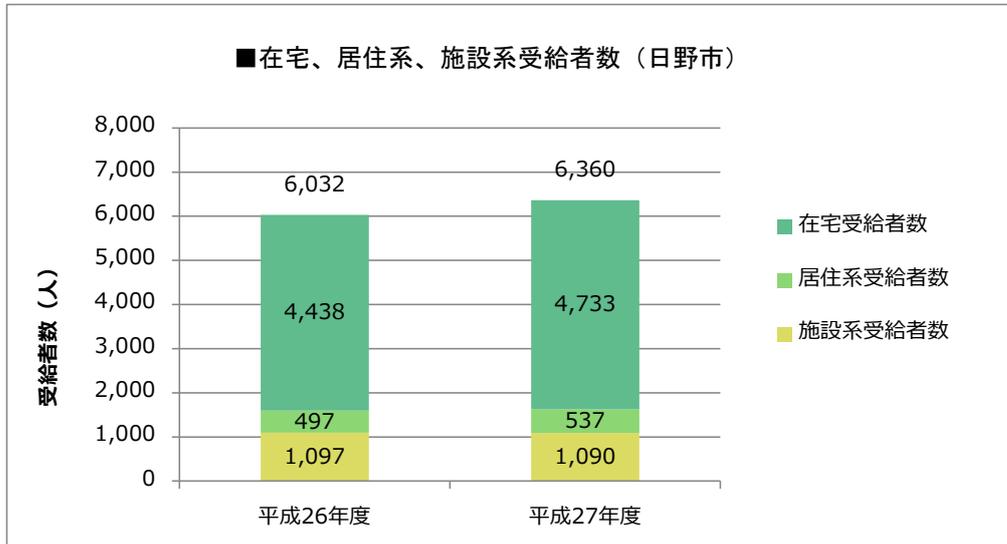
なお、平成12年6月と比較すると、第1号被保険者数が2倍になったのに対して、認定者数は4倍になったことから、一人あたりの保険給付額が増加しています。



資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報（平成27,28年度のみ「介護保険事業状況報告」月報）および介護保険事業計画報告値（平成27、平成28は2月までの数値）

⑤ 在宅、居住系、施設系受給者数の推移

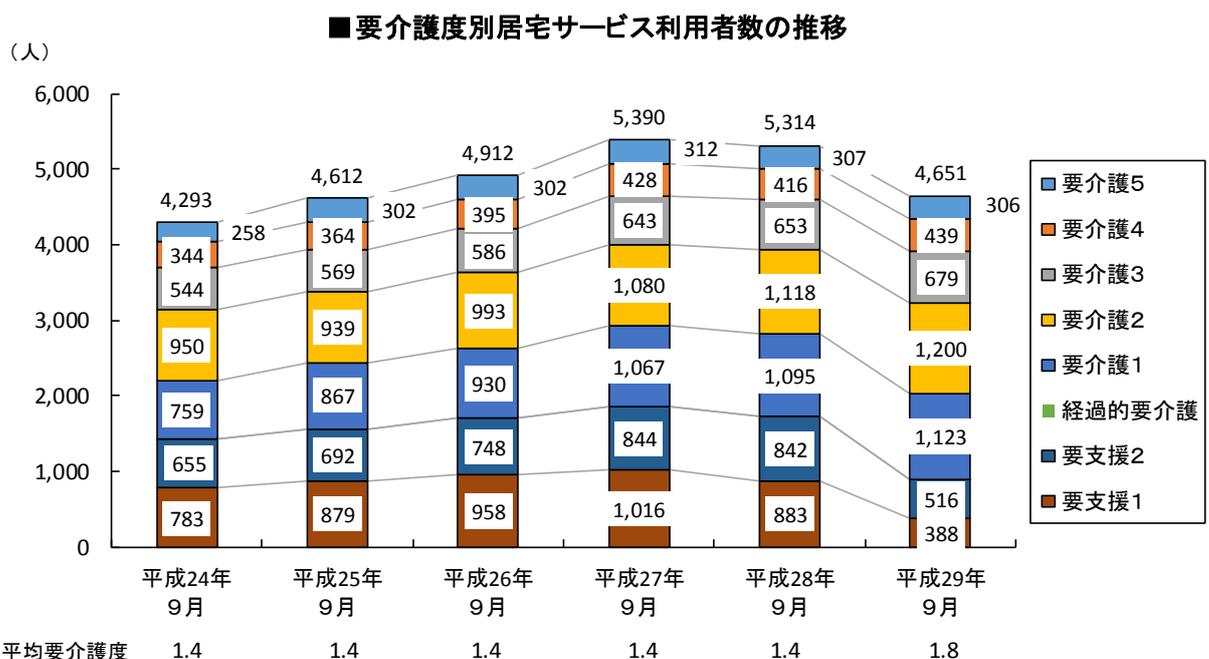
在宅・居住系・施設系受給者数の推移では、居住系及び在宅受給者数が増加傾向となっており、特に在宅の受給者数が1年間で295人増加しています。一方、居住系受給者数は40人の伸びとなっております。



資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報

⑥ 要介護度別居宅サービス利用者数の推移

要介護度別居宅サービス利用者数は、平成27年度まで増加していましたが、平成28年度に地域密着型通所介護が地域密着型サービスに移行したことや、平成28年度から介護予防・日常生活支援総合事業が開始され、要支援者が介護予防・日常生活支援総合事業に移行したことで、要支援者の利用が減少しています。



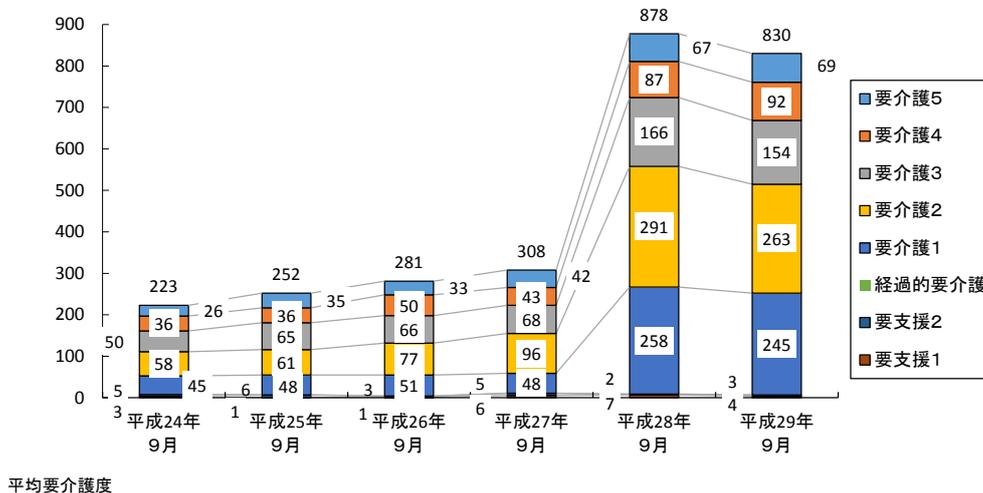
資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

## 第2章 高齢者をとりまく環境

### ⑦ 要介護度別地域密着型サービス利用者数の推移

要介護度別地域密着型サービス利用者数は、平成27年度まで横ばいでしたが、平成28年度に地域密着型通所介護が地域密着型サービスに移行したことで利用者数が増加しました。しかし、その後は横ばいとなっており、地域密着型サービス利用者の増を図るような施策が必要です。

■要介護度別地域密着型サービス利用者数の推移



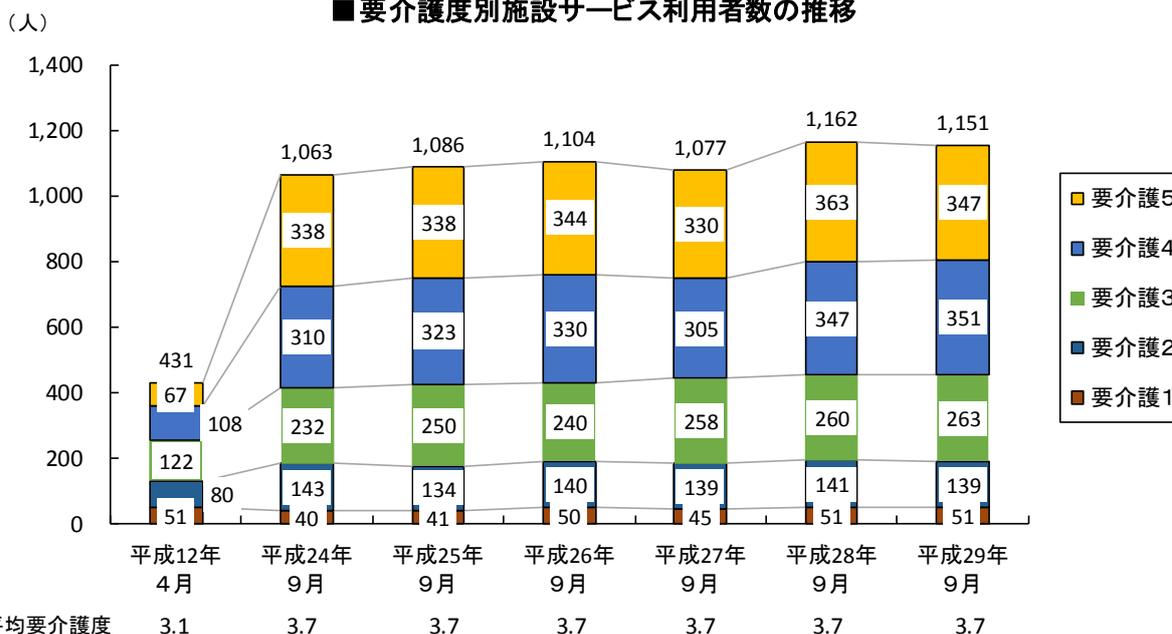
資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

### ⑧ 要介護度別施設サービス利用者数の推移

要介護度別施設サービス利用者数は、施設整備の状況に影響されるため、年ごとに多少の増減がありますが、全体的には少しずつ増加しています。

平成12年4月時点と比較した場合には、施設入所者は約2倍となっていますが、認定者数の伸びと比較すると、施設サービスの利用割合は低下しています。

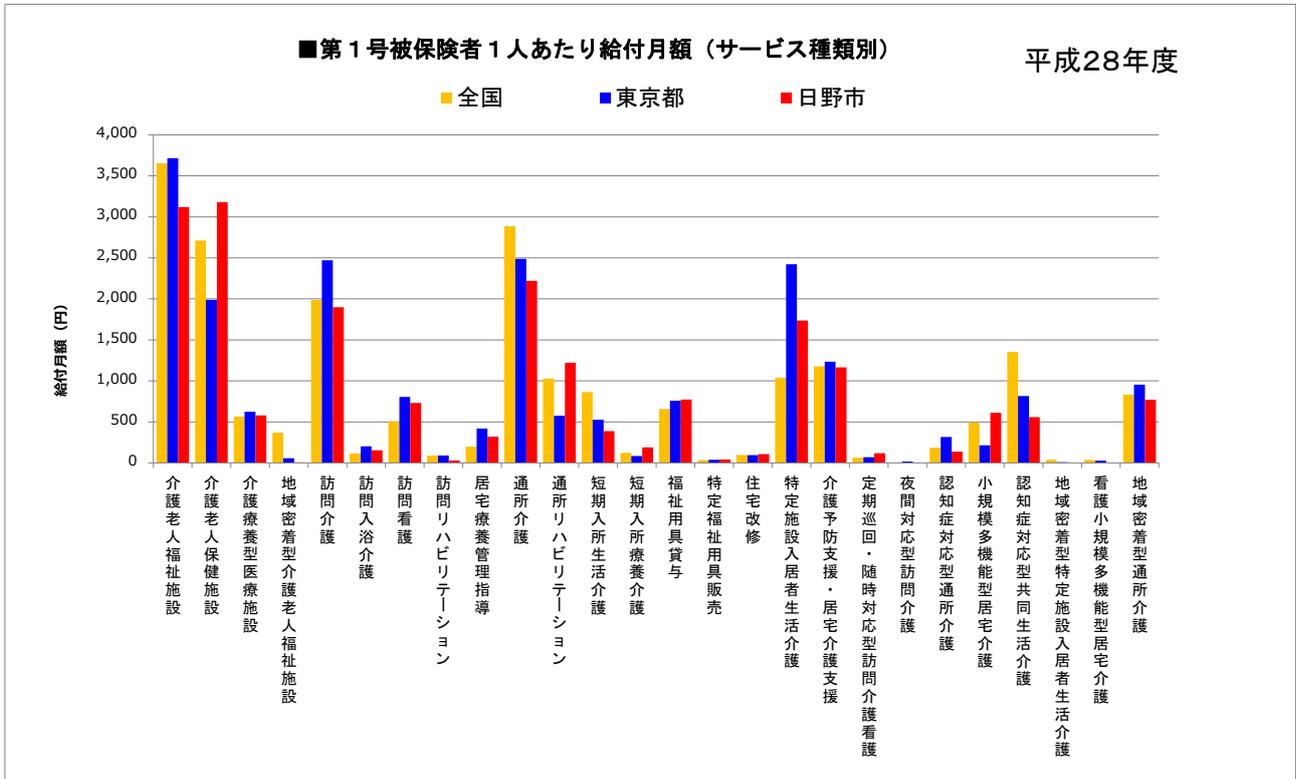
■要介護度別施設サービス利用者数の推移



資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

◎ サービス別、第1号被保険者一人あたり給付月額

平成28年度におけるサービス別、第1号被保険者一人あたり給付月額でみると、日野市は都全体と比較して全体的にはやや低い給付となっておりますが、介護老人保健施設、通所リハビリテーション、小規模多機能型居宅介護では、国や都の水準を上回っています。その理由としては、市内に老人保健施設が5か所あり、かつ通所リハビリテーションを併設しているためと想定されます。



資料：厚生労働省「介護保険事業状況報告」月報

## 第2章 高齢者をとくまく環境

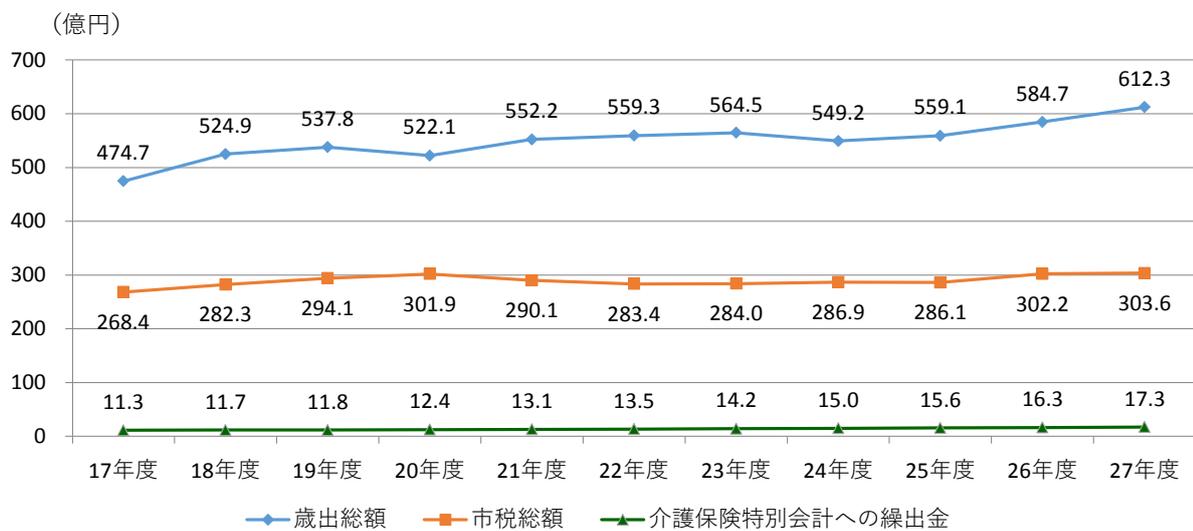
### (2) 財政状況・財政見通し

財政状況は、年度により増減はあるものの、歳出総額は増加傾向にあります。一方、市税収入は生産年齢人口の減少により、平成20年度をピークに伸び悩んでいましたが、平成26年は増加しています。

歳出の増加要因としては、高齢化による扶助費の急増や、介護保険の費用が増加したことによる繰出金の増加などが挙げられます。今後も増加が続く見込みとなっており、財源不足が深刻化しています。

高齢者福祉関係費は右肩上がりに増加しており、今後さらに高齢化率が上がることを踏まえ、介護保険事業のより適正な運営が求められています。

表 市税収入と歳出総額、介護保険特別会計への繰出金の経年推移



資料：日野市決算書

表 予算の経年比較

| 区分       | 項目           | 12年度     | 17年度     | 18年度    | 19年度    | 20年度    | 21年度    | 22年度     | 23年度    | 24年度    | 25年度    | 26年度    | 27年度     | 28年度    |
|----------|--------------|----------|----------|---------|---------|---------|---------|----------|---------|---------|---------|---------|----------|---------|
| 人口       | 総人口          | 167,942人 | 176,538人 |         |         |         |         | 180,052人 |         |         |         |         | 186,283人 |         |
|          | 高齢者人口        | 23,383人  | 30,366人  |         |         |         |         | 37,488人  |         |         |         |         | 43,709人  |         |
|          | 高齢化率         | 13.92%   | 17.20%   |         |         |         |         | 20.82%   |         |         |         |         | 23.46%   |         |
| 一般会計     | 歳出総額         | 473.5億円  | 474.7億円  | 524.9億円 | 537.8億円 | 522.1億円 | 552.2億円 | 559.3億円  | 564.5億円 | 549.2億円 | 559.1億円 | 584.7億円 | 612.3億円  | 636.9億円 |
|          | 老人福祉費        | 22.1億円   | 27.2億円   | 27.1億円  | 27.8億円  | 30.2億円  | 29.5億円  | 31.4億円   | 31.8億円  | 33.2億円  | 34.2億円  | 35.8億円  | 37.2億円   | 38.6億円  |
|          | 老人福祉施設費      | 7.9億円    | 7.1億円    | 7.4億円   | 8.7億円   | 6.1億円   | 3.2億円   | 3.3億円    | 3.5億円   | 1.8億円   | 2.4億円   | 2.0億円   | 2.0億円    | 2.1億円   |
|          | (小計)         | 30.0億円   | 34.3億円   | 34.5億円  | 36.5億円  | 36.3億円  | 32.7億円  | 34.7億円   | 35.3億円  | 35.0億円  | 36.6億円  | 37.8億円  | 39.2億円   | 40.7億円  |
|          | 老人福祉費等の占める割合 | 6.3%     | 7.2%     | 6.6%    | 6.8%    | 7.0%    | 5.9%    | 6.2%     | 6.3%    | 6.4%    | 6.5%    | 6.5%    | 6.4%     | 6.4%    |
| 介護保険特会   |              | 35.6億円   | 73.3億円   | 76.2億円  | 81.9億円  | 82.7億円  | 89.8億円  | 91.5億円   | 96.2億円  | 103.1億円 | 107.4億円 | 114.3億円 | 117.7億円  | 121.0億円 |
| 高齢者福祉関係費 |              | 65.6億円   | 107.6億円  | 110.7億円 | 118.4億円 | 119.0億円 | 122.5億円 | 126.2億円  | 131.5億円 | 138.1億円 | 144.0億円 | 152.1億円 | 156.9億円  | 161.7億円 |

資料：日野市決算書

(3) 介護人材の確保 **アンケートから**

## ① 職種別およびサービス別の採用状況

採用が困難と考えている職種及び不足と感じている職種は、ともに介護福祉士が最も多くなっています。サービスごとで介護福祉士の採用状況をみると、介護老人福祉施設、短期入所生活介護、訪問入浴介護では「採用が困難」が100%と顕著となっています。

表 職種別採用状況（事業者問3-2）

|                       |      | 回答者数 | 採用できている | 採用できるが応募が少ない | 採用が困難 | 募集を行わなかった | 無回答   |
|-----------------------|------|------|---------|--------------|-------|-----------|-------|
| 事務管理者                 | 事業所数 | 113  | 19      | 5            | 4     | 73        | 12    |
|                       | 構成比  |      | 16.8%   | 4.4%         | 3.5%  | 64.6%     | 10.6% |
| 介護支援専門員               | 事業所数 | 113  | 19      | 5            | 8     | 67        | 14    |
|                       | 構成比  |      | 16.8%   | 4.4%         | 7.1%  | 59.3%     | 12.4% |
| 介護福祉士                 | 事業所数 | 113  | 13      | 34           | 30    | 26        | 10    |
|                       | 構成比  |      | 11.5%   | 30.1%        | 26.5% | 23.0%     | 8.8%  |
| 実務者研修修了者              | 事業所数 | 113  | 10      | 29           | 21    | 37        | 16    |
|                       | 構成比  |      | 8.8%    | 25.7%        | 18.6% | 32.7%     | 14.2% |
| 介護職員初任者研修修了者(旧ヘルパー2級) | 事業所数 | 113  | 18      | 40           | 23    | 23        | 9     |
|                       | 構成比  |      | 15.9%   | 35.4%        | 20.4% | 20.4%     | 8.0%  |
| 無資格の介護職員              | 事業所数 | 113  | 21      | 22           | 9     | 47        | 14    |
|                       | 構成比  |      | 18.6%   | 19.5%        | 8.0%  | 41.6%     | 12.4% |
| 精神保健福祉士               | 事業所数 | 113  | 0       | 0            | 0     | 94        | 19    |
|                       | 構成比  |      | 0.0%    | 0.0%         | 0.0%  | 83.2%     | 16.8% |
| 社会福祉士                 | 事業所数 | 113  | 3       | 4            | 7     | 80        | 19    |
|                       | 構成比  |      | 2.7%    | 3.5%         | 6.2%  | 70.8%     | 16.8% |
| 医師                    | 事業所数 | 113  | 5       | 0            | 0     | 89        | 19    |
|                       | 構成比  |      | 4.4%    | 0.0%         | 0.0%  | 78.8%     | 16.8% |
| 保健師・看護師               | 事業所数 | 113  | 9       | 20           | 14    | 57        | 13    |
|                       | 構成比  |      | 8.0%    | 17.7%        | 12.4% | 50.4%     | 11.5% |
| 管理栄養士・栄養士             | 事業所数 | 113  | 4       | 5            | 2     | 84        | 18    |
|                       | 構成比  |      | 3.5%    | 4.4%         | 1.8%  | 74.3%     | 15.9% |
| 薬剤師                   | 事業所数 | 113  | 5       | 0            | 0     | 89        | 19    |
|                       | 構成比  |      | 4.4%    | 0.0%         | 0.0%  | 78.8%     | 16.8% |
| 理学療法士                 | 事業所数 | 113  | 9       | 7            | 6     | 78        | 13    |
|                       | 構成比  |      | 8.0%    | 6.2%         | 5.3%  | 69.0%     | 11.5% |
| 作業療法士                 | 事業所数 | 113  | 8       | 4            | 6     | 79        | 16    |
|                       | 構成比  |      | 7.1%    | 3.5%         | 5.3%  | 69.9%     | 14.2% |
| 言語聴覚士                 | 事業所数 | 113  | 3       | 1            | 4     | 89        | 16    |
|                       | 構成比  |      | 2.7%    | 0.9%         | 3.5%  | 78.8%     | 14.2% |
| 歯科衛生士                 | 事業所数 | 113  | 2       | 0            | 0     | 93        | 18    |
|                       | 構成比  |      | 1.8%    | 0.0%         | 0.0%  | 82.3%     | 15.9% |
| あん摩マッサージ指圧師・鍼灸師・柔道整復師 | 事業所数 | 113  | 4       | 1            | 3     | 89        | 16    |
|                       | 構成比  |      | 3.5%    | 0.9%         | 2.7%  | 78.8%     | 14.2% |

1位: 全体が黒で白文字、2位: 全体が灰色で太文字

資料: 第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書(平成29年3月)

## 第2章 高齢者をとくまく環境

表 サービス別採用状況（介護福祉士）（事業者問3-2）

|              |     | 回答者数 | 採用できている | 採用できるが応募が少ない | 採用が困難  | 募集を行わなかった | 無回答   |
|--------------|-----|------|---------|--------------|--------|-----------|-------|
| 全体           | 人数  | 113  | 13      | 34           | 30     | 26        | 10    |
|              | 構成比 |      | 11.5%   | 30.1%        | 26.5%  | 23.0%     | 8.8%  |
| 訪問介護         | 人数  | 22   | 1       | 10           | 7      | 4         | 0     |
|              | 構成比 |      | 4.5%    | 45.5%        | 31.8%  | 18.2%     | 0.0%  |
| 通所介護         | 人数  | 20   | 2       | 4            | 5      | 6         | 3     |
|              | 構成比 |      | 10.0%   | 20.0%        | 25.0%  | 30.0%     | 15.0% |
| 地域密着型通所介護    | 人数  | 22   | 3       | 4            | 5      | 8         | 2     |
|              | 構成比 |      | 13.6%   | 18.2%        | 22.7%  | 36.4%     | 9.1%  |
| 訪問看護         | 人数  | 7    | 1       | 0            | 0      | 3         | 3     |
|              | 構成比 |      | 14.3%   | 0.0%         | 0.0%   | 42.9%     | 42.9% |
| 訪問リハビリテーション  | 人数  | 1    | 0       | 0            | 0      | 1         | 0     |
|              | 構成比 |      | 0.0%    | 0.0%         | 0.0%   | 100.0%    | 0.0%  |
| 通所リハビリテーション  | 人数  | 5    | 1       | 3            | 0      | 1         | 0     |
|              | 構成比 |      | 20.0%   | 60.0%        | 0.0%   | 20.0%     | 0.0%  |
| 訪問入浴介護       | 人数  | 1    | 0       | 0            | 1      | 0         | 0     |
|              | 構成比 |      | 0.0%    | 0.0%         | 100.0% | 0.0%      | 0.0%  |
| 短期入所生活介護     | 人数  | 2    | 0       | 0            | 2      | 0         | 0     |
|              | 構成比 |      | 0.0%    | 0.0%         | 100.0% | 0.0%      | 0.0%  |
| 短期入所療養介護     | 人数  | 3    | 0       | 2            | 1      | 0         | 0     |
|              | 構成比 |      | 0.0%    | 66.7%        | 33.3%  | 0.0%      | 0.0%  |
| 介護老人福祉施設     | 人数  | 4    | 0       | 0            | 4      | 0         | 0     |
|              | 構成比 |      | 0.0%    | 0.0%         | 100.0% | 0.0%      | 0.0%  |
| 介護老人保健施設     | 人数  | 2    | 0       | 2            | 0      | 0         | 0     |
|              | 構成比 |      | 0.0%    | 100.0%       | 0.0%   | 0.0%      | 0.0%  |
| 特定施設入居者生活介護  | 人数  | 5    | 2       | 2            | 1      | 0         | 0     |
|              | 構成比 |      | 40.0%   | 40.0%        | 20.0%  | 0.0%      | 0.0%  |
| 小規模多機能型居宅介護  | 人数  | 3    | 0       | 1            | 1      | 1         | 0     |
|              | 構成比 |      | 0.0%    | 33.3%        | 33.3%  | 33.3%     | 0.0%  |
| 認知症対応型通所介護   | 人数  | 1    | 1       | 0            | 0      | 0         | 0     |
|              | 構成比 |      | 100.0%  | 0.0%         | 0.0%   | 0.0%      | 0.0%  |
| 認知症対応型共同生活介護 | 人数  | 6    | 2       | 1            | 2      | 0         | 1     |
|              | 構成比 |      | 33.3%   | 16.7%        | 33.3%  | 0.0%      | 16.7% |
| その他          | 人数  | 1    | 0       | 0            | 0      | 1         | 0     |
|              | 構成比 |      | 0.0%    | 0.0%         | 0.0%   | 100.0%    | 0.0%  |
| 無回答          | 人数  | 8    | 0       | 5            | 1      | 1         | 1     |
|              | 構成比 |      | 0.0%    | 62.5%        | 12.5%  | 12.5%     | 12.5% |

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## ② サービス別の人材確保の問題点

人材確保の問題点としては、「募集しても応募がない」が69.0%で、サービスごとでみると、訪問介護、訪問看護、通所リハビリテーション、小規模多機能などで回答が多くなっています。

表 サービス別人材確保の問題点（事業者問4）

|              |      | 回答者数 | 募集しても<br>応募がない | 良質な人材<br>が集まらない | 応募があつても、待遇<br>等の条件があわない | 募集に費用<br>がかかる | 派遣に頼ら<br>ざるをえなくな<br>る | 採用しても<br>定着しない | その他   | 無回答  |
|--------------|------|------|----------------|-----------------|-------------------------|---------------|-----------------------|----------------|-------|------|
| 全体           | 事業所数 | 113  | 78             | 63              | 28                      | 44            | 9                     | 31             | 7     | 1    |
|              | 構成比  |      | 69.0%          | 55.8%           | 24.8%                   | 38.9%         | 8.0%                  | 27.4%          | 6.2%  | 0.9% |
| 訪問介護         | 事業所数 | 22   | 19             | 8               | 2                       | 7             | 1                     | 7              | 1     | 0    |
|              | 構成比  |      | 86.4%          | 36.4%           | 9.1%                    | 31.8%         | 4.5%                  | 31.8%          | 4.5%  | 0.0% |
| 通所介護         | 事業所数 | 20   | 13             | 12              | 7                       | 7             | 0                     | 7              | 2     | 0    |
|              | 構成比  |      | 65.0%          | 60.0%           | 35.0%                   | 35.0%         | 0.0%                  | 35.0%          | 10.0% | 0.0% |
| 地域密着型通所介護    | 事業所数 | 22   | 14             | 14              | 7                       | 7             | 0                     | 2              | 2     | 1    |
|              | 構成比  |      | 63.6%          | 63.6%           | 31.8%                   | 31.8%         | 0.0%                  | 9.1%           | 9.1%  | 4.5% |
| 訪問看護         | 事業所数 | 7    | 6              | 1               | 2                       | 5             | 0                     | 1              | 0     | 0    |
|              | 構成比  |      | 85.7%          | 14.3%           | 28.6%                   | 71.4%         | 0.0%                  | 14.3%          | 0.0%  | 0.0% |
| 訪問リハビリテーション  | 事業所数 | 1    | 0              | 0               | 0                       | 1             | 0                     | 0              | 0     | 0    |
|              | 構成比  |      | 0.0%           | 0.0%            | 0.0%                    | 100.0%        | 0.0%                  | 0.0%           | 0.0%  | 0.0% |
| 通所リハビリテーション  | 事業所数 | 5    | 4              | 2               | 3                       | 3             | 0                     | 1              | 1     | 0    |
|              | 構成比  |      | 80.0%          | 40.0%           | 60.0%                   | 60.0%         | 0.0%                  | 20.0%          | 20.0% | 0.0% |
| 訪問入浴介護       | 事業所数 | 1    | 1              | 1               | 0                       | 0             | 0                     | 0              | 0     | 0    |
|              | 構成比  |      | 100.0%         | 100.0%          | 0.0%                    | 0.0%          | 0.0%                  | 0.0%           | 0.0%  | 0.0% |
| 短期入所生活介護     | 事業所数 | 2    | 2              | 2               | 1                       | 2             | 2                     | 1              | 0     | 0    |
|              | 構成比  |      | 100.0%         | 100.0%          | 50.0%                   | 100.0%        | 100.0%                | 50.0%          | 0.0%  | 0.0% |
| 短期入所療養介護     | 事業所数 | 3    | 1              | 1               | 0                       | 2             | 0                     | 2              | 0     | 0    |
|              | 構成比  |      | 33.3%          | 33.3%           | 0.0%                    | 66.7%         | 0.0%                  | 66.7%          | 0.0%  | 0.0% |
| 介護老人福祉施設     | 事業所数 | 4    | 3              | 2               | 1                       | 2             | 2                     | 2              | 0     | 0    |
|              | 構成比  |      | 75.0%          | 50.0%           | 25.0%                   | 50.0%         | 50.0%                 | 50.0%          | 0.0%  | 0.0% |
| 介護老人保健施設     | 事業所数 | 2    | 1              | 1               | 0                       | 2             | 0                     | 1              | 0     | 0    |
|              | 構成比  |      | 50.0%          | 50.0%           | 0.0%                    | 100.0%        | 0.0%                  | 50.0%          | 0.0%  | 0.0% |
| 特定施設入居者生活介護  | 事業所数 | 5    | 2              | 4               | 1                       | 1             | 1                     | 1              | 0     | 0    |
|              | 構成比  |      | 40.0%          | 80.0%           | 20.0%                   | 20.0%         | 20.0%                 | 20.0%          | 0.0%  | 0.0% |
| 小規模多機能型居宅介護  | 事業所数 | 3    | 3              | 2               | 0                       | 0             | 1                     | 0              | 0     | 0    |
|              | 構成比  |      | 100.0%         | 66.7%           | 0.0%                    | 0.0%          | 33.3%                 | 0.0%           | 0.0%  | 0.0% |
| 認知症対応型通所介護   | 事業所数 | 1    | 1              | 1               | 0                       | 1             | 0                     | 0              | 0     | 0    |
|              | 構成比  |      | 100.0%         | 100.0%          | 0.0%                    | 100.0%        | 0.0%                  | 0.0%           | 0.0%  | 0.0% |
| 認知症対応型共同生活介護 | 事業所数 | 6    | 3              | 6               | 3                       | 3             | 2                     | 3              | 0     | 0    |
|              | 構成比  |      | 50.0%          | 100.0%          | 50.0%                   | 50.0%         | 33.3%                 | 50.0%          | 0.0%  | 0.0% |
| その他          | 事業所数 | 1    | 1              | 0               | 1                       | 0             | 0                     | 0              | 0     | 0    |
|              | 構成比  |      | 100.0%         | 0.0%            | 100.0%                  | 0.0%          | 0.0%                  | 0.0%           | 0.0%  | 0.0% |
| 無回答          | 事業所数 | 8    | 4              | 6               | 0                       | 1             | 0                     | 3              | 1     | 0    |
|              | 構成比  |      | 50.0%          | 75.0%           | 0.0%                    | 12.5%         | 0.0%                  | 37.5%          | 12.5% | 0.0% |

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## 第2章 高齢者をとくまく環境

### ③ 職種別の介護人材の不足状況

不足している職種は、「介護福祉士」「実務者研修修了者」及び「介護職員初任者研修修了者（旧ヘルパー2級）」となっています。

表 職種別不足状況（事業者問3-3）

|                       |      | 回答者数 | 充足している | やや不足している | 大幅に不足している | 事業所には必要ない | 無回答   |
|-----------------------|------|------|--------|----------|-----------|-----------|-------|
| 事務管理者                 | 事業所数 | 113  | 69     | 16       | 2         | 19        | 7     |
|                       | 構成比  |      | 61.1%  | 14.2%    | 1.8%      | 16.8%     | 6.2%  |
| 介護支援専門員               | 事業所数 | 113  | 38     | 16       | 4         | 43        | 12    |
|                       | 構成比  |      | 33.6%  | 14.2%    | 3.5%      | 38.1%     | 10.6% |
| 介護福祉士                 | 事業所数 | 113  | 25     | 47       | 23        | 12        | 6     |
|                       | 構成比  |      | 22.1%  | 41.6%    | 20.4%     | 10.6%     | 5.3%  |
| 実務者研修修了者              | 事業所数 | 113  | 21     | 29       | 21        | 26        | 16    |
|                       | 構成比  |      | 18.6%  | 25.7%    | 18.6%     | 23.0%     | 14.2% |
| 介護職員初任者研修修了者（旧ヘルパー2級） | 事業所数 | 113  | 26     | 39       | 26        | 15        | 7     |
|                       | 構成比  |      | 23.0%  | 34.5%    | 23.0%     | 13.3%     | 6.2%  |
| 無資格の介護職員              | 事業所数 | 113  | 23     | 24       | 8         | 42        | 16    |
|                       | 構成比  |      | 20.4%  | 21.2%    | 7.1%      | 37.2%     | 14.2% |
| 精神保健福祉士               | 事業所数 | 113  | 5      | 2        | 0         | 89        | 17    |
|                       | 構成比  |      | 4.4%   | 1.8%     | 0.0%      | 78.8%     | 15.0% |
| 社会福祉士                 | 事業所数 | 113  | 14     | 9        | 5         | 68        | 17    |
|                       | 構成比  |      | 12.4%  | 8.0%     | 4.4%      | 60.2%     | 15.0% |
| 医師                    | 事業所数 | 113  | 18     | 0        | 0         | 78        | 17    |
|                       | 構成比  |      | 15.9%  | 0.0%     | 0.0%      | 69.0%     | 15.0% |
| 保健師・看護師               | 事業所数 | 113  | 22     | 31       | 6         | 42        | 12    |
|                       | 構成比  |      | 19.5%  | 27.4%    | 5.3%      | 37.2%     | 10.6% |
| 管理栄養士・栄養士             | 事業所数 | 113  | 18     | 7        | 0         | 71        | 17    |
|                       | 構成比  |      | 15.9%  | 6.2%     | 0.0%      | 62.8%     | 15.0% |
| 薬剤師                   | 事業所数 | 113  | 11     | 0        | 1         | 84        | 17    |
|                       | 構成比  |      | 9.7%   | 0.0%     | 0.9%      | 74.3%     | 15.0% |
| 理学療法士                 | 事業所数 | 113  | 18     | 16       | 5         | 63        | 11    |
|                       | 構成比  |      | 15.9%  | 14.2%    | 4.4%      | 55.8%     | 9.7%  |
| 作業療法士                 | 事業所数 | 113  | 14     | 14       | 5         | 65        | 15    |
|                       | 構成比  |      | 12.4%  | 12.4%    | 4.4%      | 57.5%     | 13.3% |
| 言語聴覚士                 | 事業所数 | 113  | 5      | 11       | 4         | 76        | 17    |
|                       | 構成比  |      | 4.4%   | 9.7%     | 3.5%      | 67.3%     | 15.0% |
| 歯科衛生士                 | 事業所数 | 113  | 6      | 3        | 0         | 87        | 17    |
|                       | 構成比  |      | 5.3%   | 2.7%     | 0.0%      | 77.0%     | 15.0% |
| あん摩マッサージ指圧師・鍼灸師・柔道整復師 | 事業所数 | 113  | 19     | 7        | 2         | 72        | 13    |
|                       | 構成比  |      | 16.8%  | 6.2%     | 1.8%      | 63.7%     | 11.5% |

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

④ 人材確保の取組みと有効な対策

人材を確保するために必要な取組みとして、「求人広告掲載」が60.2%となっています。また、人材確保のために、有効と思われる対策については、「給与水準の向上を図る」が77.0%と多くなっています。

図 人材確保のための必要な取組み (事業者問5)

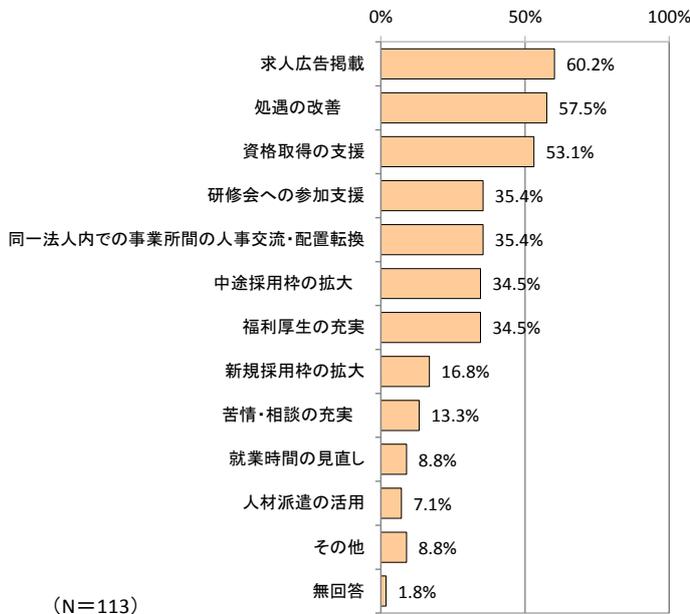
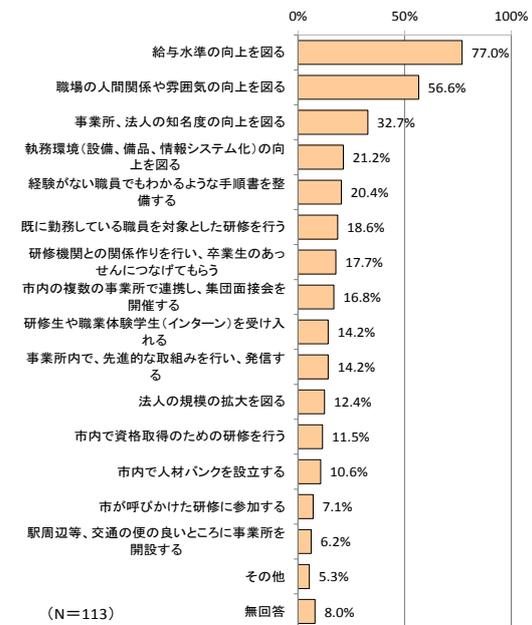


図 人材確保に有効と思われる対策 (事業者問6)



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

(4) 医療的ケアから見た人材不足 アンケートから

事業者における医療的ケアを必要としている方に対するサービス提供については、「積極的には取り組めない」が45.1%、次いで「積極的に取り組みたい」が37.2%となっています。

具体的な取組みとしては、「介護職に、医療的ケアの知識等に関する研修を行う」「診療所・病院との連携を深める」が各々57.1%となっています。

図 医療ケアへの取組み (事業者問16(5))

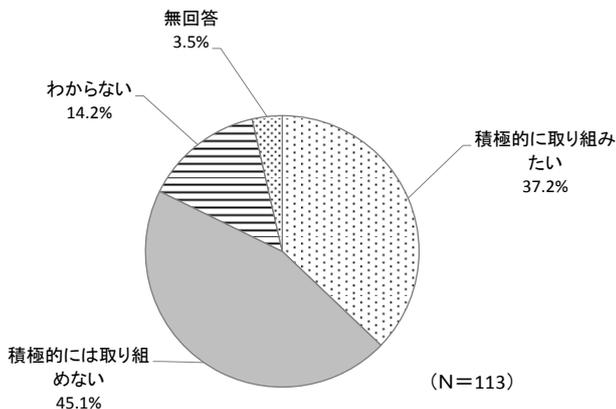
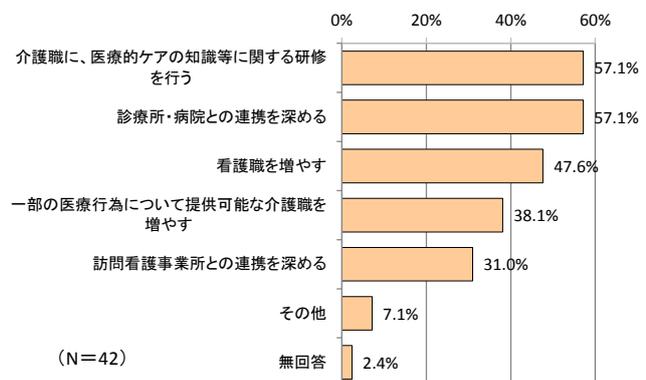


図 医療的ケアの具体的な内容 (事業者問16(6))

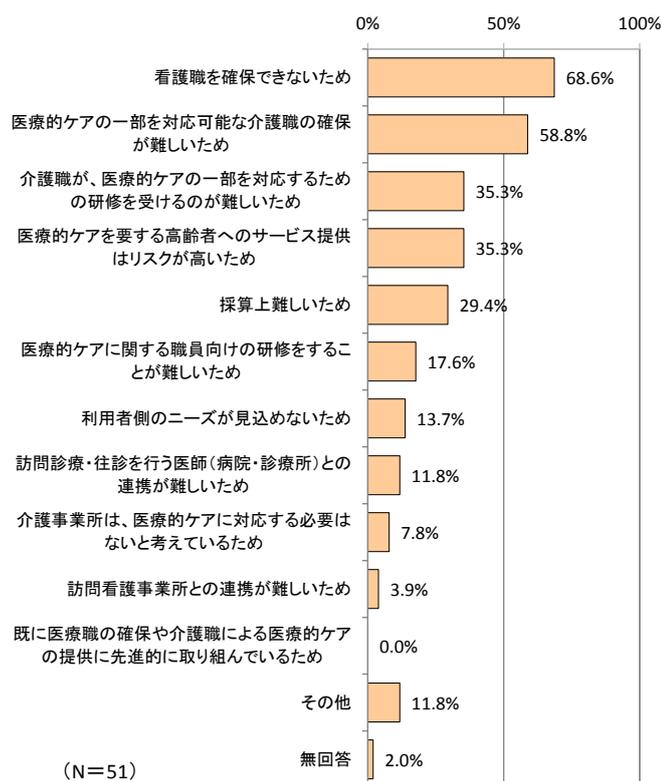


資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## 第2章 高齢者をとりまく環境

なお、医療的ケアに取り組めない理由としては、「看護職を確保できないため」が68.6%、次いで「医療的ケアの一部を対応可能な介護職の確保が難しいため」が58.8%となっており、医療系に関する人材の確保が困難であるため、医療ケアに取り組めない状況が見られます。

図 医療的ケアに取り組めない理由（事業者間 16（7））



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

### （5）生活支援サービスの利用状況について **アンケートから**

#### ① 生活支援サービスの利用状況および利用意向

生活支援サービスの利用状況については、全体では「掃除・洗濯」が14.1%、次いで「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が11.2%となっています。

生活支援サービスの今後の利用意向をみると、「掃除・洗濯」が18.6%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が18.2%となっています。要介護の方に限れば、「移送サービス」に「外出同行」が続く結果となっており、外出に関するサービスの利用意向が目立っています。

表 生活支援サービスの利用状況（要支援問 48、要介護問 49）

|     |     | 回答者数  | 配食    | 調理   | 掃除・洗濯 | 買い物（宅配は含まない） | ゴミ出し | 外出同行（通院、買い物など） | 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 見守り、声かけ | サロンなどの定期的な通いの場 | その他  | 特になし  | 無回答   |
|-----|-----|-------|-------|------|-------|--------------|------|----------------|--------------------|---------|----------------|------|-------|-------|
|     |     |       |       |      |       |              |      |                |                    |         |                |      |       |       |
| 全体  | 人数  | 1,288 | 142   | 78   | 182   | 119          | 79   | 123            | 144                | 82      | 46             | 36   | 493   | 356   |
|     | 構成比 |       | 11.0% | 6.1% | 14.1% | 9.2%         | 6.1% | 9.5%           | 11.2%              | 6.4%    | 3.6%           | 2.8% | 38.3% | 27.6% |
| 要支援 | 人数  | 478   | 58    | 46   | 124   | 79           | 44   | 83             | 79                 | 56      | 28             | 17   | 81    | 164   |
|     | 構成比 |       | 12.1% | 9.6% | 25.9% | 16.5%        | 9.2% | 17.4%          | 16.5%              | 11.7%   | 5.9%           | 3.6% | 16.9% | 34.3% |
| 要介護 | 人数  | 810   | 84    | 32   | 58    | 40           | 35   | 40             | 65                 | 26      | 18             | 19   | 412   | 192   |
|     | 構成比 |       | 10.4% | 4.0% | 7.2%  | 4.9%         | 4.3% | 4.9%           | 8.0%               | 3.2%    | 2.2%           | 2.3% | 50.9% | 23.7% |

1位：全体が黒で白文字、2位：全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

表 生活支援サービスの今後の利用意向（要支援問 74、要介護問 50）

|     |     | 回答者数  | 配食    | 調理   | 掃除・洗濯 | 買い物(宅配は含まない) | ゴミ出し | 外出同行(通院、買い物など) | 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 見守り、声かけ | サロンなどの定期的な通いの場 | その他  | 特になし  | 無回答   |
|-----|-----|-------|-------|------|-------|--------------|------|----------------|--------------------|---------|----------------|------|-------|-------|
| 全体  | 人数  | 1,288 | 178   | 123  | 239   | 175          | 115  | 227            | 234                | 154     | 77             | 51   | 316   | 392   |
|     | 構成比 |       | 13.8% | 9.5% | 18.6% | 13.6%        | 8.9% | 17.6%          | 18.2%              | 12.0%   | 6.0%           | 4.0% | 24.5% | 30.4% |
| 要支援 | 人数  | 478   | 58    | 46   | 124   | 79           | 44   | 83             | 79                 | 56      | 28             | 17   | 81    | 164   |
|     | 構成比 |       | 12.1% | 9.6% | 25.9% | 16.5%        | 9.2% | 17.4%          | 16.5%              | 11.7%   | 5.9%           | 3.6% | 16.9% | 34.3% |
| 要介護 | 人数  | 810   | 120   | 77   | 115   | 96           | 71   | 144            | 155                | 98      | 49             | 34   | 235   | 228   |
|     | 構成比 |       | 14.8% | 9.5% | 14.2% | 11.9%        | 8.8% | 17.8%          | 19.1%              | 12.1%   | 6.0%           | 4.2% | 29.0% | 28.1% |

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

② 配食サービスの利用状況と配食サービスで重視すること

配食サービスの利用状況は、要介護者では定期的な利用は12.7%となっています（「毎日利用」「決まった曜日」）。配食サービスの利用時における重視する視点は「栄養バランス」が61.2%、「届けてくれるだけで助かる」が60.5%となっています。

図 配食サービスの利用状況

(要介護問 20 (3))

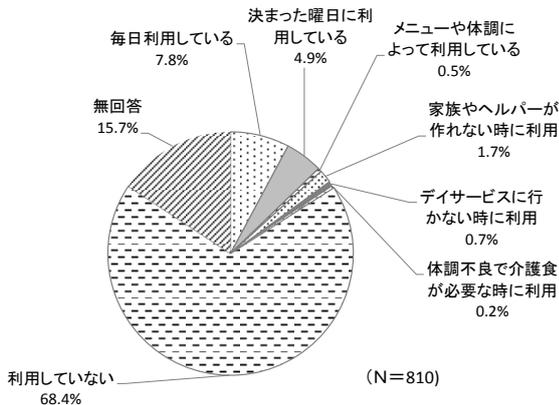
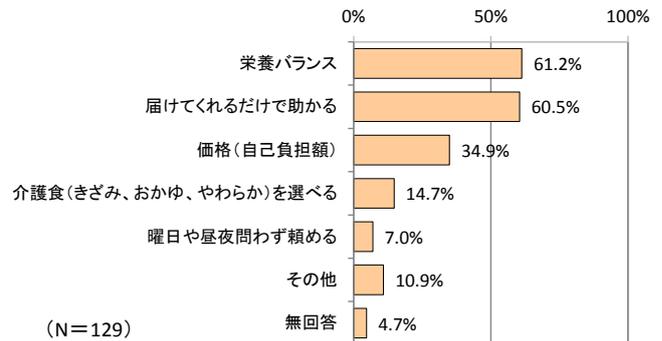


図 配食サービスで重視すること

(要介護問 20 (4))



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## 第2章 高齢者をとくまく環境

### ③ 緊急通報サービスの利用状況と「ちょっと困りごとサービス」認知度

緊急通報サービスの利用状況については、要介護者では「利用している」が4.3%、「利用したい」が17.8%となっています。

また、「ちょっと困りごとサービス」の認知度は、要介護者では「知らないが今後利用したい」が17.3%、「知っているが、利用したことがない」が16.7%となっており、現在の利用に対し大きな潜在需要を有しています。

図 緊急通報サービスの利用状況  
(要介護問 23)

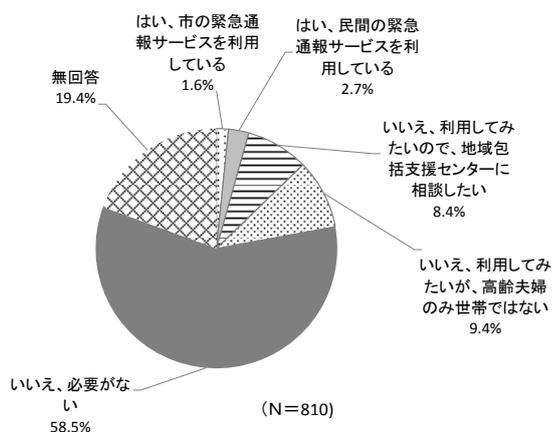
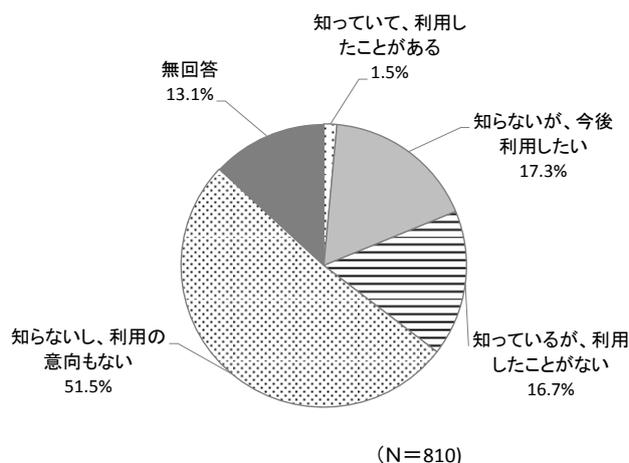


図 ちょっと困りごとサービスの認知度  
(要介護問 24 (1))



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

(6) 介護者の状況について【\*在宅介護実態調査から】

① 介護者の概要（年齢、性別）

介護者の年齢は、要支援者では「50代」が22.8%と最も多く、次いで「60代」が14.6%、要介護者では「60代」が24.2%と最も多く、次いで「50代」が20.1%となっています。

性別では、要支援者では「女性」が45.0%、「男性」が20.5%、要介護者が「女性」が56.4%、「男性」が26.0%となっています。

図 要支援者に対する介護者の年齢（要支援問 71）

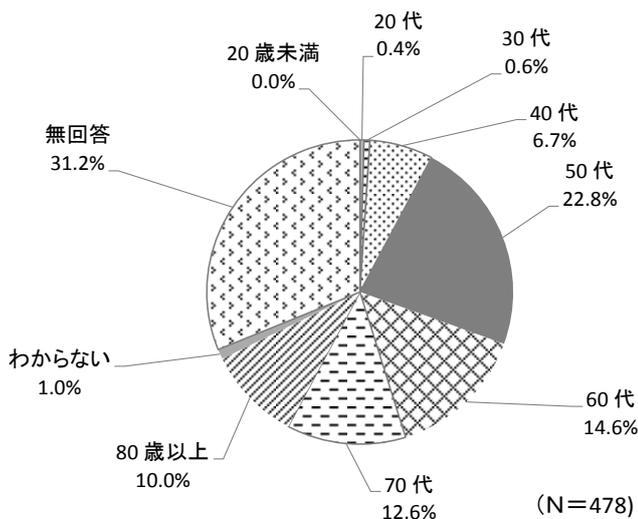


図 要介護者に対する介護者の年齢（要介護問 46）

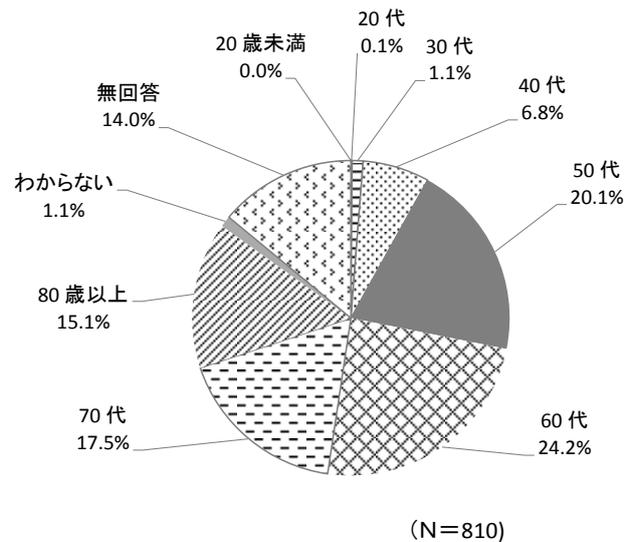


図 要支援者に対する介護者の性別（要支援問 70）

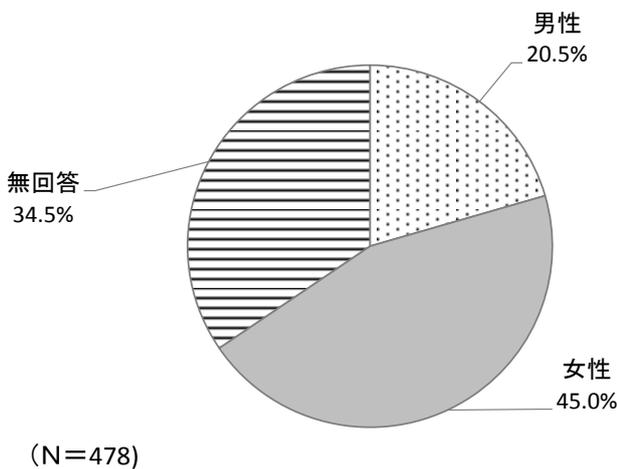
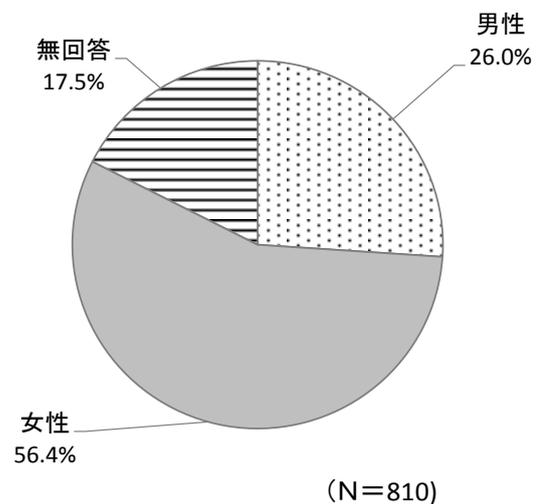


図 要介護者に対する介護者の性別（要介護問 45）



\*在宅介護実態調査・・・本調査は、平成28年度に厚生労働省が作成した調査で、在宅継続・就労継続など主として要介護者の客観的な状態把握を目的としたものです

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## 第2章 高齢者をとりまく環境

### ② 主な介護者が行っている介護、および介護する上での困りごと

主な介護者が行っている介護の内容は、全体では「認知症状への対応」が16.0%と最も多くなっていますが、要支援者では「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が14.4%となっています。

また、本人を介護して困っていることについては、「精神的な負担が大きい（ストレスがたまっている）」が42.3%と最も多くなっています。

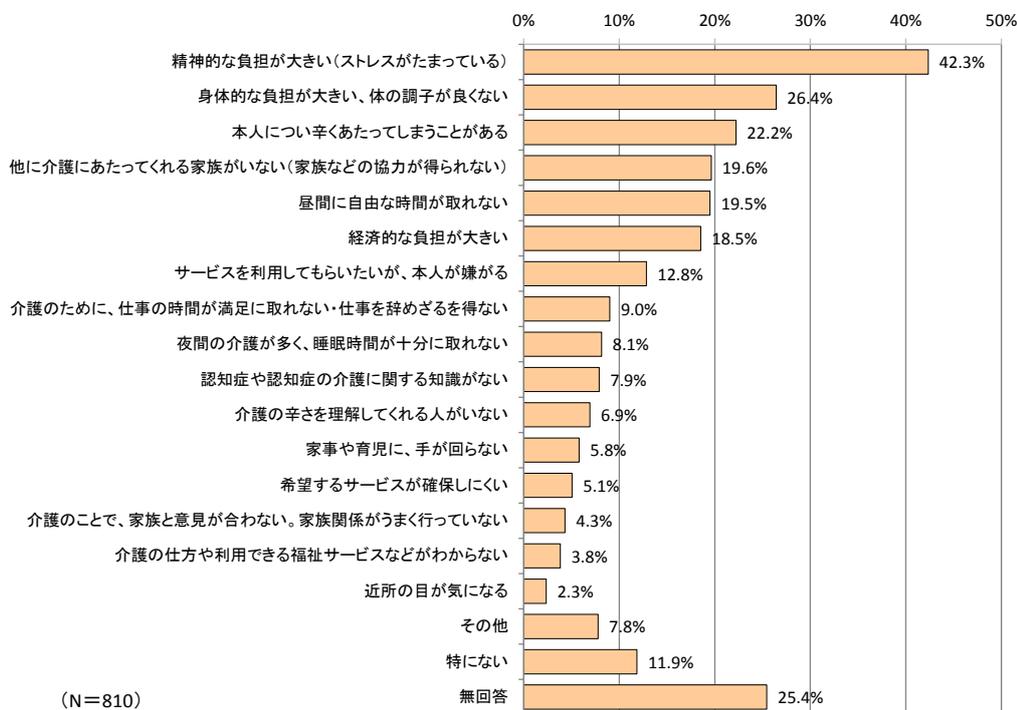
表 主な介護者が行っている介護の内容（要支援問 72、要介護問 58）

|     | 回答者数  | 日中の排泄 | 夜間の排泄 | 食事の介助(食べる時) | 入浴・洗身 | 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | 衣服の着脱 | 屋内の移乗・移動 | 外出の付き添い、送迎等 | 服薬   | 認知症状への対応 | 医療面での対応(経管栄養、ストーマ等) | 食事の準備(調理等) | その他の家事(掃除、洗濯、買い物等) | 金銭管理や生活面に必要な手続き | その他  | 不安に感じていることは、特になし | 主な介護者に確認しないと、わからない | 無回答   |
|-----|-------|-------|-------|-------------|-------|----------------|-------|----------|-------------|------|----------|---------------------|------------|--------------------|-----------------|------|------------------|--------------------|-------|
|     |       |       |       |             |       |                |       |          |             |      |          |                     |            |                    |                 |      |                  |                    |       |
| 全体  | 1,288 | 76    | 111   | 27          | 113   | 24             | 18    | 49       | 143         | 39   | 206      | 66                  | 96         | 125                | 98              | 65   | 152              | 92                 | 531   |
|     |       | 5.9%  | 8.6%  | 2.1%        | 8.8%  | 1.9%           | 1.4%  | 3.8%     | 11.1%       | 3.0% | 16.0%    | 5.1%                | 7.5%       | 9.7%               | 7.6%            | 5.0% | 11.8%            | 7.1%               | 41.2% |
| 要支援 | 478   | 14    | 16    | 10          | 37    | 8              | 6     | 10       | 54          | 16   | 39       | 14                  | 52         | 69                 | 41              | 14   | 66               | 49                 | 229   |
|     |       | 2.9%  | 3.3%  | 2.1%        | 7.7%  | 1.7%           | 1.3%  | 2.1%     | 11.3%       | 3.3% | 8.2%     | 2.9%                | 10.9%      | 14.4%              | 8.8%            | 2.9% | 13.8%            | 10.3%              | 47.9% |
| 要介護 | 810   | 62    | 95    | 17          | 76    | 16             | 12    | 39       | 89          | 23   | 167      | 52                  | 44         | 56                 | 57              | 51   | 86               | 43                 | 302   |
|     |       | 7.7%  | 11.7% | 2.1%        | 9.4%  | 2.0%           | 1.5%  | 4.8%     | 11.0%       | 2.8% | 20.6%    | 6.4%                | 5.4%       | 6.9%               | 7.0%            | 6.3% | 10.6%            | 5.3%               | 37.3% |

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

表 本人を介護して困っていること（要介護問 62）

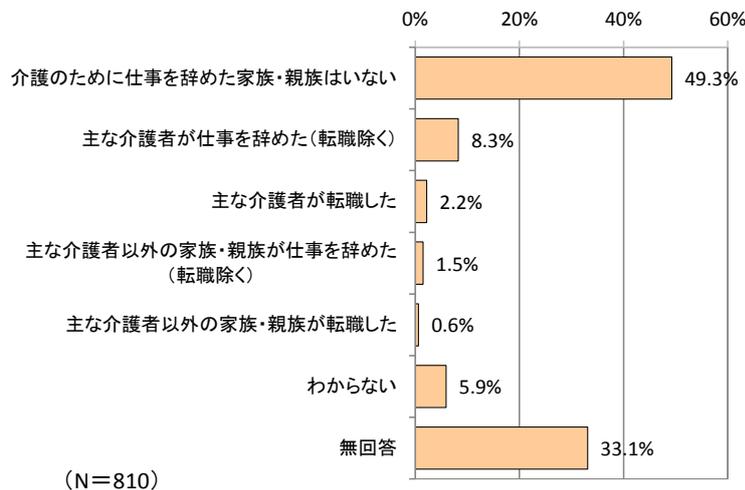


資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

③ 介護者の就業状況について

過去1年間に仕事を辞めた介護者の有無は、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」  
「主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）」があわせて9.8%となっ  
ています。

図 過去1年間に仕事を辞めたかどうか  
(要介護問 48)

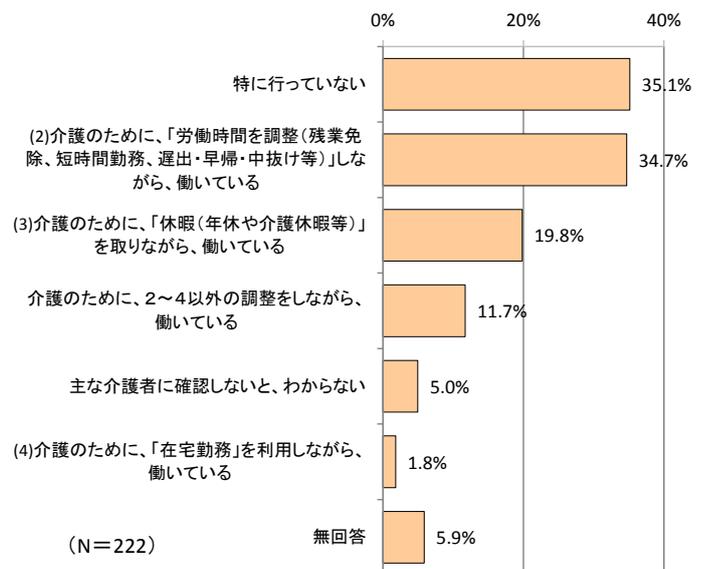
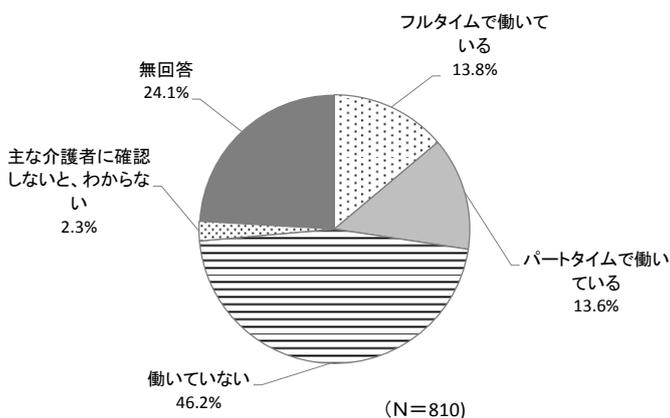


資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

主な介護者における現在の勤務形態は、「フルタイムで働いている」が13.8%とな  
っています。また、働き方を調整しているかについては、「特に行っていない」が35.1%、  
「介護のために「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」  
をしながら働いている」が34.7%となっています。

図 主な介護者の勤務形態 (要介護問 54)

図 働き方の調整の有無 (要介護問 55)

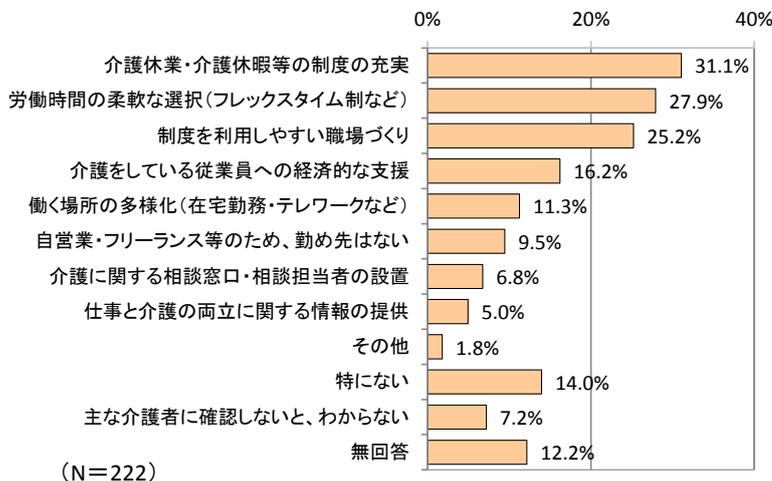


資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## 第2章 高齢者をとにかく環境

また、勤務を続けるために必要な支援については、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が31.1%、次いで「労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)」が27.9%となっています。

図 勤務を続けるために必要な支援 (要介護問 56)

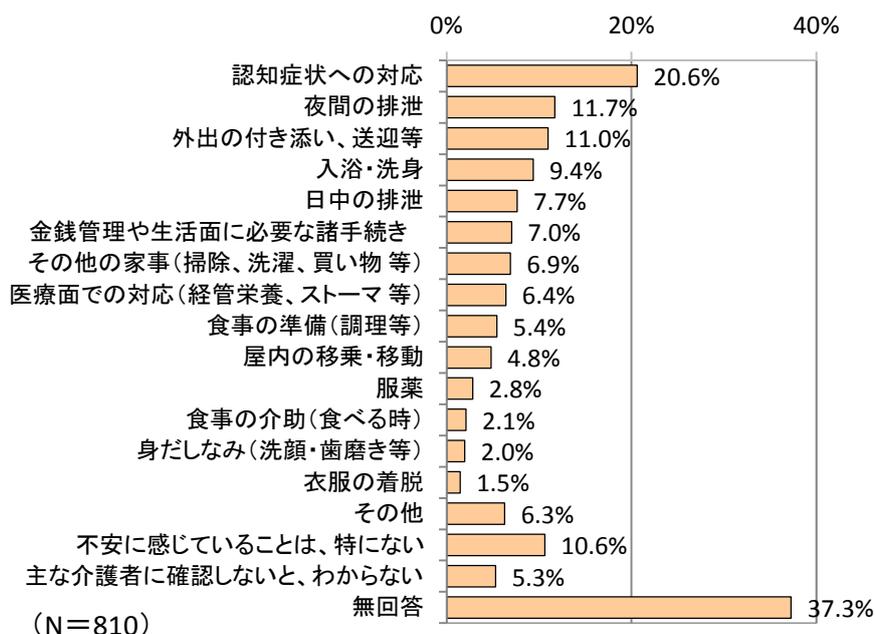


資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

### ④ 介護等を行う上での不安

主な介護者の方が介護等を行う上で不安を感じる点は、「認知症状への対応」が20.6%、次いで「夜間の排泄」が11.7%となっています

図 介護等を行う上で不安に感じること (要介護問 58)



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

(7) 介護予防の状況について **アンケートから**

## ① 介護予防への関心や実施状況

認知症や介護予防への関心の有無については、「はい」が81.6%、「わからない」が10.9%となっています。また、介護予防（体操や運動）の必要性については、「必要ある」が69.3%、「少し必要」が19.8%となっています。

また、体操や運動の有無については、「週1回以上」が50.2%で最も多く、次いで「ほとんどやってない」が33.2%となっています。さらに、介護予防（体操や運動）に取り組む意向については、「ある」が47.7%で最も多く、次いで「少しある」が31.1%となっており、「ない」が16.6%となっています。

表 認知症や介護予防への関心（自立問 42）

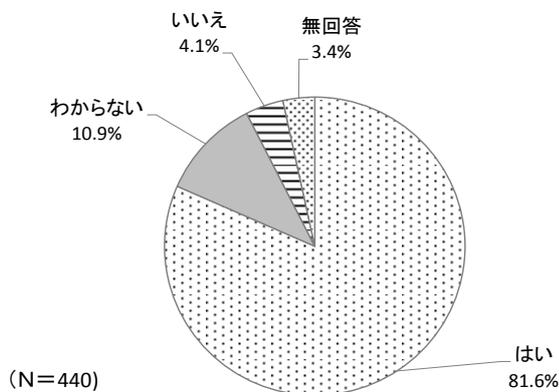
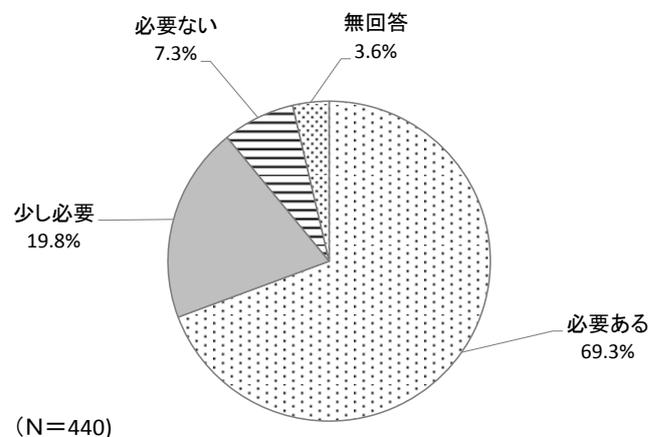


表 介護予防（体操や運動）の必要性（自立問 43）



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

表 体操や運動の実施状況（自立問 44）

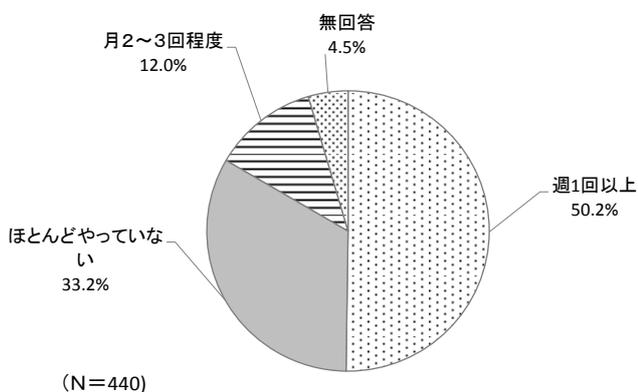
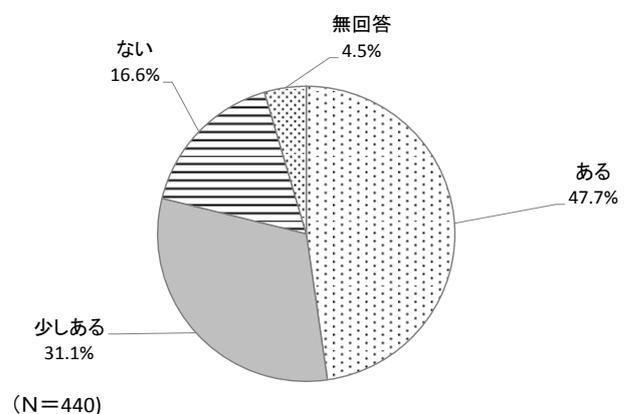


表 介護予防（体操や運動）に取り組む意向（自立問 45）



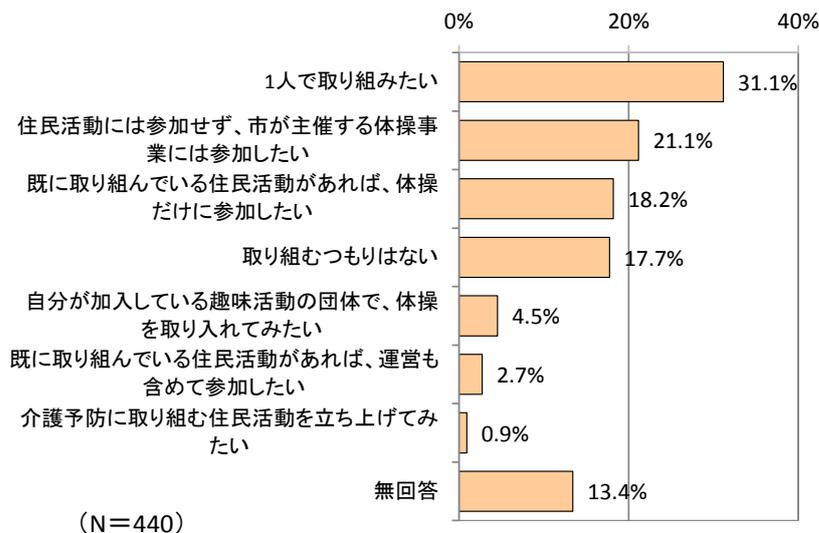
資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## 第2章 高齢者をとくまく環境

### ② 介護予防の自主的な取組意向と事業への参加意向

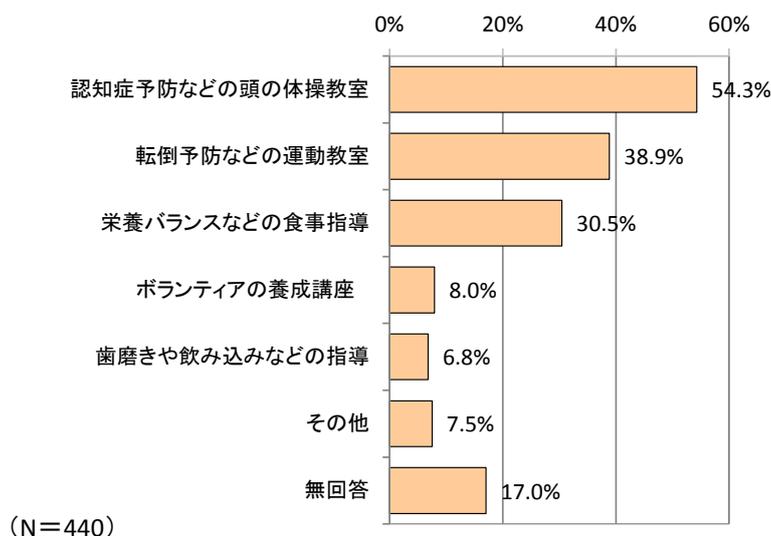
介護予防（体操・運動）に自主的に取り組むことについては、「1人で取り組みたい」が31.1%と最も多く、次いで「住民活動には参加せず、市が主催する体操事業には参加したい」が21.1%となっています。また、認知症予防や介護予防に関して参加したい事業については、「認知症予防などの頭の体操教室」が54.3%で最も多く、次いで「転倒予防などの運動教室」が38.9%となっています。

表 介護予防（体操や運動）に自主的に取り組む意向（自立問46）



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

表 希望する認知症予防や介護予防事業（自立問47）



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

(8) 介護保険料の設定について **アンケートから**

## ① 介護サービスの基盤整備と介護保険料の設定について

介護サービスの基盤整備と介護保険料との関係については、今後の介護保険料設定について「何とも言えない」が49.1%と最も多くなっています。次いで、「介護保険料が高くなっても介護サービスの質・量を増やすもしくは維持」が25.8%となっており、一定割合の方が介護サービスの基盤整備を求めています。

表 保険料設定について（自立問 59、要支援問 57、要介護問 32）

|     |     | 回答者数  | 介護保険料が高くなっても介護サービスの質・量を増やすもしくは維持すべき | 介護保険料の上昇の幅を小さくするためには介護サービスの質・量が減ってもやむを得ない | 何とも言えない | 無回答   |
|-----|-----|-------|-------------------------------------|---|---------|-------|
| 全体  | 人数  | 2,128 | 550                                 | 178                                       | 1,044   | 356   |
|     | 構成比 |       | 25.8%                               | 8.4%                                      | 49.1%   | 16.7% |
| 自立  | 人数  | 547   | 132                                 | 70  | 253     | 92    |
|     | 構成比 |       | 24.1%                               | 12.8%                                     | 46.3%   | 16.8% |
| 要支援 | 人数  | 554   | 152                                 | 42  | 274     | 86    |
|     | 構成比 |       | 27.4%                               | 7.6%                                      | 49.5%   | 15.5% |
| 要介護 | 人数  | 1,027 | 266                                 | 66  | 517     | 178   |
|     | 構成比 |       | 25.9%                               | 6.4%                                      | 50.3%   | 17.3% |

1位: 全体が黒で白文字、2位: 全体が灰色で太文字

資料: 第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## ② 所得に応じた保険料負担の適否

所得の高い人への負担は、「適切と思う」が全ての所得段階別で最も多く、全体で64.7%となっています。

表 所得の高い人がより多く保険料を負担することについて（要介護問 33）

|        |     | 回答者数 | 適切と思う | 適切でないと思う | 無回答   |
|--------|-----|------|-------|----------|-------|
| 全体     | 人数  | 810  | 524   | 161      | 125   |
|        | 構成比 |      | 64.7% | 19.9%    | 15.4% |
| 第1段階   | 人数  | 235  | 163   | 35       | 37    |
|        | 構成比 |      | 69.4% | 14.9%    | 15.7% |
| 第2段階   | 人数  | 51   | 35    | 8        | 8     |
|        | 構成比 |      | 68.6% | 15.7%    | 15.7% |
| 第3段階   | 人数  | 56   | 37    | 8        | 11    |
|        | 構成比 |      | 66.1% | 14.3%    | 19.6% |
| 第4段階   | 人数  | 128  | 89    | 17       | 22    |
|        | 構成比 |      | 69.5% | 13.3%    | 17.2% |
| 第5段階   | 人数  | 63   | 41    | 13       | 9     |
|        | 構成比 |      | 65.1% | 20.6%    | 14.3% |
| 第6段階   | 人数  | 52   | 26    | 15       | 11    |
|        | 構成比 |      | 50.0% | 28.8%    | 21.2% |
| 第7段階   | 人数  | 88   | 62    | 18       | 8     |
|        | 構成比 |      | 70.5% | 20.5%    | 9.1%  |
| 第8段階   | 人数  | 91   | 45    | 36       | 10    |
|        | 構成比 |      | 49.5% | 39.6%    | 11.0% |
| 第9段階以上 | 人数  | 30   | 11    | 10       | 9     |
|        | 構成比 |      | 36.7% | 33.3%    | 30.0% |
| 無回答    | 人数  | 16   | 15    | 1        | 0     |
|        | 構成比 |      | 93.8% | 6.3%     | 0.0%  |

1位: 全体が黒で白文字、2位: 全体が灰色で太文字

資料: 第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## ご参考

現在すでに所得段階に応じた14段階の保険料設定がなされており、所得の最も少ない第1段階の方は保険料も最も低くなっています。

## 第2章 高齢者をとくまく環境

### (9) 介護保険サービスの利用状況 アンケートから

介護保険サービスの利用状況は、要介護者では「上限まで利用した」と「上限を超えてしまった」があわせて22.3%となっています。なお、上限まで利用しなかった理由については、「今受けているサービスの量で十分と考えるから」が最も多く、次いで「家族が介護しているから」が特に要介護者では多くなっています。

表 上限（区分支給限度額）までの利用の有無（要支援問42（1）、要介護問18（1））

|     |     | 回答者数  | 上限まで利用しなかった | 上限まで利用した | 上限を超えてしまった | わからない | 介護保険サービスは利用していない | 無回答   |
|-----|-----|-------|-------------|----------|------------|-------|------------------|-------|
| 全体  | 人数  | 1,288 | 392         | 174      | 49         | 327   | 159              | 187   |
|     | 構成比 |       | 30.4%       | 13.5%    | 3.8%       | 25.4% | 12.3%            | 14.5% |
| 要支援 | 人数  | 478   | 141         | 41       | 1          | 124   | 98               | 73    |
|     | 構成比 |       | 29.5%       | 8.6%     | 0.2%       | 25.9% | 20.5%            | 15.3% |
| 要介護 | 人数  | 810   | 251         | 133      | 48         | 203   | 61               | 114   |
|     | 構成比 |       | 31.0%       | 16.4%    | 5.9%       | 25.1% | 7.5%             | 14.1% |

1位: 全体が黒で白文字、2位: 全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

表 上限まで利用しなかった理由（要支援問42（1）-1、要介護問18（1）-1）

|     |     | 回答者数 | 今受けているサービスの量で十分と考えるから | 家族が介護しているから | サービスに空きがないから | 利用したいサービスを提供する事業者が近くにないから | 希望するサービスがないから | どのようなサービスがあるのかわからないから | 経済的に負担が大きくなるから | 家の中に家族以外の人が入ることに抵抗があるから | 通所介護（デイサービス）などのように、施設に通うことには抵抗があるから | 短期入所（ショートステイ）のように、施設に入所することには抵抗があるから | その他  | 無回答  |
|-----|-----|------|-----------------------|-------------|--------------|---------------------------|---------------|-----------------------|----------------|-------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|------|------|
| 全体  | 人数  | 392  | 256                   | 118         | 3            | 3                         | 10            | 13                    | 47             | 18                      | 16                                  | 8                                    | 16   | 27   |
|     | 構成比 |      | 65.3%                 | 30.1%       | 0.8%         | 0.8%                      | 2.6%          | 3.3%                  | 12.0%          | 4.6%                    | 4.1%                                | 2.0%                                 | 4.1% | 6.9% |
| 要支援 | 人数  | 141  | 100                   | 12          | 1            | 2                         | 2             | 8                     | 8              | 7                       | 6                                   | 0                                    | 12   | 8    |
|     | 構成比 |      | 70.9%                 | 8.5%        | 0.7%         | 1.4%                      | 1.4%          | 5.7%                  | 5.7%           | 5.0%                    | 4.3%                                | 0.0%                                 | 8.5% | 5.7% |
| 要介護 | 人数  | 251  | 156                   | 106         | 2            | 1                         | 8             | 5                     | 39             | 11                      | 10                                  | 8                                    | 4    | 19   |
|     | 構成比 |      | 62.2%                 | 42.2%       | 0.8%         | 0.4%                      | 3.2%          | 2.0%                  | 15.5%          | 4.4%                    | 4.0%                                | 3.2%                                 | 1.6% | 7.6% |

1位: 全体が黒で白文字、2位: 全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

(10) サービスの需要と供給 **アンケートから**

① サービス別の待機状況と充足度（事業者、ケアマネ）

介護事業者から見た場合、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）などの施設系サービスで待機者の割合が高くなっています。

ケアマネジャーから見た場合、「療養通所介護」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」「夜間対応型訪問介護」「認知症対応型共同生活介護」「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム・従来型）」「介護療養型医療施設」「看護小規模多機能型居宅介護」などが「不足している」と回答している割合が多いのが特徴です。

表 サービス別の待機状況

(事業者問 12- (1))

|              |      | 回答者数 | いる     | いない    | 無回答   |
|--------------|------|------|--------|--------|-------|
| 全体           | 事業所数 | 113  | 23     | 84     | 6     |
|              | 構成比  |      | 20.4%  | 74.3%  | 5.3%  |
| 訪問介護         | 事業所数 | 22   | 0      | 20     | 2     |
|              | 構成比  |      | 0.0%   | 90.9%  | 9.1%  |
| 通所介護         | 事業所数 | 20   | 0      | 17     | 3     |
|              | 構成比  |      | 0.0%   | 85.0%  | 15.0% |
| 地域密着型通所介護    | 事業所数 | 22   | 3      | 19     | 0     |
|              | 構成比  |      | 13.6%  | 86.4%  | 0.0%  |
| 訪問看護         | 事業所数 | 7    | 2      | 5      | 0     |
|              | 構成比  |      | 28.6%  | 71.4%  | 0.0%  |
| 訪問リハビリテーション  | 事業所数 | 1    | 1      | 0      | 0     |
|              | 構成比  |      | 100.0% | 0.0%   | 0.0%  |
| 通所リハビリテーション  | 事業所数 | 5    | 2      | 3      | 0     |
|              | 構成比  |      | 40.0%  | 60.0%  | 0.0%  |
| 訪問入浴介護       | 事業所数 | 1    | 0      | 1      | 0     |
|              | 構成比  |      | 0.0%   | 100.0% | 0.0%  |
| 短期入所生活介護     | 事業所数 | 2    | 1      | 1      | 0     |
|              | 構成比  |      | 50.0%  | 50.0%  | 0.0%  |
| 短期入所療養介護     | 事業所数 | 3    | 0      | 2      | 1     |
|              | 構成比  |      | 0.0%   | 66.7%  | 33.3% |
| 介護老人福祉施設     | 事業所数 | 4    | 4      | 0      | 0     |
|              | 構成比  |      | 100.0% | 0.0%   | 0.0%  |
| 介護老人保健施設     | 事業所数 | 2    | 2      | 0      | 0     |
|              | 構成比  |      | 100.0% | 0.0%   | 0.0%  |
| 特定施設入居者生活介護  | 事業所数 | 5    | 1      | 4      | 0     |
|              | 構成比  |      | 20.0%  | 80.0%  | 0.0%  |
| 小規模多機能型居宅介護  | 事業所数 | 3    | 0      | 3      | 0     |
|              | 構成比  |      | 0.0%   | 100.0% | 0.0%  |
| 認知症対応型通所介護   | 事業所数 | 1    | 0      | 1      | 0     |
|              | 構成比  |      | 0.0%   | 100.0% | 0.0%  |
| 認知症対応型共同生活介護 | 事業所数 | 6    | 5      | 1      | 0     |
|              | 構成比  |      | 83.3%  | 16.7%  | 0.0%  |
| その他          | 事業所数 | 1    | 0      | 1      | 0     |
|              | 構成比  |      | 0.0%   | 100.0% | 0.0%  |
| 無回答          | 事業所数 | 8    | 2      | 6      | 0     |
|              | 構成比  |      | 25.0%  | 75.0%  | 0.0%  |

1位：全体が黒で白文字、2位：全体が灰色で太文字

表 サービス別の充足度

(居宅介護支援問 11)

|                           | 回答者数 | 過剰 | 充足(待機を要することはない) | ほぼ充足(暫時は待つことがあるが、困るほどではない) | やや不足(1.2ヶ月待つことがある) | 不足している | 無回答   |
|---------------------------|------|----|-----------------|----------------------------|--------------------|--------|-------|
| 訪問介護(ホームヘルプ)              | 事業所数 | 42 | 1               | 21                         | 8                  | 6      | 3     |
|                           | 構成比  |    | 2.4%            | 50.0%                      | 19.0%              | 14.3%  | 7.1%  |
| 訪問入浴介護                    | 事業所数 | 42 | 0               | 20                         | 14                 | 1      | 3     |
|                           | 構成比  |    | 0.0%            | 47.6%                      | 33.3%              | 2.4%   | 7.1%  |
| 訪問看護                      | 事業所数 | 42 | 1               | 24                         | 14                 | 0      | 3     |
|                           | 構成比  |    | 2.4%            | 57.1%                      | 33.3%              | 0.0%   | 7.1%  |
| 訪問リハビリテーション               | 事業所数 | 42 | 0               | 13                         | 14                 | 7      | 4     |
|                           | 構成比  |    | 0.0%            | 31.0%                      | 33.3%              | 16.7%  | 9.5%  |
| 居宅療養管理指導                  | 事業所数 | 42 | 0               | 21                         | 13                 | 3      | 4     |
|                           | 構成比  |    | 0.0%            | 50.0%                      | 31.0%              | 7.1%   | 2.4%  |
| 通所介護(デイサービス)              | 事業所数 | 42 | 6               | 24                         | 9                  | 0      | 3     |
|                           | 構成比  |    | 14.3%           | 57.1%                      | 21.4%              | 0.0%   | 7.1%  |
| 地域密着型通所介護(デイサービス)         | 事業所数 | 42 | 6               | 21                         | 10                 | 2      | 3     |
|                           | 構成比  |    | 14.3%           | 50.0%                      | 23.8%              | 4.8%   | 7.1%  |
| 通所リハビリテーション               | 事業所数 | 42 | 0               | 19                         | 10                 | 2      | 3     |
|                           | 構成比  |    | 0.0%            | 45.2%                      | 30.1%              | 4.8%   | 7.1%  |
| 療養通所介護                    | 事業所数 | 42 | 0               | 5                          | 5                  | 3      | 19    |
|                           | 構成比  |    | 0.0%            | 11.9%                      | 11.9%              | 7.1%   | 45.2% |
| 短期入所生活介護(ショートステイ)         | 事業所数 | 42 | 0               | 9                          | 20                 | 7      | 3     |
|                           | 構成比  |    | 0.0%            | 21.4%                      | 47.6%              | 16.7%  | 7.1%  |
| 短期入所療養介護(老人保健施設)のショートステイ) | 事業所数 | 42 | 0               | 3                          | 23                 | 8      | 5     |
|                           | 構成比  |    | 0.0%            | 7.1%                       | 54.8%              | 19.0%  | 11.9% |
| 特定施設入居者生活介護               | 事業所数 | 42 | 0               | 19                         | 15                 | 1      | 6     |
|                           | 構成比  |    | 0.0%            | 31.0%                      | 35.7%              | 2.4%   | 14.3% |
| 地域密着型特定施設入居者生活介護          | 事業所数 | 42 | 0               | 7                          | 12                 | 4      | 6     |
|                           | 構成比  |    | 0.0%            | 16.7%                      | 28.6%              | 9.5%   | 14.3% |
| 福祉用具貸与                    | 事業所数 | 42 | 5               | 29                         | 4                  | 1      | 3     |
|                           | 構成比  |    | 11.9%           | 69.0%                      | 9.5%               | 2.4%   | 7.1%  |
| 特定福祉用具販売                  | 事業所数 | 42 | 5               | 29                         | 4                  | 0      | 4     |
|                           | 構成比  |    | 11.9%           | 69.0%                      | 9.5%               | 0.0%   | 9.5%  |
| 定期巡回・随時対応型訪問介護看護          | 事業所数 | 42 | 1               | 7                          | 11                 | 4      | 11    |
|                           | 構成比  |    | 2.4%            | 16.7%                      | 26.2%              | 9.5%   | 26.2% |
| 夜間対応型訪問介護                 | 事業所数 | 42 | 1               | 6                          | 6                  | 5      | 16    |
|                           | 構成比  |    | 2.4%            | 14.3%                      | 14.3%              | 11.9%  | 38.1% |
| 認知症対応型通所介護                | 事業所数 | 42 | 0               | 13                         | 16                 | 3      | 2     |
|                           | 構成比  |    | 0.0%            | 31.0%                      | 38.1%              | 7.1%   | 4.8%  |
| 小規模多機能型居宅介護               | 事業所数 | 42 | 0               | 11                         | 15                 | 8      | 2     |
|                           | 構成比  |    | 0.0%            | 26.2%                      | 35.7%              | 19.0%  | 4.8%  |
| 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)     | 事業所数 | 42 | 0               | 6                          | 7                  | 11     | 12    |
|                           | 構成比  |    | 0.0%            | 14.3%                      | 16.7%              | 26.2%  | 28.6% |
| 居宅介護支援(ケアマネジャー)           | 事業所数 | 42 | 0               | 28                         | 7                  | 1      | 0     |
|                           | 構成比  |    | 0.0%            | 66.7%                      | 16.7%              | 2.4%   | 0.0%  |
| 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム・ユニット型) | 事業所数 | 42 | 0               | 5                          | 10                 | 12     | 10    |
|                           | 構成比  |    | 0.0%            | 11.9%                      | 23.8%              | 28.6%  | 23.8% |
| 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム・従来型)   | 事業所数 | 42 | 0               | 2                          | 10                 | 10     | 16    |
|                           | 構成比  |    | 0.0%            | 4.8%                       | 23.8%              | 23.8%  | 38.1% |
| 地域密着型介護老人福祉施設             | 事業所数 | 42 | 1               | 1                          | 4                  | 6      | 18    |
|                           | 構成比  |    | 2.4%            | 2.4%                       | 9.5%               | 14.3%  | 42.9% |
| 介護老人保健施設(老人保健施設)          | 事業所数 | 42 | 0               | 4                          | 15                 | 13     | 6     |
|                           | 構成比  |    | 0.0%            | 9.5%                       | 35.7%              | 31.0%  | 14.3% |
| 介護療養型医療施設                 | 事業所数 | 42 | 0               | 2                          | 6                  | 10     | 18    |
|                           | 構成比  |    | 0.0%            | 4.8%                       | 14.3%              | 23.8%  | 42.9% |
| 看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)    | 事業所数 | 42 | 1               | 2                          | 2                  | 2      | 25    |
|                           | 構成比  |    | 2.4%            | 4.8%                       | 4.8%               | 4.8%   | 59.5% |
| 通所介護事業所等で実施する宿泊サービス       | 事業所数 | 42 | 1               | 0                          | 12                 | 6      | 6     |
|                           | 構成比  |    | 2.4%            | 21.4%                      | 28.6%              | 14.3%  | 14.3% |

1位：全体が黒で白文字、2位：全体が灰色で太文字

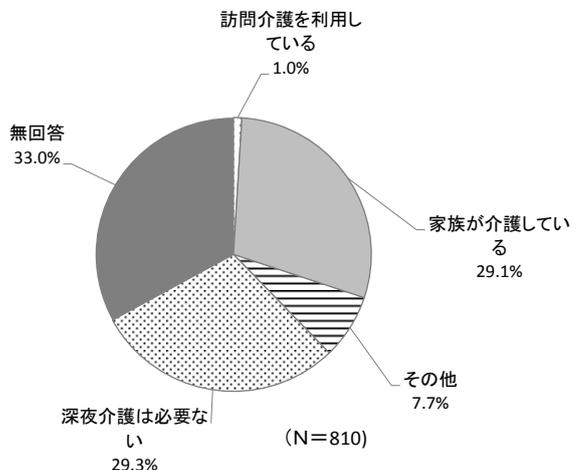
資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## 第2章 高齢者をとくまく環境

### ② 深夜の介護サービスの利用意向（要介護者の家族）

要介護者の主な介護者に深夜における介護の状況を聞いたところ、「深夜の介護は必要ない」が29.3%と最も多く、「家族が介護している」が29.1%と、深夜のサービス利用は少ないと言えます。

図 深夜の介護について（要介護者 60-（1））



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

### (11) 地域密着型サービスについて **アンケートから**

ケアマネジャーから見た定期巡回・随時対応型訪問介護看護におけるサービスの有効性については、「有効だと思うが、あまりケアプランには入れない」が52.4%、「有効だと思うので、積極的に活用したい」が35.7%と、有効性は認めながらも、ケアプランへの採用は慎重となっています。

次いで、看護小規模多機能型居宅介護におけるサービスの有効性については、「有効だと思うので、積極的に活用したい」が59.5%、「有効でない」が16.7%と、ケアマネジャーの活用度に差が見られます。

図 定期巡回・随時対応型訪問介護看護について（居宅介護支援問 35-（4））

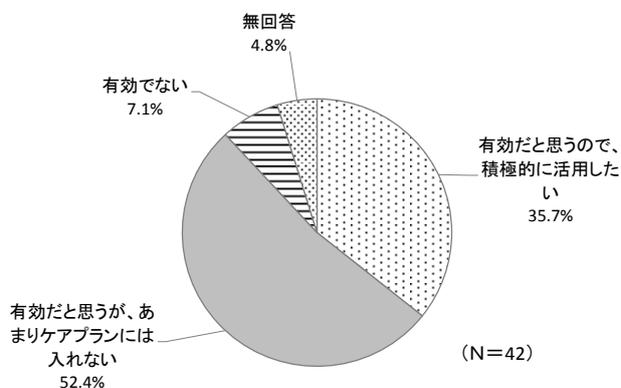
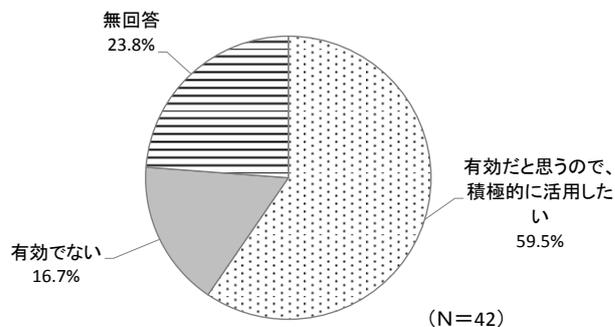


図 看護小規模多機能型サービスについて（居宅介護支援問 35-（4））



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## (12) 本市の地域資源の分布

ここでは、アンケートでケアマネジャーの方が不足を感じるサービスについて整理しました。

図 認知症対応型共同生活介護及び定期巡回・随時対応型訪問介護看護配置図



## 認知症対応型共同生活介護

| 事業所名            | 所在地                | 定員 |
|-----------------|--------------------|----|
| グループホームたまだいら    | 東京都日野市多摩平2丁目13番地14 | 9  |
| グループホームきずな      | 東京都日野市多摩平3丁目5番地21  | 9  |
| グループホームしらかば     | 東京都日野市旭が丘2丁目27番地3  | 9  |
| グループホーム豊かな里     | 東京都日野市豊田1丁目22番地2   | 9  |
| グループホームふあそん     | 東京都日野市西平山3丁目2番地4   | 9  |
| グループホームにんじん・万願寺 | 東京都日野市万願寺6丁目22番地6  | 18 |
| 愛の家グループホーム日野万願寺 | 東京都日野市万願寺3丁目44番地2  | 18 |
| グループホームあすなろ     | 東京都日野市百草1042番地21   | 18 |

## 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

| 事業所名      | 所在地              |
|-----------|------------------|
| やさしい手日野南平 | 東京都日野市南平4丁目40番地5 |

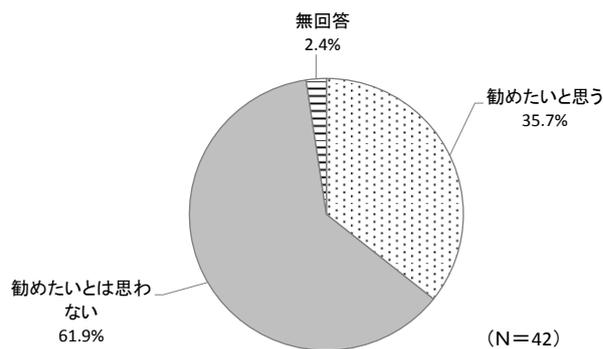
資料：地域包括ケア「見える化」システムから引用

### (13) 介護予防・日常生活支援総合事業について アンケートから

#### ① 資格を有しない人が行うサービスの利用について（ケアマネジャー）

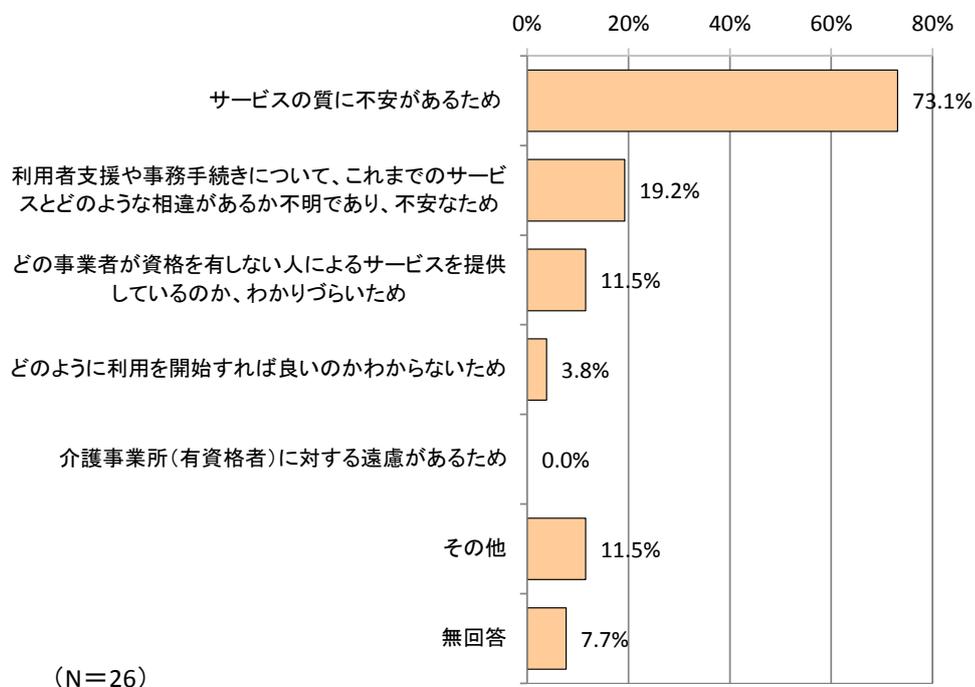
経済的に余裕のない利用者に対し、安価で資格を有しない人が行うサービスを勧めたいかについては、居宅介護支援事業所では「勧めたいと思わない」が61.9%であるのに対して、「勧めたいと思う」が35.7%となっています。勧めたいと思わない理由としては、「サービスの質に不安があるため」が73.1%となっています。

図 介護予防・日常生活支援総合事業で  
資格を有しない人が行うサービスを勧めたいかどうか（居宅介護支援問 48）



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

図 介護予防・日常生活支援総合事業で、資格を有しない人が行うサービスを  
勧めたくない理由（居宅介護支援問 48-（2））



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

② 資格を有しない人が行うサービスの利用について（介護事業所）

同様の質問を訪問介護事業者にしたところ、「勧めたいとは思わない」が72.7%、「勧めたいと思う」が22.7%となっており、使いたくない理由としては「報酬単価が安く、専門職の人材を配置しているため、事業所の経営が成り立たないため」が56.3%となっています。また、（地域密着型）通所介護事業所では「勧めたいとは思わない」が100%となっています。

図 介護予防・日常生活支援総合事業で資格を有しない人が行うサービスを勧めたいと思うか（事業者問 23（1））  
【訪問介護事業所】

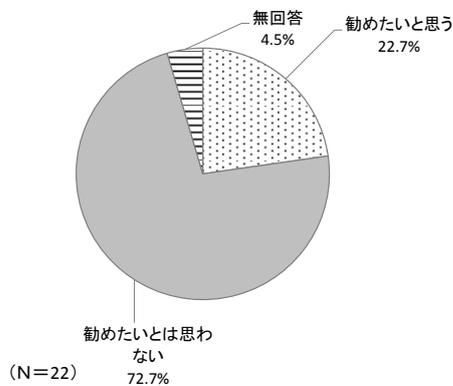


図 介護予防・日常生活支援総合事業で資格を有しない人が行うサービスを勧めたいと思うか（事業者問 26（1））  
【（地域密着型）通所介護事業所】

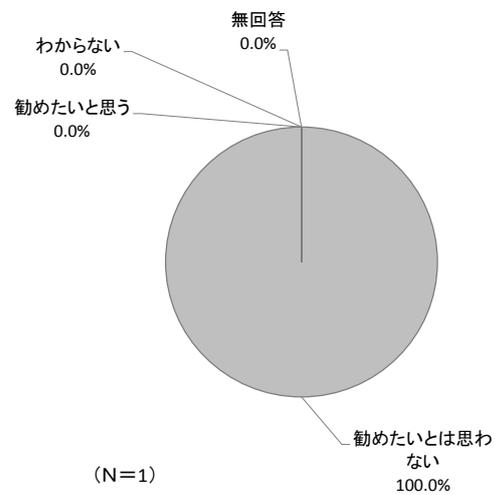


図 介護予防・日常生活支援総合事業で資格を有しない人が行うサービスを使いたくない理由（事業者問 23（2））

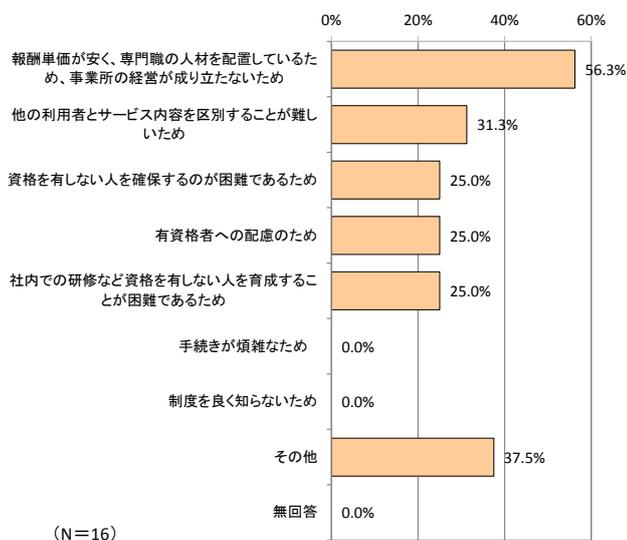
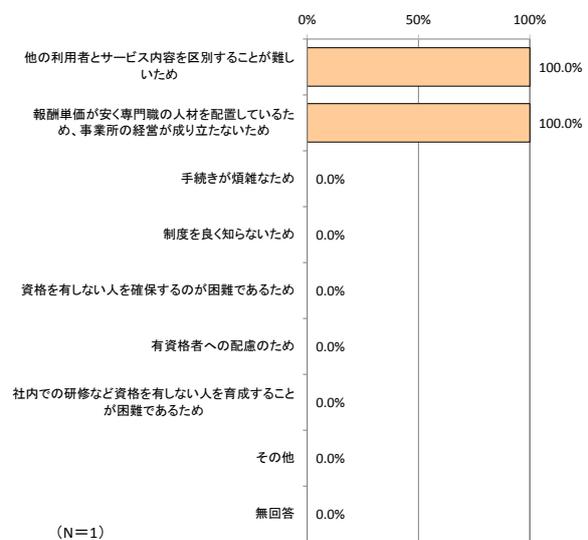


図 介護予防・日常生活支援総合事業で資格を有しない人が行うサービスを使いたくない理由（事業者問 26（1））



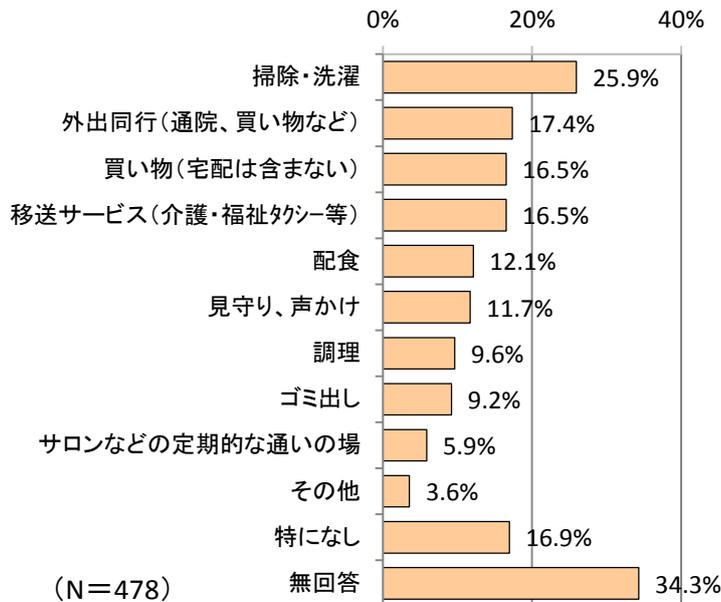
資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## 第2章 高齢者をとくまく環境

### ③ 介護保険事業以外の生活支援サービスの利用意向（要支援）

介護予防のためには、介護保険を補完する生活支援サービスの充実が必要となっています。そのため、要支援者に対して生活支援サービスの今後の利用意向を聞いたところ、「掃除・洗濯」が25.9%、「外出同行（通院・買い物など）」が17.4%となっています。

表 生活支援サービスの今後の利用意向（要支援問74）



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

3. 医療と介護との連携

(1) 医療と介護との連携についてアンケートから

① 医療と介護の連携の必要性（医療機関）

医療と介護との連携の必要性については、医療機関では「必要である」が96.8%と多く、必要な理由は、「医療だけでなく介護や生活支援を含めた、総合的な支援が必要だから」が93.3%となっており、連携の必要性はほとんど異論がない状況です。

なお、連携にあたって希望する事項については、医療機関から介護事業所、ケアマネジャーに対しては、「構えず、気軽に連絡をしてほしい」が54.8%と多くなっていますが、「着任時にあいさつが欲しい」「診療時間を避けて連絡してほしい」等の希望もあるのが特徴です。

図 医療と介護との連携の必要性  
(医療機関問 26 (1))

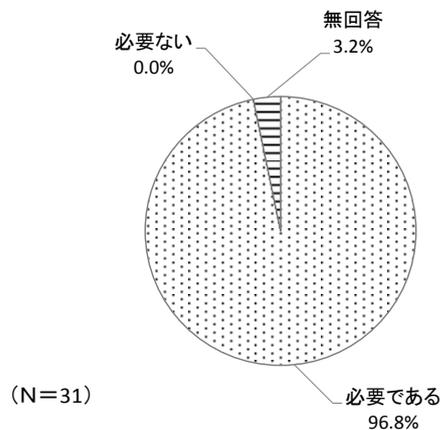
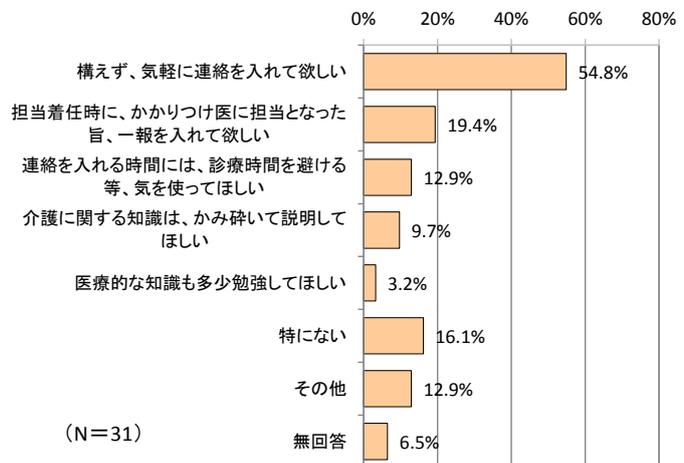
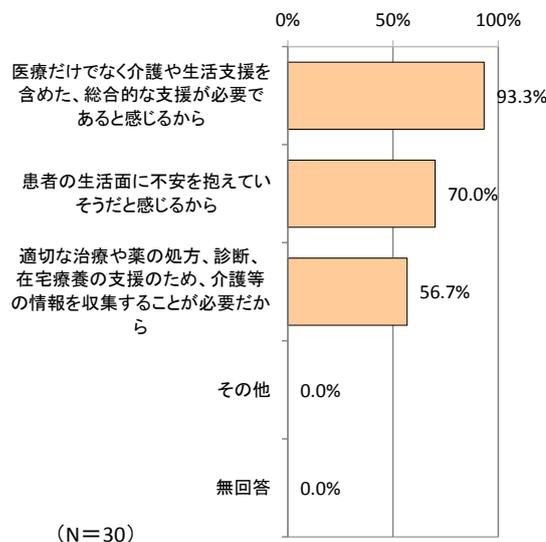


図 連携にあたり希望すること  
(医療機関問 28)



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

図 医療と介護との連携が必要な理由（医療機関問 26 (2)）



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

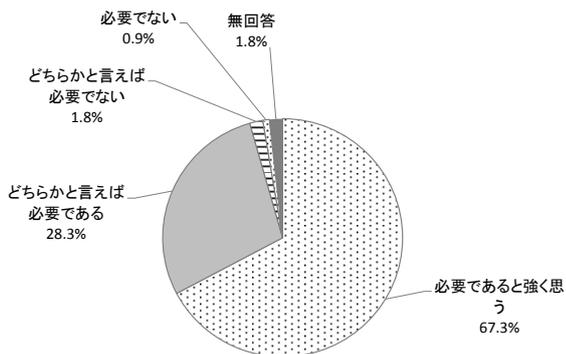
## 第2章 高齢者をとまかく環境

### ② 医療と介護の連携の必要性（事業者）

事業者の視点から医療機関との連携についてみると、「必要である」が95.6%となっており、必要な理由は「利用者の病状等急変時に対応を相談するため」が85.0%となっています。なお、医療と介護の連携シートは「活用している」が12.9%となっています。

図 医療と介護との連携の必要性

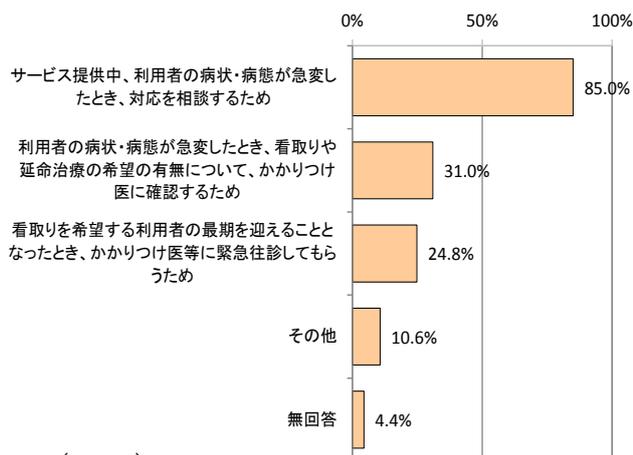
（事業者問 19（1））



(N=113)

図 連携が必要な理由

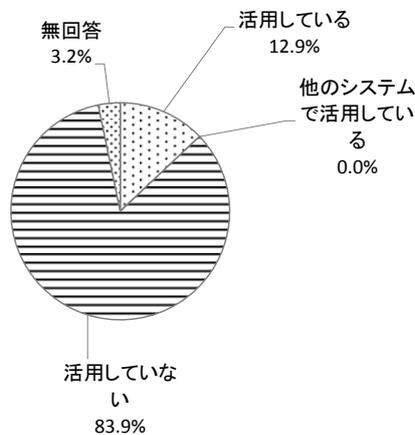
（事業者問 19（3））



(N=113)

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

図 医療と介護の連携シートの活用状況（医療機関問 32）



(N=31)

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

(2) 事業者が実施する医療的ケアアンケートから

医療的ケアが必要な方への体制は、「十分な体制である」が21.0%と低く、医療的ケアへの今後の姿勢としては、「積極的に取り組めない」が45.1%となっています。

サービス提供に積極的に取り組めない理由としては、「看護職を確保できないため」が68.6%、「医療的ケアの一部を対応可能な介護職の確保が難しい」が58.8%となっています。

図 医療的ケアが必要な方への体制の評価  
(事業者問 16 (3))

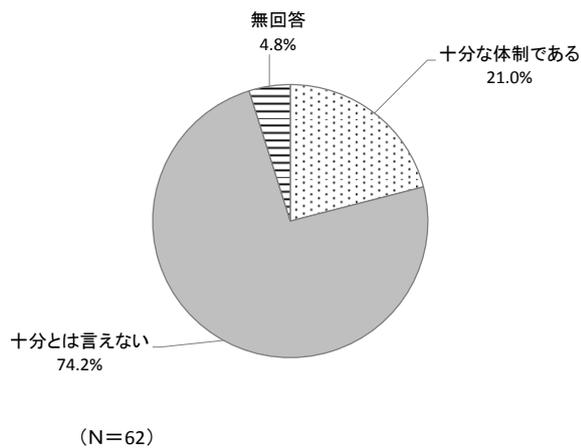
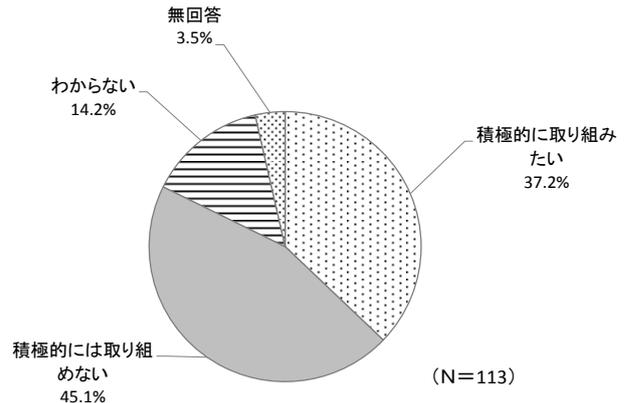
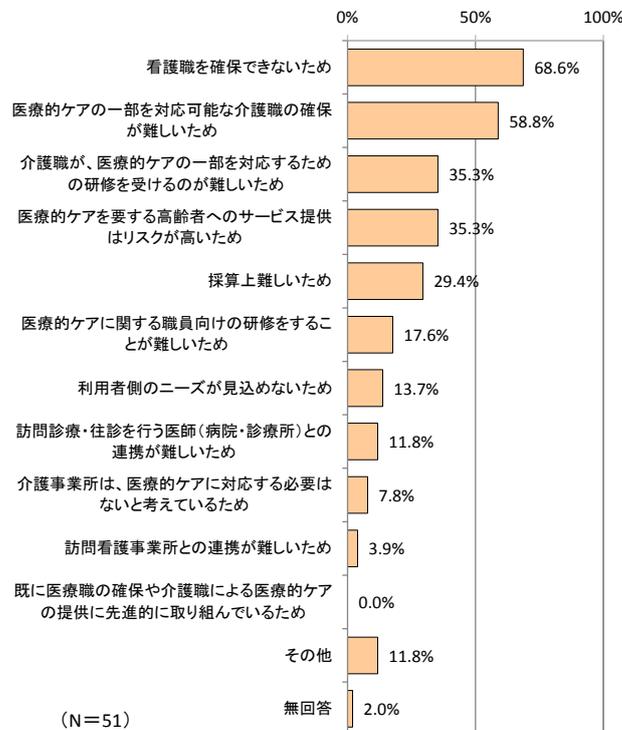


図 医療的ケアへの今後の姿勢  
(事業者問 16 (5))



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

図 サービス提供に積極的に取り組めない理由（事業者問 16 (7)）



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## 第2章 高齢者をとくまく環境

### (3) 看取りについて アンケートから

看取りに関する意向は、要支援、要介護ともに同じような傾向ですが、「自宅や住んでいる場所以外の病院やホスピス等の終末期ケア専門の施設に、最後は入院や入所をしたい」は、要支援の方が要介護の方に比べてやや高い割合となっています。

表 看取りに関する意向（要支援問 55、要介護問 30）

|     |     | 回答者数  | 自宅や住んでいる場所での「看取り」を希望する | 現在入所中の施設(有料ホーム等)での「看取り」を希望する | 自宅や住んでいる場所以外の病院やホスピス等の終末期ケア専門の施設に、最後は入院や入所をしたい | わからない | その他  | 無回答   |
|-----|-----|-------|------------------------|------------------------------|--|-------|------|-------|
| 全体  | 人数  | 1,288 | 501                    | 87                           | 230  | 315   | 23   | 132   |
|     | 構成比 |       | 38.9%                  | 6.8%                         | 17.9%  | 24.5% | 1.8% | 10.2% |
| 要支援 | 人数  | 478   | 193                    | 14                           | 113  | 117   | 9    | 32    |
|     | 構成比 |       | 40.4%                  | 2.9%                         | 23.6%  | 24.5% | 1.9% | 6.7%  |
| 要介護 | 人数  | 810   | 308                    | 73                           | 117  | 198   | 14   | 100   |
|     | 構成比 |       | 38.0%                  | 9.0%                         | 14.4%  | 24.4% | 1.7% | 12.3% |

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

医療機関を対象に高齢者の看取りを実施したことがあるかどうかについては、「ない」が61.3%、「ある」が38.7%となっていますが、内科ありの医療機関に限定すると、「ある」が44.0%となっています。

表 看取りの実施状況（医療機関問9）

|      |      | 回答者数 | ある    | ない    | 無回答  |
|------|------|------|-------|-------|------|
| 全体   | 事業所数 | 31   | 12    | 19    | 0    |
|      | 構成比  |      | 38.7% | 61.3% | 0.0% |
| 内科あり | 事業所数 | 25   | 11    | 14    | 0    |
|      | 構成比  |      | 44.0% | 56.0% | 0.0% |
| 内科なし | 事業所数 | 6    | 1     | 5     | 0    |
|      | 構成比  |      | 16.7% | 83.3% | 0.0% |
| 無回答  | 事業所数 | 0    | 0     | 0     | 0    |
|      | 構成比  |      | 0.0%  | 0.0%  | 0.0% |

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

なお、かかりつけ医でなくても看取りを実施するかについて、看取りを行う医療機関のみに質問したところ、「かかりつけでない患者については、お断りしている」が83.3%、「受け付ける」が8.3%となっており、看取りを行うにはかかりつけ医となっていることが必要となっています。

表 (看取りを行う医療機関のみ) かかりつけ医でなくても看取りを実施するか (医療機関問 10)

|      |      | 回答者数 | 受け付ける  | かかりつけでない患者については、お断りしている | その他  | 無回答  |
|------|------|------|--------|-------------------------|------|------|
| 全体   | 事業所数 | 12   | 1      | 10                      | 1    | 0    |
|      | 構成比  |      | 8.3%   | 83.3%                   | 8.3% | 0.0% |
| 内科あり | 事業所数 | 11   | 0      | 10                      | 1    | 0    |
|      | 構成比  |      | 0.0%   | 90.9%                   | 9.1% | 0.0% |
| 内科なし | 事業所数 | 1    | 1      | 0                       | 0    | 0    |
|      | 構成比  |      | 100.0% | 0.0%                    | 0.0% | 0.0% |
| 無回答  | 事業所数 | 0    | 0      | 0                       | 0    | 0    |
|      | 構成比  |      | 0.0%   | 0.0%                    | 0.0% | 0.0% |

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字

資料:第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書(平成29年3月)

看取りを行う上で困難なことは、「かかりつけの患者の看取りの際、別の患者の診療と重なってしまい、対応できないことがある」が41.9%、次いで「延命治療を行うかどうか、本人の希望がわからない」が16.1%となっています。

表 看取りを行う上で困難なこと (医療機関問 11)

|      |      | 回答者数 | 延命治療を行うかどうか、本人の希望がわからない | 現場にいる介護職からの問い合わせ、連携が難しい | かかりつけの患者の看取りの際、別の患者の診療と重なってしまい、対応できないことがある | 現場の介護職の対応が不足していると感じることが多い | 検視検案ケースにならないようにするのが難しい | その他   | 無回答   |
|------|------|------|-------------------------|-------------------------|--|---------------------------|------------------------|-------|-------|
| 全体   | 事業所数 | 31   | 5                       | 4                       | 13   | 3                         | 2                      | 7     | 5     |
|      | 構成比  |      | 16.1%                   | 12.9%                   | 41.9%                                      | 9.7%                      | 6.5%                   | 22.6% | 16.1% |
| 内科あり | 事業所数 | 25   | 5                       | 2                       | 12   | 3                         | 2                      | 6     | 3     |
|      | 構成比  |      | 20.0%                   | 8.0%                    | 48.0%                                      | 12.0%                     | 8.0%                   | 24.0% | 12.0% |
| 内科なし | 事業所数 | 6    | 0                       | 2                       | 1  | 0                         | 0                      | 1     | 2     |
|      | 構成比  |      | 0.0%                    | 33.3%                   | 16.7%                                      | 0.0%                      | 0.0%                   | 16.7% | 33.3% |
| 無回答  | 事業所数 | 0    | 0                       | 0                       | 0  | 0                         | 0                      | 0     | 0     |
|      | 構成比  |      | 0.0%                    | 0.0%                    | 0.0%                                       | 0.0%                      | 0.0%                   | 0.0%  | 0.0%  |

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字

資料:第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書(平成29年3月)

## 第2章 高齢者をとまかく環境

### (4) 訪問診療の周知度について アンケートから

要介護者から見た場合は、訪問診療の利用は 27.8%と低く、利用していない方の理由は「訪問診療をしてくれる医療機関・医師を知らない」が 14.1%と最も多くなっています。

また、医療機関では 24 時間の往診体制が「必要である」は 58.1%である反面、24 時間の往診体制を整備する場合「協力できる」は 6.5%にとどまっています。

図 訪問診療の利用度（要介護問 9（1））

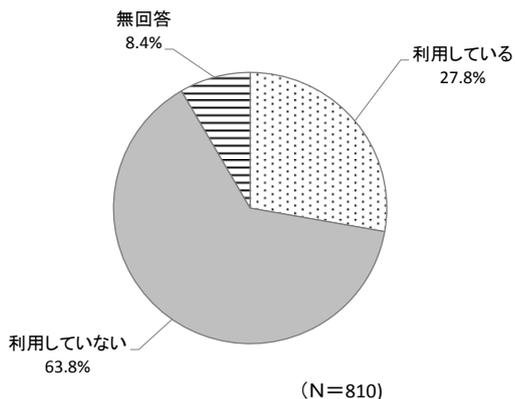
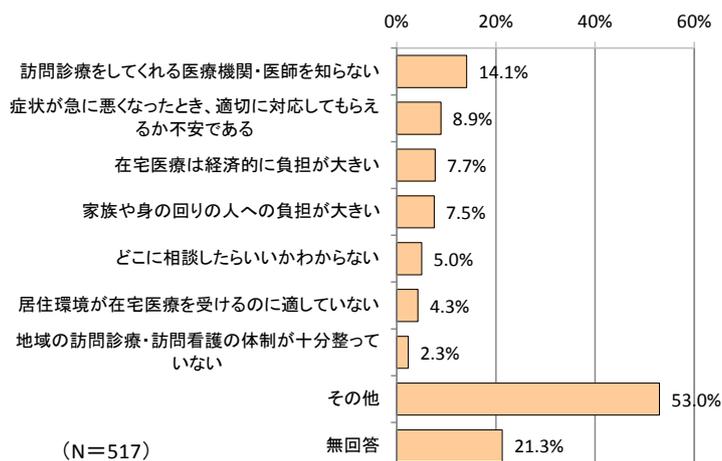


図 訪問診療を利用しない理由（要介護問 9（1）-2）



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

図 24 時間の往診体制（医療機関問 33）

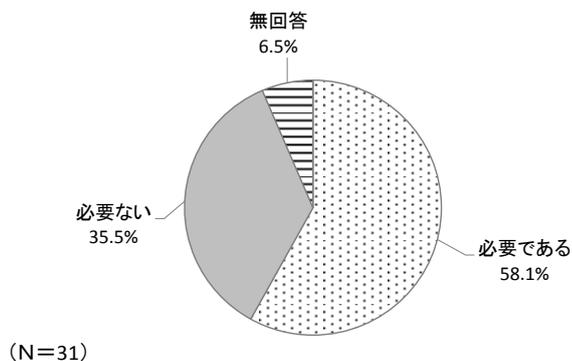
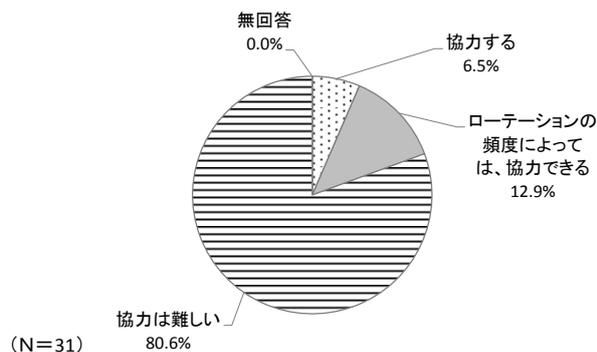


図 24 時間の往診体制への協力（医療機関問 34）

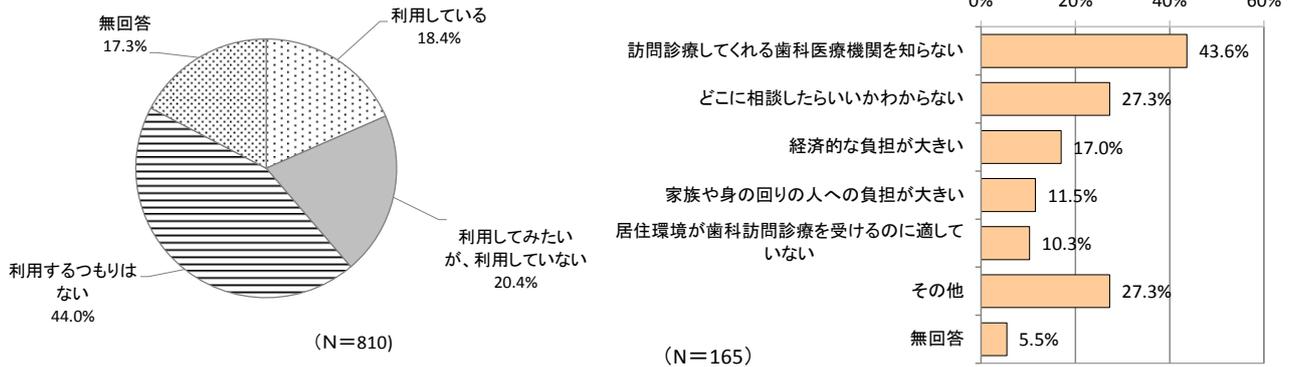


資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

(5) 訪問歯科診療の周知度について **アンケート等から**

訪問歯科診療の利用は、18.4%と低くなっています。また、未利用である理由は、「訪問診療をしてくれる歯科医療機関を知らない」43.6%、「どこに相談したらいいかわからない」27.3%とあわせて70.9%となっています。

図 訪問歯科診療の利用（要介護17（1）） 図 訪問診療未利用である理由（要介護17（1）-1）

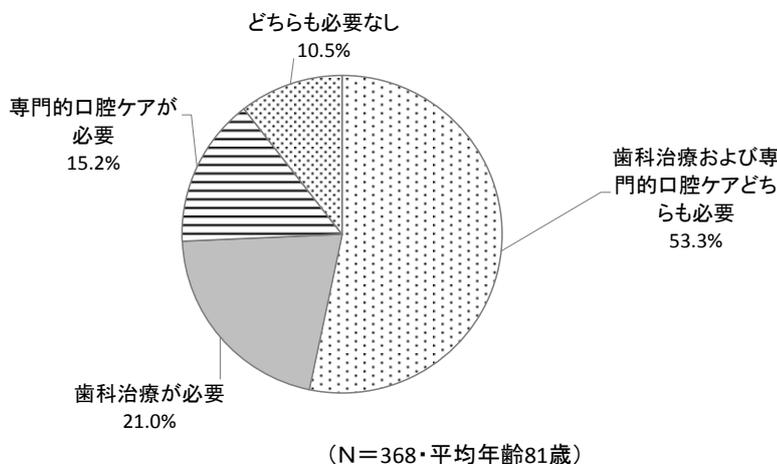


資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

平成14年の「要介護者の口腔状態と歯科治療の必要性」についての研究結果をみると、要介護者の約9割の方が、歯科治療や口腔ケアが必要となっています。

口腔ケアが死因の上位である誤嚥性肺炎の予防や介護度重度化の軽減につながるといわれている中、上記の訪問歯科治療の利用に関するアンケートで、「利用するつもりはない」に回答された方が44.0%となっており、歯科治療や口腔ケアが必要なのに、必要性を認識していないことが問題となっています。

図 訪問歯科診療の必要性 **厚生労働科学研究費助成金**（長寿科学総合研究事業）



資料：厚生労働科学研究費助成金（長寿科学総合研究事業）（要介護者を368人を対象に実施・平成14年）

## 第2章 高齢者をとまかく環境

### (6) 通院について アンケートから

一人で通院できない方が要介護では80.8%と多くなっています。また、実際の通院にあたっては、要介護では45.9%の方が身内の方に送迎してもらっています。なお、民間の移送サービス等を利用している方は12.6%です。

さらに、仮に一人で通院できなくなった場合の同行者の有無については、「いいえ(つきそいの人がいない)」は要介護では6.8%となっています。

図 一人で通院が可能かどうか (要介護問 10)

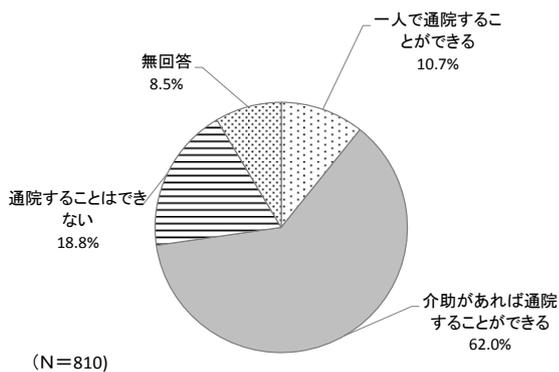
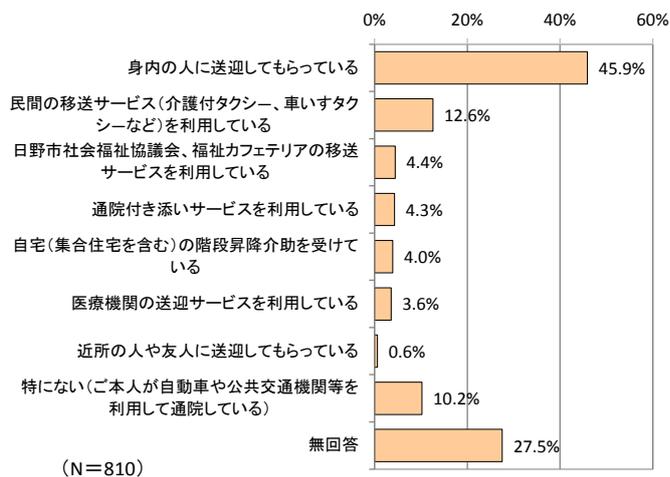


図 通院にあたって送迎する人 (要介護問 12)



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

図 付き添ってくれる人の有無 (要介護問 13)

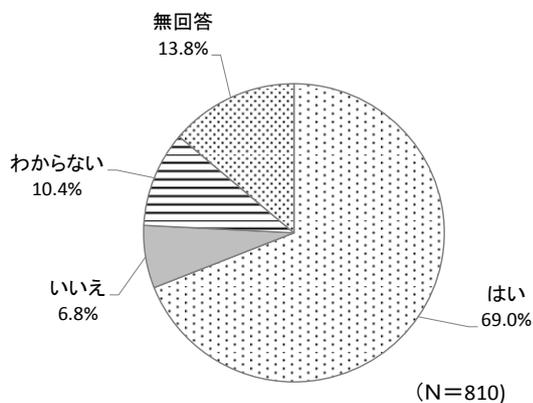
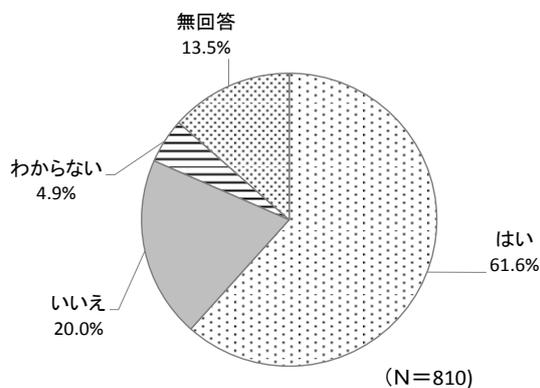


図 仮に一人で通院できなくなった場合同行者の有無 (要介護問 14)



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

(7) 在宅診療を行っている病院・診療所の分布

図 在宅診療を行っている病院・診療所分布



資料：地域包括ケア「見える化」システムから引用（平成 29 年 11 月）

図 在宅診療を行っている歯科診療所分布



資料：地域包括ケア「見える化」システムから引用（平成 29 年 11 月）

## 第2章 高齢者をとくまく環境

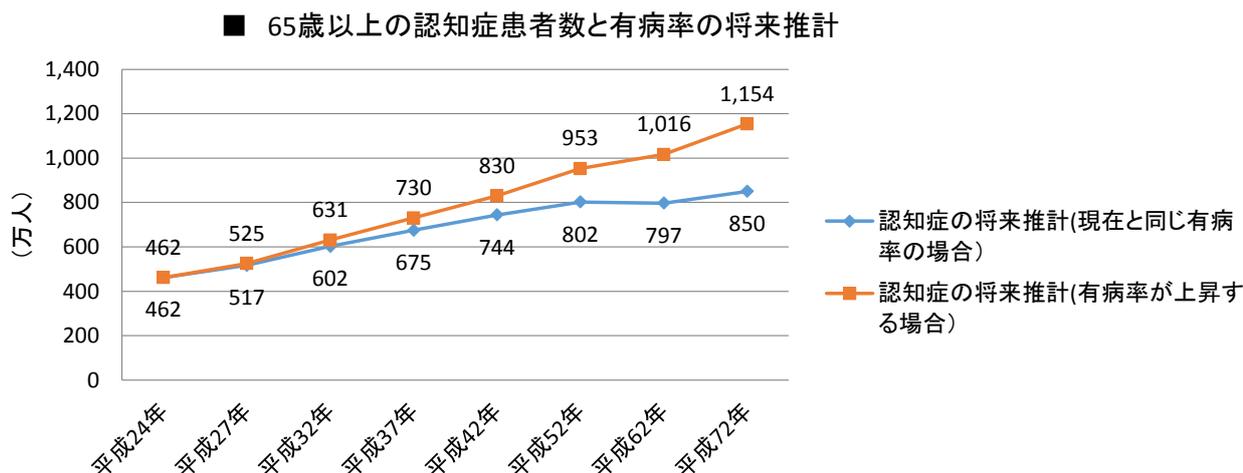
### 4. 認知症施策の状況

#### (1) 認知症患者の将来推計

国における認知症患者の将来推計によれば、平成24年の462万人から、平成37年には現在と有病率が同じ場合で675万人、有病率も上昇する場合は730万人まで増加することが見込まれます。

そのため、日野市でも認知症の患者数は今後も増加していくことが見込まれます。

図 認知症患者の将来推計



資料：平成28年高齢社会白書

#### (2) 認知症の診断について アンケートから

##### ① 認知症診断の有無

認知症と診断された方については、要支援者では全体の3.8%ですが、要介護者では全体の39.1%の方が認知症と診断されています。

表 認知症診断の有無（要支援問86（1）、要介護問64（1））

|     |     | 回答者数  | はい    | いいえ   | 無回答   |
|-----|-----|-------|-------|-------|-------|
| 全体  | 人数  | 1,288 | 335   | 663   | 290   |
|     | 構成比 |       | 26.0% | 51.5% | 22.5% |
| 要支援 | 人数  | 478   | 18    | 307   | 153   |
|     | 構成比 |       | 3.8%  | 64.2% | 32.0% |
| 要介護 | 人数  | 810   | 317   | 356   | 137   |
|     | 構成比 |       | 39.1% | 44.0% | 16.9% |

1位: 全体が黒で白文字、2位: 全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

② 認知症の疑いをもった理由

認知症の疑いをもった理由としては、「物忘れが多くなった」「同じことを何度も言う・聞く・する」が多くなっています。

表 認知症の疑いをもった理由（要支援問 86（1）-2、要介護問 64（1）-2）（複数回答）

|     |     | 回答者数  | 同じことを何度も言う・聞く・する | 物忘れが多くなった | 話のつじつまが合わなくなった | 人を疑うことが多くなった | 道に迷うようになった | 怒りっぽくなった | 趣味や好きなテレビ番組に興味がなくなった | 主治医から指摘されるまで気づかなかった | 近所の人から指摘されるまで気づかなかった | その他  | 無回答   |
|-----|-----|-------|------------------|-----------|----------------|--------------|------------|----------|----------------------|---------------------|----------------------|------|-------|
| 全体  | 人数  | 1,288 | 256              | 347       | 181            | 81           | 99         | 116      | 129                  | 30                  | 3                    | 63   | 836   |
|     | 構成比 |       | 19.9%            | 26.9%     | 14.1%          | 6.3%         | 7.7%       | 9.0%     | 10.0%                | 2.3%                | 0.2%                 | 4.9% | 64.9% |
| 要支援 | 人数  | 478   | 36               | 69        | 15             | 6            | 10         | 12       | 15                   | 3                   | 0                    | 8    | 394   |
|     | 構成比 |       | 7.5%             | 14.4%     | 3.1%           | 1.3%         | 2.1%       | 2.5%     | 3.1%                 | 0.6%                | 0.0%                 | 1.7% | 82.4% |
| 要介護 | 人数  | 810   | 220              | 278       | 166            | 75           | 89         | 104      | 114                  | 27                  | 3                    | 55   | 442   |
|     | 構成比 |       | 27.2%            | 34.3%     | 20.5%          | 9.3%         | 11.0%      | 12.8%    | 14.1%                | 3.3%                | 0.4%                 | 6.8% | 54.6% |

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

③ 認知症の診断までの時間と時間がかかった理由

認知症の疑いをもってから、診断が下されるまでの時間は要介護者では3か月以内が13.6%と多くなっていますが、1年以上かかるケースも見られます。その理由としては、「本人が認知症であることを認めなかったため」が29.9%となっています。

そのため、気軽に認知症の診断を行うことが出来るような仕組みづくりが必要です。

図 認知症の診断が下されるまでの時間

（要介護問 64（1）-3）

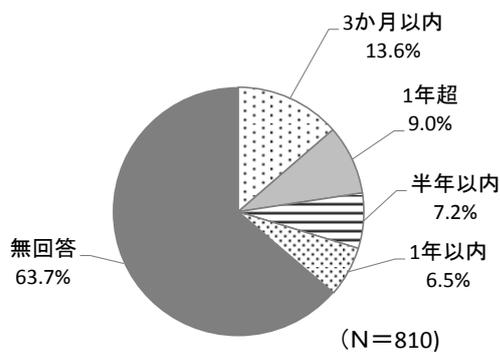
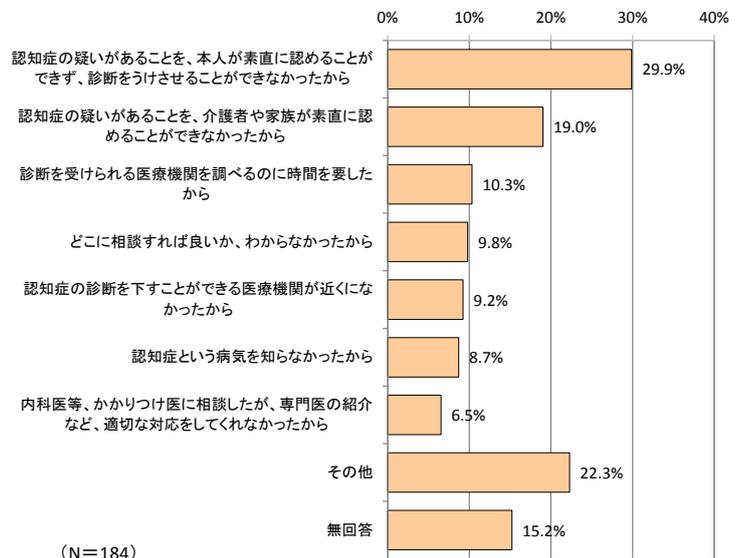


図 診断に時間がかかった理由

（要介護問 64（1）-4）



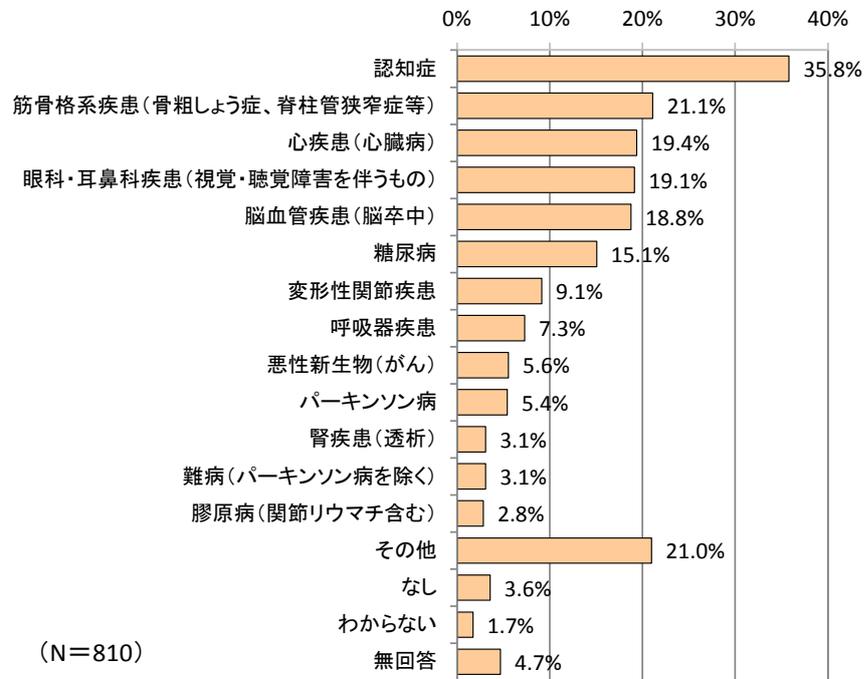
資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## 第2章 高齢者をとくまく環境

### ④ 現在抱えている傷病の第1位は「認知症」(要介護)

要介護者が、現在抱えている傷病の第1位は「認知症(35.8%)」となっており、最も多い「傷病」となっています。

図 現在抱えている傷病(要介護問7)



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書(平成29年3月)

⑤ 認知症の方に対する、医療機関の紹介および診断と治療の有無  
(ケアマネジャー)

ケアマネジャーに認知症の方の医師による専門的な診断と治療の有無について聞くと、「ほとんどの人が受けている」が69.0%となっています。

また、認知症が疑われる方に、医師による専門的な診断と治療をすすめる場合、ケアマネジャーとして紹介している医療機関については、「市内の医療機関」が88.1%となっています。

図 認知症の方の医師による専門的な診断と治療の有無 (居宅介護支援問 26 (1))

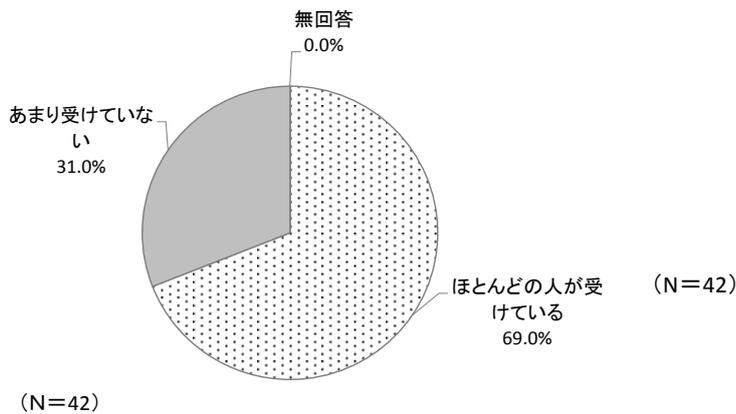
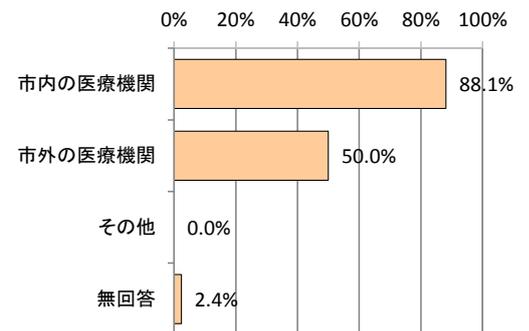


図 認知症の方に紹介している医療機関 (居宅介護支援問 26 (2))



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書 (平成29年3月)

(3) 認知症の介護 **アンケートから**

① 認知症による徘徊の有無

認知症の方の徘徊の有無では、要介護者では全体の6.8%の方が認知症による徘徊があると回答しています。これを要介護者で認知症の診断を受けた人、317人に絞ってみると、6人のうち1人の割合で徘徊がみられます。

表 認知症による徘徊の有無 (要支援問 88、要介護問 66)

|     |     | 回答者数  | はい   | いいえ   | 無回答   |
|-----|-----|-------|------|-------|-------|
| 全体  | 人数  | 1,288 | 56   | 434   | 798   |
|     | 構成比 |       | 4.3% | 33.7% | 62.0% |
| 要支援 | 人数  | 478   | 1    | 85    | 392   |
|     | 構成比 |       | 0.2% | 17.8% | 82.0% |
| 要介護 | 人数  | 810   | 55   | 349   | 406   |
|     | 構成比 |       | 6.8% | 43.1% | 50.1% |

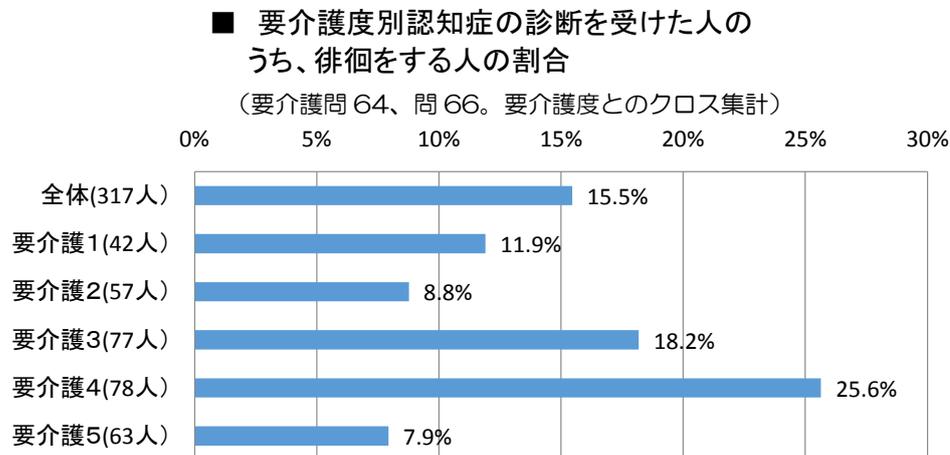
1位: 全体が黒で白文字、2位: 全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書 (平成29年3月)

## 第2章 高齢者をとくまく環境

### ② 認知症診断の有る方が徘徊をする割合（要介護度別）

認知症の診断を受けた人を母数として、徘徊をする人の割合を介護度別で見ると、特に要介護4の方では認知症の診断を受けた方の25.6%の方が徘徊するなど、割合が高くなっています。



### ③ 認知症の方を介護する介護者の孤立感および介護サービスの対応度

このような中で介護者は、認知症の介護で手伝ってくれる人がいないケースでは孤立感を感じるケースが多くなっています。

同居家族等が不在の場合、介護保険サービスのみで十分対応できるかどうかについては、認知症の介護は「出来ていない」が54.8%と「出来ている」の21%の倍以上となっています。

図 認知症の介護で、  
孤立感を感じるか（要介護問 69（1））

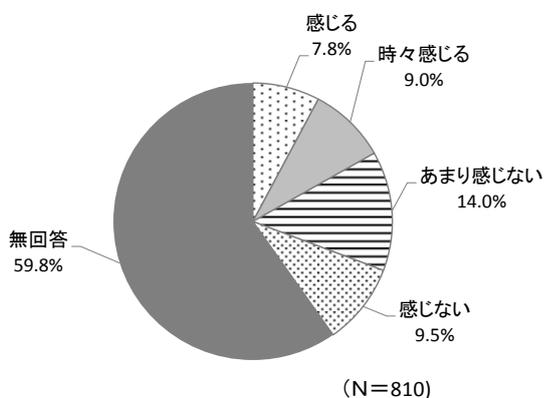
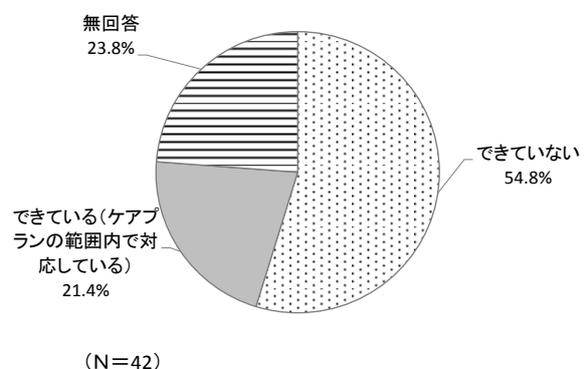


図 同居家族不在の場合、介護サービスだけで  
介護が出来るか（居宅介護支援問 19（3））



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

(4) 認知症支援で困難なこと **アンケートから**

ケアマネジャーから見て認知症支援で困難なことについては、「服薬の管理が難しい」が81.0%、「認知症であることを心理的に受け入れられない家族への対応が難しい」が78.6%となっています。また、介護者にとって困難なことは、「見守り等介護負担が重い」が92.9%となっています。

図 認知症の支援でケアマネジャーとして困難なこと（居宅介護支援問 22）

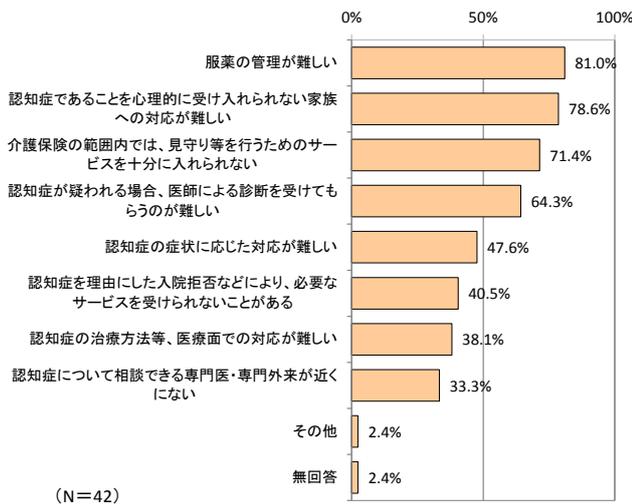
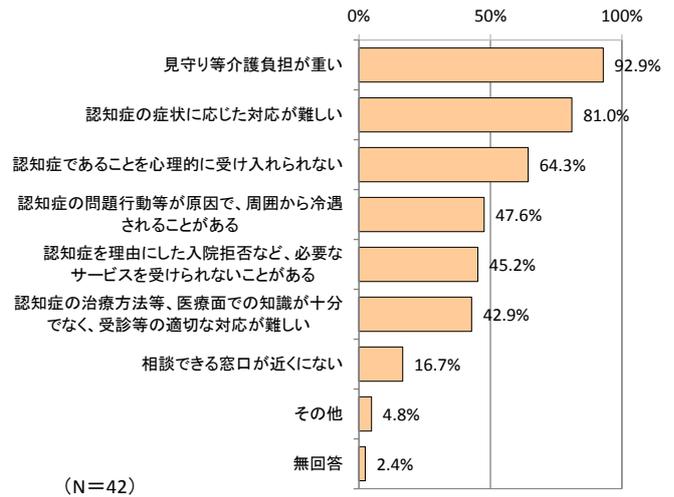


図 認知症の支援で介護者にとって、困難なこと（居宅介護支援問 23）



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

家族交流会や認知症カフェへの参加の勧めについては、家族交流会への「参加をすすめている」が約76.2%、「認知症カフェ」への参加をすすめているのは61.9%となっています。

図 認知症の家族に、家族交流会をすすめているか（居宅介護支援問 24）

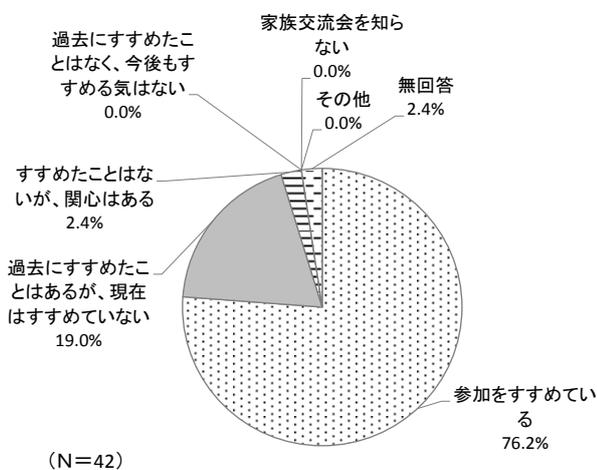
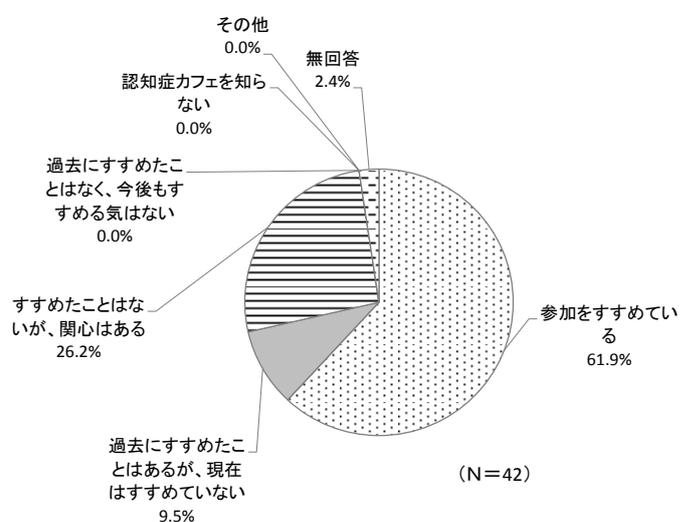


図 認知症の家族に、認知症カフェをすすめているか（居宅介護支援問 25）



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## 第2章 高齢者をとくまく環境

### (5) 認知症高齢者施策の周知度と需要について **アンケートから**

認知症高齢者施策関連で、市で実施している施策の今後の参加意向は、要介護者では「知って安心認知症（認知症ケアパス）」17.4%（現在の利用は1.2%）、「認知症を知る月間」10.0%（現在の利用は2.2%）と、潜在需要が大きくなっています。

表 認知症関連施策の参加意向（要介護問 67）

|                   |     | 回答者数 | 知っており、参加（利用）したことがある | 知っているが、参加（利用）したことはない | 知らないが、今後は参加（利用）したい | 知らないし、今後も参加（利用）したいと思わない | 無回答   |
|-------------------|-----|------|---------------------|----------------------|--------------------|-------------------------|-------|
| 「認知症を知る月間」の関係     | 人数  | 810  | 18                  | 78                   | <b>81</b>          | <b>176</b>              | 457   |
|                   | 構成比 |      | 2.2%                | 9.6%                 | <b>10.0%</b>       | <b>21.7%</b>            | 56.4% |
| 認知症サポーター養成講座      | 人数  | 810  | 18                  | 62                   | <b>77</b>          | <b>175</b>              | 478   |
|                   | 構成比 |      | 2.2%                | 7.7%                 | <b>9.5%</b>        | <b>21.6%</b>            | 59.0% |
| 知って安心認知症（認知症ケアパス） | 人数  | 810  | 10                  | 45                   | <b>141</b>         | <b>146</b>              | 468   |
|                   | 構成比 |      | 1.2%                | 5.6%                 | <b>17.4%</b>       | <b>18.0%</b>            | 57.8% |
| 認知症家族介護者交流会       | 人数  | 810  | 27                  | <b>76</b>            | 65                 | <b>176</b>              | 466   |
|                   | 構成比 |      | 3.3%                | <b>9.4%</b>          | 8.0%               | <b>21.7%</b>            | 57.5% |
| 認知症カフェ            | 人数  | 810  | 17                  | <b>94</b>            | 63                 | <b>171</b>              | 465   |
|                   | 構成比 |      | 2.1%                | <b>11.6%</b>         | 7.8%               | <b>21.1%</b>            | 57.4% |

1位：全体が黒で白文字、2位：全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

5. 地域包括支援センターと地域での支え合いの強化

(1) 地域活動への参加について **アンケートから**

① 地域活動への参加状況

地域活動やグループへの参加状況については、「年に数回以上（※再掲）」の参加が多いのは、「スポーツ活動」「趣味関係」が各々32.0%、次いで「自治会」が24.3%となっています。

一方、要支援の方の場合には、趣味活動を除き活動への参加者が半減するなど、地域活動への参加が難しくなるのが特徴です。

表 地域活動への参加状況（自立問 32（1））

|                 |     | 回答者数 | 週4回以上 | 週2～3回 | 週1回  | 月1～3回 | 年に数回  | 参加していない | 無回答   | （再掲）<br>年に数回以上 |
|-----------------|-----|------|-------|-------|------|-------|-------|---------|-------|----------------|
| ボランティアのグループ     | 人数  | 440  | 4     | 6     | 8    | 20    | 19    | 252     | 131   | 57             |
|                 | 構成比 |      | 0.9%  | 1.4%  | 1.8% | 4.5%  | 4.3%  | 57.3%   | 29.8% | 13.0%          |
| スポーツ関係のグループやクラブ | 人数  | 440  | 14    | 50    | 40   | 26    | 11    | 196     | 103   | 141            |
|                 | 構成比 |      | 3.2%  | 11.4% | 9.1% | 5.9%  | 2.5%  | 44.5%   | 23.4% | 32.0%          |
| 趣味関係のグループ       | 人数  | 440  | 10    | 23    | 25   | 63    | 20    | 189     | 110   | 141            |
|                 | 構成比 |      | 2.3%  | 5.2%  | 5.7% | 14.3% | 4.5%  | 43.0%   | 25.0% | 32.0%          |
| 学習・教養サークル       | 人数  | 440  | 1     | 5     | 18   | 18    | 12    | 249     | 137   | 54             |
|                 | 構成比 |      | 0.2%  | 1.1%  | 4.1% | 4.1%  | 2.7%  | 56.6%   | 31.1% | 12.3%          |
| 老人クラブ           | 人数  | 440  | 1     | 5     | 5    | 9     | 12    | 283     | 125   | 32             |
|                 | 構成比 |      | 0.2%  | 1.1%  | 1.1% | 2.0%  | 2.7%  | 64.3%   | 28.4% | 7.3%           |
| 自治会             | 人数  | 440  | 2     | 3     | 1    | 16    | 85    | 204     | 129   | 107            |
|                 | 構成比 |      | 0.5%  | 0.7%  | 0.2% | 3.6%  | 19.3% | 46.4%   | 29.3% | 24.3%          |
| 地域のふれあいサロン      | 人数  | 440  | 0     | 1     | 1    | 5     | 11    | 278     | 144   | 18             |
|                 | 構成比 |      | 0.0%  | 0.2%  | 0.2% | 1.1%  | 2.5%  | 63.2%   | 32.7% | 4.1%           |
| その他の団体や会合       | 人数  | 440  | 4     | 9     | 4    | 20    | 42    | 233     | 128   | 79             |
|                 | 構成比 |      | 0.9%  | 2.0%  | 0.9% | 4.5%  | 9.5%  | 53.0%   | 29.1% | 18.0%          |

1位：全体が黒で白文字、2位：全体が灰色で太文字  
資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

表 地域活動への参加状況（要支援問 28）

|                       |     | 回答者数 | 週4回以上 | 週2～3回 | 週1回  | 月1～3回 | 年に数回 | 参加していない | 無回答   | （再掲）<br>年に数回以上参加 |
|-----------------------|-----|------|-------|-------|------|-------|------|---------|-------|------------------|
| ①「ボランティアのグループ」の関係     | 人数  | 478  | 1     | 7     | 3    | 5     | 10   | 232     | 220   | 26               |
|                       | 構成比 |      | 0.2%  | 1.5%  | 0.6% | 1.0%  | 2.1% | 48.5%   | 46.0% | 5.4%             |
| ②「スポーツ関係のグループやクラブ」の関係 | 人数  | 478  | 7     | 23    | 32   | 6     | 2    | 211     | 197   | 70               |
|                       | 構成比 |      | 1.5%  | 4.8%  | 6.7% | 1.3%  | 0.4% | 44.1%   | 41.2% | 14.6%            |
| ③「趣味関係のグループ」の関係       | 人数  | 478  | 5     | 21    | 20   | 47    | 9    | 196     | 180   | 102              |
|                       | 構成比 |      | 1.0%  | 4.4%  | 4.2% | 9.8%  | 1.9% | 41.0%   | 37.7% | 21.3%            |
| ④「学習・教養サークル」の関係       | 人数  | 478  | 1     | 7     | 4    | 13    | 4    | 224     | 225   | 29               |
|                       | 構成比 |      | 0.2%  | 1.5%  | 0.8% | 2.7%  | 0.8% | 46.9%   | 47.1% | 6.1%             |
| ⑤「老人クラブ」の関係           | 人数  | 478  | 4     | 6     | 8    | 12    | 12   | 223     | 213   | 42               |
|                       | 構成比 |      | 0.8%  | 1.3%  | 1.7% | 2.5%  | 2.5% | 46.7%   | 44.6% | 8.8%             |
| ⑥「自治会」の関係             | 人数  | 478  | 3     | 1     | 1    | 7     | 29   | 214     | 214   | 41               |
|                       | 構成比 |      | 0.6%  | 0.2%  | 0.2% | 1.5%  | 6.1% | 44.8%   | 44.8% | 8.6%             |
| ⑦「地域のふれあいサロン」の関係      | 人数  | 478  | 6     | 7     | 5    | 14    | 9    | 219     | 218   | 41               |
|                       | 構成比 |      | 1.3%  | 1.5%  | 1.0% | 2.9%  | 1.9% | 45.8%   | 45.6% | 8.6%             |
| ⑧「その他の団体や会合」の関係       | 人数  | 478  | 3     | 11    | 14   | 16    | 31   | 205     | 198   | 75               |
|                       | 構成比 |      | 0.6%  | 2.3%  | 2.9% | 3.3%  | 6.5% | 42.9%   | 41.4% | 15.7%            |

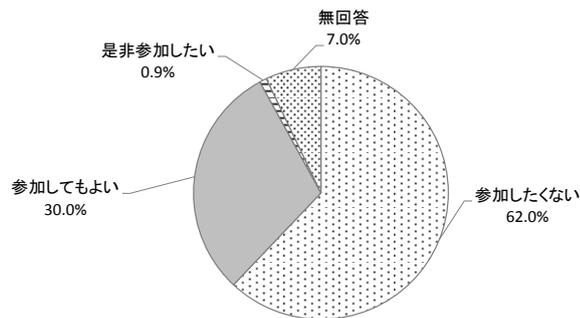
1位：全体が黒で白文字、2位：全体が灰色で太文字  
資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

### ② 地域活動 住民の有志で健康づくり等を行う場合のお世話役参加意向

地域住民の有志で、健康づくり等を行う場合には、自立者は全体の約3割がお世話係として「参加したい、参加しても良い」に回答しています。

そのため、今後はお世話係として参加したいと考える高齢者の方が、多様な形で活躍できる場を関係機関と連携しながら提供していくことが必要です。

図 お世話係としての参加意向（自立問 36）



(N=440)

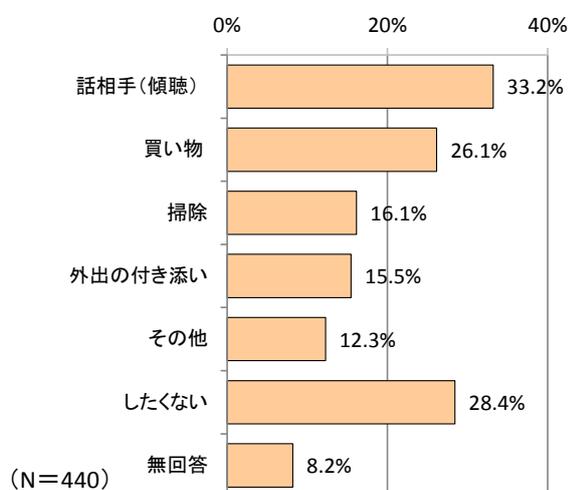
資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

### ③ 地域活動 高齢者のお手伝いできること、交流の場までの距離

自立者に対して地域でお困りの高齢者をお手伝いできることについては、「話相手（傾聴）」が33.2%と最も多く、次いで、「買い物」が26.1%と、高齢者の身の回りのことが多くなっているのが特徴です。

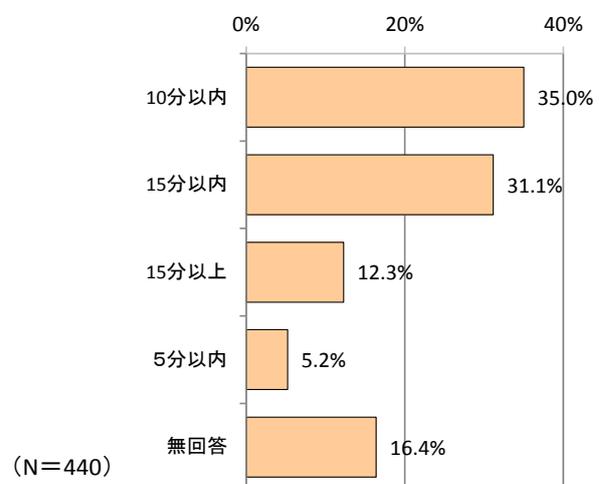
地域交流の場への距離については、「10分以内」が35.0%、「15分以内」では31.1%となっています。そのため、家から10分以内の距離に交流の場を配置できれば、参加する方が多くなることが期待できます。

図 地域でお困りの高齢者をお手伝いできること（自立問 37）



(N=440)

図 交流の場への距離（自立問 39）



(N=440)

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

(2) 日常生活の状況について **アンケートから**

## ① 世帯の状況

世帯人員については、自立、要支援、要介護とも世帯人員「2人」が多くなっています。なお、要支援では1人の割合が高いのが特徴です。

表 自立、要支援、要介護別の世帯人員構成（自立問3、要支援問3、要介護問3）

|     |     | 回答者数  | 1人    | 2人    | 3人    | 4人   | 5人   | 6人以上 | 無回答   |
|-----|-----|-------|-------|-------|-------|------|------|------|-------|
| 全体  | 人数  | 2,128 | 416   | 803   | 334   | 155  | 79   | 62   | 279   |
|     | 構成比 |       | 19.5% | 37.7% | 15.7% | 7.3% | 3.7% | 2.9% | 13.1% |
| 自立  | 人数  | 547   | 70    | 247   | 99    | 36   | 18   | 20   | 57    |
|     | 構成比 |       | 12.8% | 45.2% | 18.1% | 6.6% | 3.3% | 3.7% | 10.4% |
| 要支援 | 人数  | 554   | 183   | 190   | 60    | 34   | 14   | 13   | 60    |
|     | 構成比 |       | 33.0% | 34.3% | 10.8% | 6.1% | 2.5% | 2.3% | 10.8% |
| 要介護 | 人数  | 1,027 | 163   | 366   | 175   | 85   | 47   | 29   | 162   |
|     | 構成比 |       | 15.9% | 35.6% | 17.0% | 8.3% | 4.6% | 2.8% | 15.8% |

1位: 全体が黒で白文字、2位: 全体が灰色で太文字

資料: 第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

日中独居の有無については、いずれも、「たまにある」が多くなっています。

表 日中独居の有無（自立問4、要支援問8、要介護問4）

|     |     | 回答者数  | よくある  | たまにある | ない    | 無回答   |
|-----|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 全体  | 人数  | 1,728 | 360   | 538   | 240   | 590   |
|     | 構成比 |       | 20.8% | 31.1% | 13.9% | 34.1% |
| 自立  | 人数  | 440   | 112   | 166   | 61    | 101   |
|     | 構成比 |       | 25.5% | 37.7% | 13.9% | 23.0% |
| 要支援 | 人数  | 478   | 124   | 128   | 33    | 193   |
|     | 構成比 |       | 25.9% | 26.8% | 6.9%  | 40.4% |
| 要介護 | 人数  | 810   | 124   | 244   | 146   | 296   |
|     | 構成比 |       | 15.3% | 30.1% | 18.0% | 36.5% |

1位: 全体が黒で白文字、2位: 全体が灰色で太文字

資料: 第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## 第2章 高齢者をとくまく環境

### (3) 高齢者の日常生活圏域における拠点

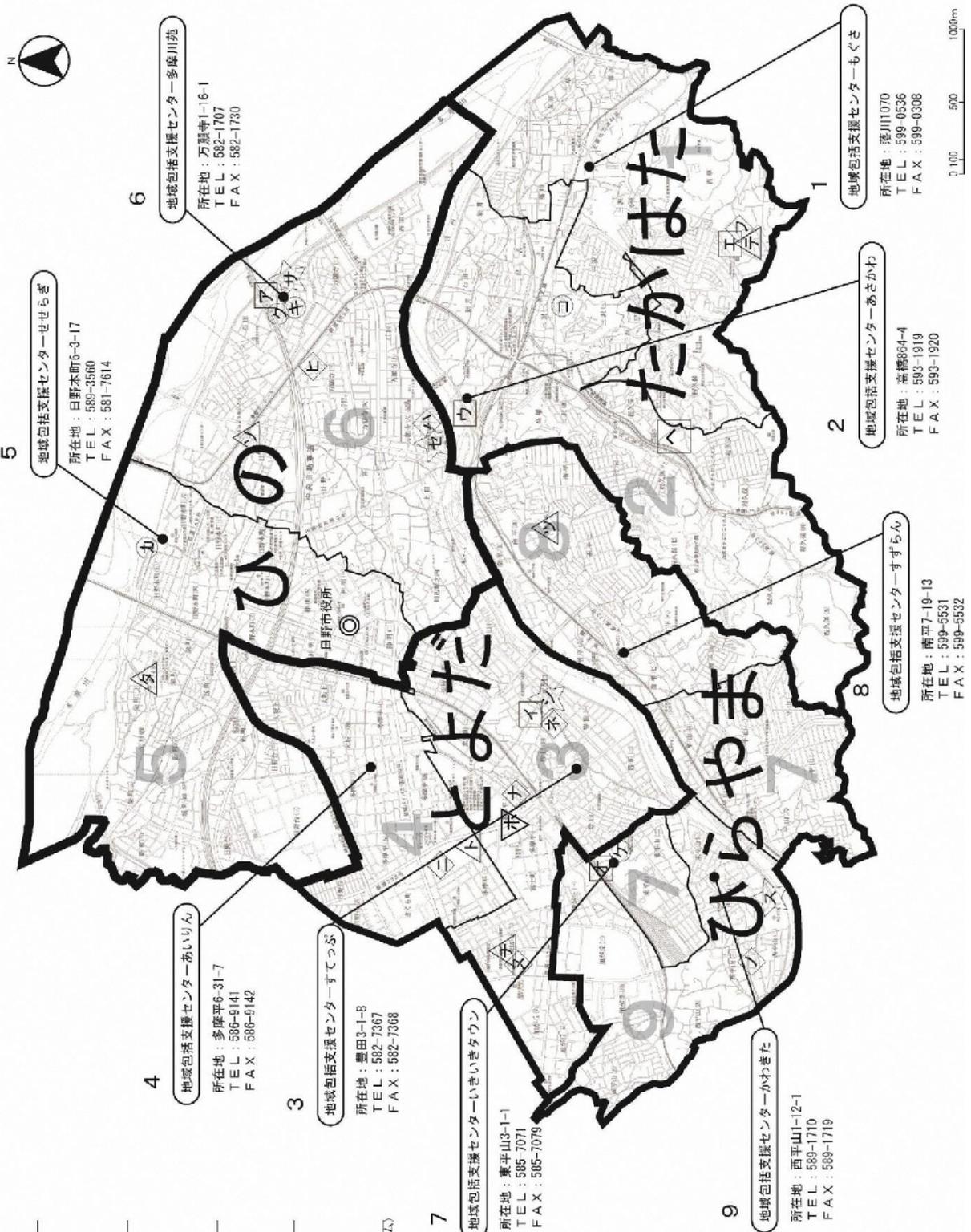
日常生活圏域は、身近な地域に様々なサービス拠点を整備し、たとえ要介護状態や認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、介護サービス基盤の整備を進めるために取り入れられた考え方です。

日野市では、『第3期日野市介護保険事業計画』(平成18年度から平成20年度まで)において、地理的条件、交通機関や駅の状況、人口、既存の介護サービス基盤等を勘案し、4つの日常生活圏域を設定しました。

『第7期介護保険事業計画』においても、この考えを継承し、地域密着型サービスや介護サービス基盤の充実などを進めています。

| 日常生活圏域 | 地域包括支援センター名 | 担当地域  |
|--------|-------------|---|
| たかはた   | もぐさ         | 百草、落川、程久保(1~8丁目を除く)、三沢2丁目、三沢1289~1294番地               |
|        | あさかわ        | 高幡、三沢(1289~1294番地を除く)、三沢1・3~5丁目、新井、大字石田(浅川南)、程久保1~8丁目 |
| とよだ    | すてっぴ        | 豊田、大字豊田、東豊田、富士町、旭が丘2・5・6丁目、多摩平1・2丁目                   |
|        | あいりん        | 多摩平3~7丁目、日野台4・5丁目、大坂上                                 |
| ひの     | せせらぎ        | 日野本町、神明、日野台1~3丁目、栄町、新町                                |
|        | 多摩川苑        | 万願寺、上田、川辺堀之内、日野、宮、石田、大字石田(浅川北)                        |
| ひらやま   | いきいきタウン     | 東平山2・3丁目、平山   |
|        | すずらん        | 南平  |
|        | かわきた        | 旭が丘1・3・4丁目、西平山<br>東平山1丁目                              |

日常生活圏域と地域包括支援センター等の位置



- 特別養護老人ホーム  
ア マリアス日野  
イ 聖小公園  
ウ 特別養護老人ホーム 浅川南  
エ 特別養護老人ホーム 多すなろ  
オ 特別養護老人ホーム シンフォニー  
カ 特別養護老人ホーム ラベ日野
- 老人福祉施設  
カ 老人福祉施設カトリック  
キ 介護老人保健施設ロベリア  
ク 介護老人保健施設 サルビア  
ケ 介護老人保健施設カローパ  
コ 老人福祉施設 高崎みさわの社
- △認知症対応型通所介護  
サ マリアス多摩川流  
シ デイサービスセンター 豊かな里  
ス 五反ヶ丘センター  
セ アイホームにんじん・万願寺
- △小規模多機能型居宅介護  
ソ 小規模多機能ホーム日野  
タ 小規模多機能ホーム さかえまち  
チ 小規模多機能ホーム 和が丘  
ツ 小規模多機能ホーム ひなみだいら  
テ 小規模多機能型通所介護 豊新 あすなろ  
ト 小規模多機能 クリールはると
- ◇認知症対応型共同生活介護(グループホーム)  
ニ グループホーム なまねいら  
ネ グループホーム あすなろ  
ノ グループホーム しらかば  
ヌ グループホーム 豊かな里  
ヘ グループホーム ひなみだいら  
ホ グループホーム にんじん・万願寺  
ニ 豊かな里グループホーム日野万願寺  
フ グループホーム あすなろ
- ▽介護療養型医療施設  
ホ 多摩平の森の病院

## 第2章 高齢者をとくまく環境

### (4) 地域包括支援センター **アンケートから**

地域包括支援センターの周知度は要介護で71.0%、要支援79.2%、自立58.1%となっています。ちなみに前回調査では、要介護72.2%、自立49.2%であり、自立の方の周知度は上昇しています。

なお、地域包括支援センターの周知度が自立者に対して低いため、今後地域での支え合いの場をより充実していくために、さらなる周知が必要となっています。

表 地域包括支援センターの周知度（自立問 62、要支援問 63、要介護問 38）

|     |     | 回答者数  | 知っており、利用したことがある | 知っているが、利用したことはない | 知らない  | 無回答   |
|-----|-----|-------|-----------------|------------------|-------|-------|
| 全体  | 人数  | 1,728 | 766             | 444              | 387   | 131   |
|     | 構成比 |       | 44.3%           | 25.7%            | 22.4% | 7.6%  |
| 自立  | 人数  | 440   | 49              | 207              | 161   | 23    |
|     | 構成比 |       | 11.1%           | 47.0%            | 36.6% | 5.2%  |
| 要支援 | 人数  | 478   | 298             | 81               | 73    | 26    |
|     | 構成比 |       | 62.3%           | 16.9%            | 15.3% | 5.4%  |
| 要介護 | 人数  | 810   | 419             | 156              | 153   | 82    |
|     | 構成比 |       | 51.7%           | 19.3%            | 18.9% | 10.1% |

1位：全体が黒で白文字、2位：全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## 6. 就労・健康、地域での生活について

## (1) 就労状況についてアンケートから

## ① 就労状況と就労しない理由

就労状況は、特に前期高齢者の場合、「就労している」への回答が多く、65～69歳では41.0%、70～74歳では32.3%となっています。

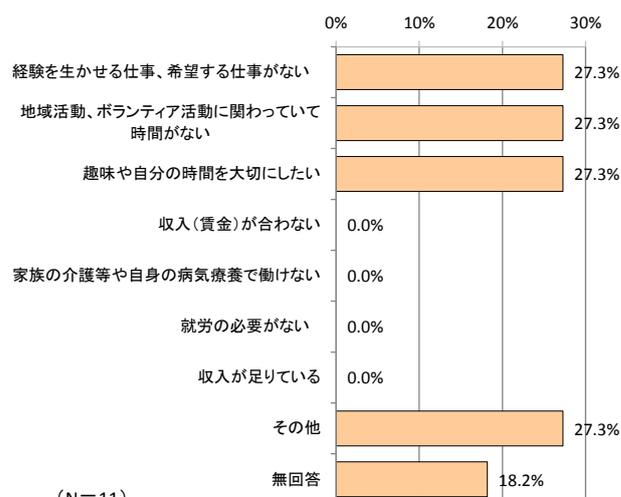
また、就労していない理由には、「地域活動等で時間がない」「趣味や自分の時間を大切にしたい」等が挙げられています。

図 就労状況（自立問40（1））

|        |     | 回答者数 | 就労している | 就労したいが、現在は働いていない | 就労していない | 無回答   |
|--------|-----|------|--------|------------------|---------|-------|
| 全体     | 人数  | 440  | 110    | 11               | 290     | 29    |
|        | 構成比 |      | 25.0%  | 2.5%             | 65.9%   | 6.6%  |
| 65～69歳 | 人数  | 117  | 48     | 5                | 59      | 5     |
|        | 構成比 |      | 41.0%  | 4.3%             | 50.4%   | 4.3%  |
| 70～74歳 | 人数  | 93   | 30     | 2                | 57      | 4     |
|        | 構成比 |      | 32.3%  | 2.2%             | 61.3%   | 4.3%  |
| 75～79歳 | 人数  | 132  | 23     | 4                | 94      | 11    |
|        | 構成比 |      | 17.4%  | 3.0%             | 71.2%   | 8.3%  |
| 80～84歳 | 人数  | 73   | 8      | 0                | 59      | 6     |
|        | 構成比 |      | 11.0%  | 0.0%             | 80.8%   | 8.2%  |
| 85歳以上  | 人数  | 25   | 1      | 0                | 21      | 3     |
|        | 構成比 |      | 4.0%   | 0.0%             | 84.0%   | 12.0% |

1位：全体が黒で白文字、2位：全体が灰色で太文字

図 就労しない理由（自立問40（1）-1）

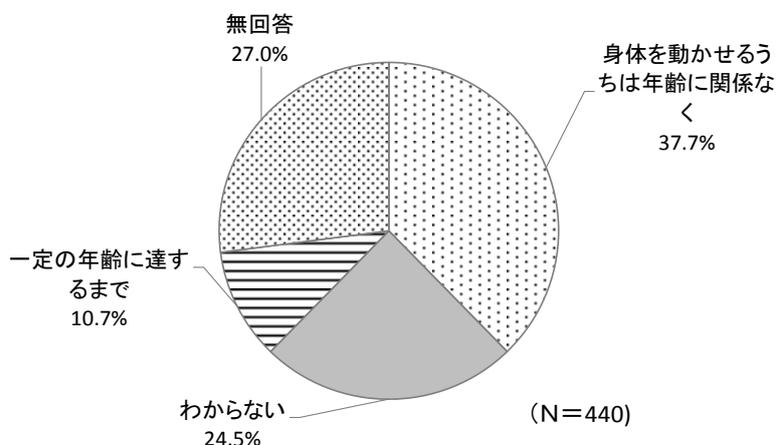


資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## ② 就労継続の意向

今後の就労継続意向をみると、「体を動かせるうちは年齢に関係なく」が37.7%となっています。

図 今後の就労継続意向（自立問40（2））



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

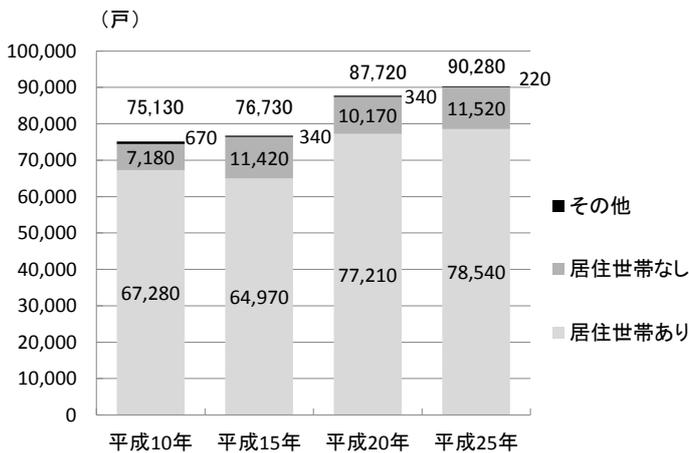
## 第2章 高齢者をとりまく環境

### (2) 住まいの状況

#### ① 住宅ストックの状況と賃貸住宅の空き家の状況

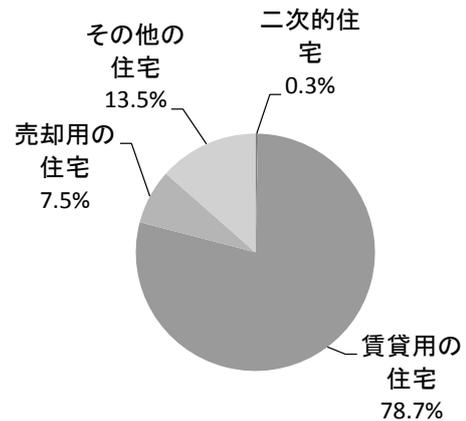
国で実施した「平成25年度住宅・土地統計調査」によれば、全住宅のうち1割以上が空き家になっています。空き家の種別では、賃貸用が全体の78.7%と多くなっています。

図 住宅総数と居住状況の推移



資料：総務省「住宅・土地統計調査」

図 居住世帯なしの住宅の状況（平成25年）

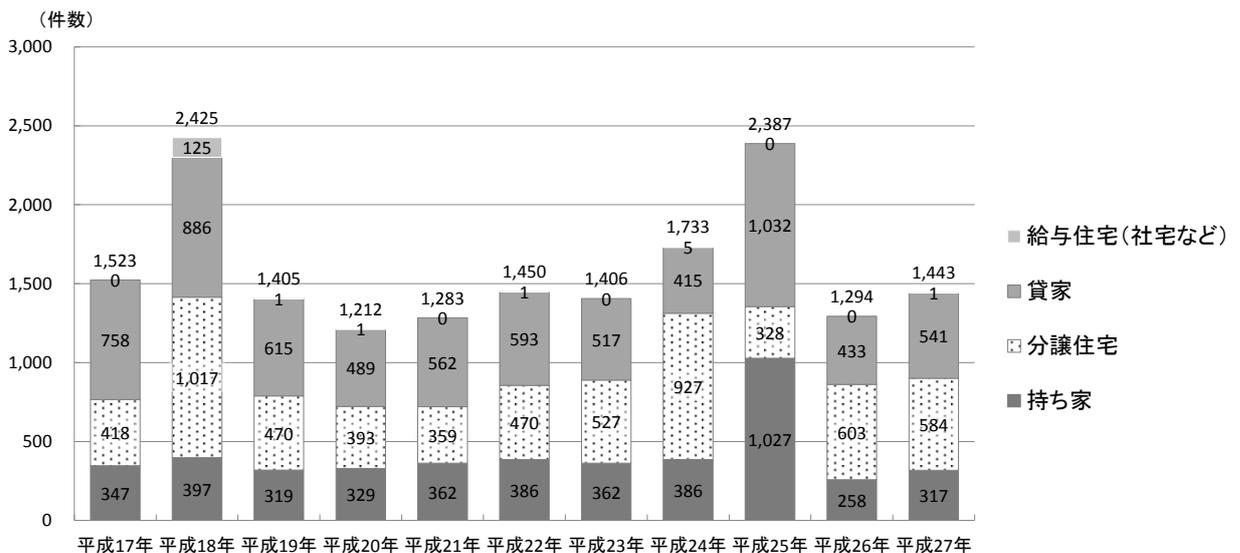


資料：総務省「住宅・土地統計調査」

#### ② 新規住宅着工動向

住宅着工統計からみると、市内には年間約1,200戸から2,500戸の住宅が整備されています。そのうち貸家は約400戸から1,000戸と、年度により大きく異なります。

図 新規住宅着工件数動向



資料：国土交通省「住宅着工統計」

## ③ 公的賃貸住宅の立地状況

平成 27 年度の都の調査によれば、市内には都市機構の賃貸住宅が 5,318 戸、都営住宅が 2,898 戸となっています。

これを、同年 10 年に実施された国勢調査における住宅総数で割り返すと、日野市では都市機構賃貸住宅や市営住宅を含めた公的賃貸住宅が多いのが特徴です。

表 公的賃貸住宅ストック数

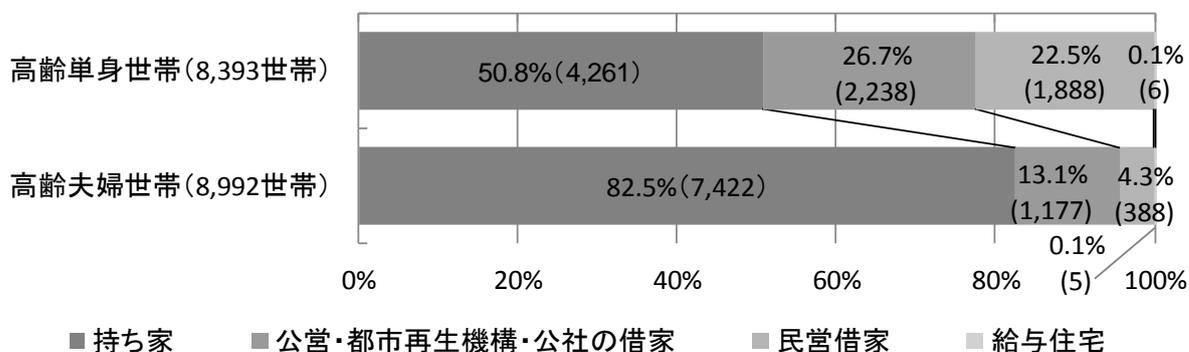
|             | 日野市    |         | 多摩地域26市   |         |
|-------------|--------|---------|-----------|---------|
|             | 世帯数    | 千戸当たり戸数 | 世帯数       | 千戸当たり戸数 |
| 公的賃貸住宅計     | 9,986  | 117.6   | 200,023   | 107.3   |
| 都営住宅        | 2,898  | 34.1    | 89,943    | 48.2    |
| 市町村営住宅      | 670    | 7.9     | 7,101     | 3.8     |
| 都市機構賃貸住宅    | 5,318  | 62.6    | 64,237    | 34.5    |
| 公社一般賃貸住宅    | 906    | 10.7    | 32,047    | 17.2    |
| 高齢者向け優良賃貸住宅 | 29     | 0.3     | 110       | 0.1     |
| 都民住宅        | 165    | 1.9     | 6,585     | 3.5     |
| 住宅総数        | 84,928 | -       | 1,864,627 | -       |

資料：東京都都市整備局総務部企画経理課「事業概要」、総戸数は「国勢調査」

## ④ 高齢者の住まいの状況（国勢調査の住宅所有別比率）

高齢者単身世帯・高齢者夫婦世帯の住宅所有関係別世帯の比率をみると、高齢単身世帯では、「借家」の割合が高くなっています。

図 高齢者単身世帯・高齢者夫婦世帯の住宅所有関係別世帯比率



資料：平成 27 年「国勢調査」

## 第2章 高齢者をとりまく環境

### ⑤ 高齢者のいる一般世帯数

本市の一般世帯数に占める65歳以上の親族がいる世帯の割合は、平成7年で19.1%であるのに対して、平成27年では33.9%となっています。

また、高齢者のいる一般世帯数に占める高齢者単身世帯数の割合は、平成7年で18.3%であるのに対して、平成27年では30.7%となっています。

表 高齢者のいる一般世帯数

|                           | 平成7年   | 平成12年  | 平成17年  | 平成22年  | 平成27年  |
|---------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 一般世帯数                     | 67,212 | 71,438 | 77,349 | 80,040 | 84,823 |
| 65歳以上親族のいる一般世帯数           | 12,845 | 16,257 | 20,498 | 24,850 | 28,762 |
| 高齢単身世帯数                   | 2,345  | 3,360  | 4,898  | 6,767  | 8,823  |
| 高齢夫婦世帯数                   | 3,558  | 5,158  | 6,782  | 8,199  | 9,139  |
| その他の世帯数                   | 6,942  | 7,739  | 8,818  | 9,884  | 10,800 |
| 一般世帯数に占める65歳以上親族のいる世帯の割合  | 19.1   | 22.8   | 26.5   | 31.0   | 33.9   |
| 高齢者のいる一般世帯数に占める高齢単身世帯数の割合 | 18.3   | 20.7   | 23.9   | 27.2   | 30.7   |

資料：国勢調査

### ⑥ 自立、要支援、要介護の方の住まいの状況について

高齢者の住まいは、全体では「持ち家」が多くなっていますが、（自立78.2%、要支援75.3%、要介護64.8%）、民間賃貸住宅、公営住宅、都市機構等が17%程度となっています。要介護では有料老人ホームがやや多くなっています。

表 住まいの所有状況（自立問51、要支援問52、要介護問27）

|     |     | 回答者数  | 持ち家<br>(家族名義の家を含む) | 民間賃貸住宅 | 公営住宅<br>(市営・都営) | 都市機構、公社等の賃貸住宅 | 間借り  | 有料老人ホーム等 | その他  | 無回答  |
|-----|-----|-------|--------------------|--------|-----------------|---------------|------|----------|------|------|
|     |     |       | 1位                 | 2位     | 3位              | 4位            | 5位   | 6位       | 7位   |      |
| 全体  | 人数  | 1,728 | 1,229              | 81     | 108             | 115           | 5    | 72       | 30   | 88   |
|     | 構成比 |       | 71.1%              | 4.7%   | 6.3%            | 6.7%          | 0.3% | 4.2%     | 1.7% | 5.1% |
| 自立  | 人数  | 440   | 344                | 24     | 32              | 32            | 2    | 0        | 2    | 4    |
|     | 構成比 |       | 78.2%              | 5.5%   | 7.3%            | 7.3%          | 0.5% | 0.0%     | 0.5% | 0.9% |
| 要支援 | 人数  | 478   | 360                | 15     | 33              | 37            | 1    | 7        | 6    | 19   |
|     | 構成比 |       | 75.3%              | 3.1%   | 6.9%            | 7.7%          | 0.2% | 1.5%     | 1.3% | 4.0% |
| 要介護 | 人数  | 810   | 525                | 42     | 43              | 46            | 2    | 65       | 22   | 65   |
|     | 構成比 |       | 64.8%              | 5.2%   | 5.3%            | 5.7%          | 0.2% | 8.0%     | 2.7% | 8.0% |

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

⑦ 入居を敬遠する理由について（不動産事業者）

入居を敬遠する理由としては、「居室内の死亡事故等に対する不安」が77.8%、「認知症の発症・判断能力の低下等に対する不安」が72.2%となっており、身体状況の低下に伴い、民間賃貸住宅での継続的な居住が困難となっています。

なお、保証人は立てられない場合でも、民間での保証人制度により対応は可能である事業者が多くを占めています。また、高齢者の入居敬遠を避けるためには、ケアマネジャーや地域包括職員による安否確認や緊急通報装置での見守りが有効と回答しています。

図 入居を敬遠する理由

（不動産事業者問5（1））

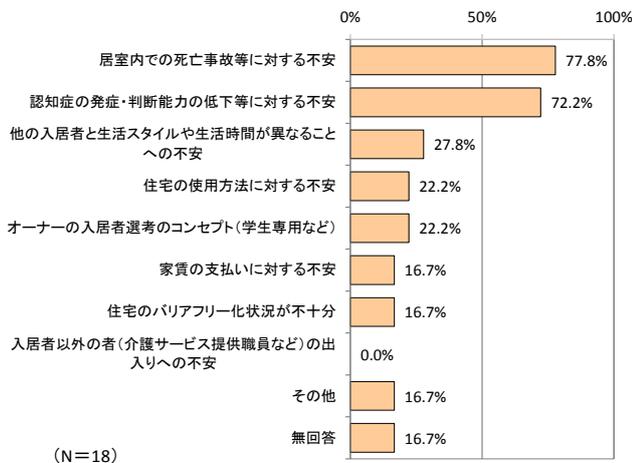
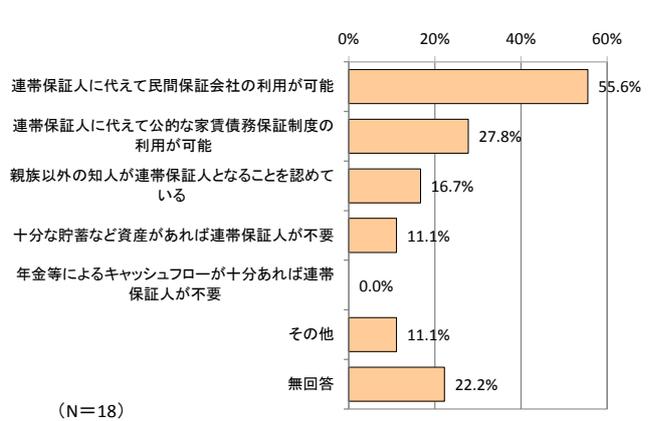


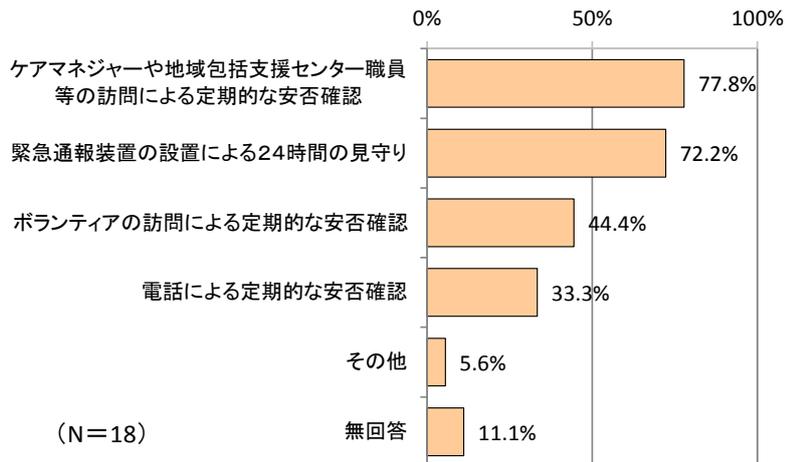
図 入居が可能となるための手法

（不動産事業者問5（3））



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

図 高齢者の入居敬遠を避けるために必要なこと（不動産事業者問5（5））

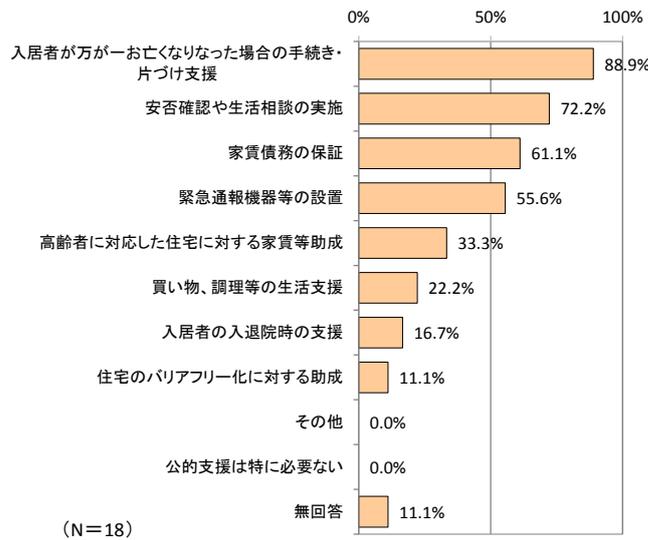


資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## 第2章 高齢者をとくまく環境

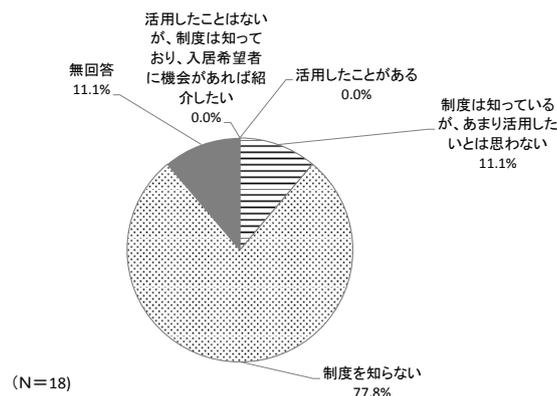
また、現在入居している高齢者の継続的な居住のためには、「お亡くなりになった後の手続き、片付け支援」が88.9%と高くなっています。一方、見守りサービス・葬儀実施・残存家財の片付けを目的とした都の「あんしん居住制度」については、「活用したいとは思わない」「知らない」が88.9%となっており、制度の周知と活用に課題があると考えられます。

図 高齢者の継続的な居住のために必要なこと（不動産事業者問6（2））



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

図 『あんしん居住制度』の活用状況（不動産事業者問7）

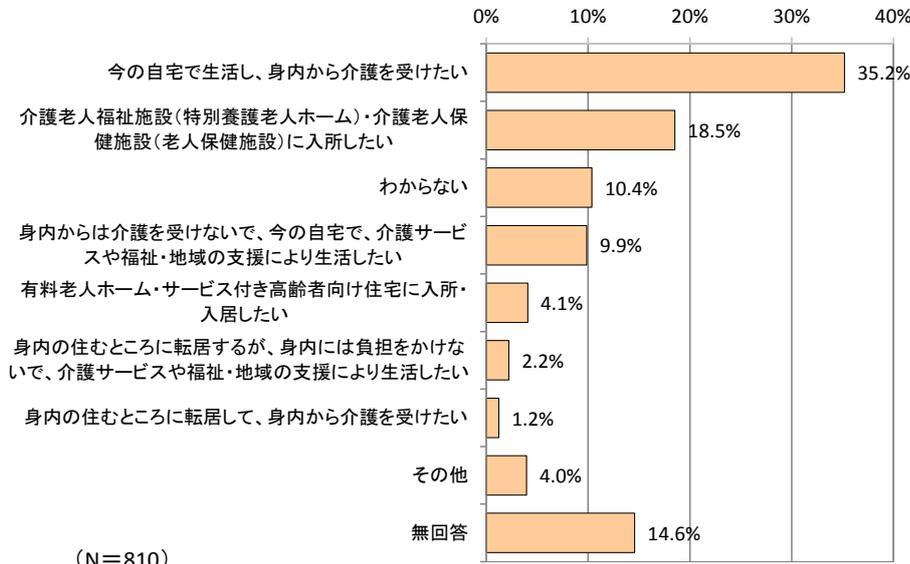


資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

⑧ 希望する今後の居住形態

今後の介護意向については、「今の自宅で生活し、身内から介護を受けたい」が35.2%と最も多く、次いで「介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）・介護老人保健施設（老人保健施設）に入所したい」が18.5%となっています。

図 今後の生活意向（要介護問 29）



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

⑨ 有料老人ホームやサービス付高齢者向け住宅について

有料老人ホーム等に支払える月額、自立では10万円程度ですが、要支援、要介護では5万円以下となっています。

表 有料老人ホーム等に支払える月額（自立問 53、要支援問 53（1）-2、要介護問 28（1）-2）

|     |     | 回答者数  | 月額5万円未満 | 月額5万円 | 月額7万5千円 | 月額10万円 | 月額12万5千円 | 月額15万円 | 月額20万円 | 月額20万円超 | 無回答   |
|-----|-----|-------|---------|-------|---------|--------|----------|--------|--------|---------|-------|
| 全体  | 人数  | 1,728 | 312     | 244   | 173     | 279    | 113      | 170    | 48     | 28      | 361   |
|     | 構成比 |       | 18.1%   | 14.1% | 10.0%   | 16.1%  | 6.5%     | 9.8%   | 2.8%   | 1.6%    | 20.9% |
| 自立  | 人数  | 440   | 62      | 52    | 39      | 97     | 50       | 57     | 15     | 10      | 58    |
|     | 構成比 |       | 14.1%   | 11.8% | 8.9%    | 22.0%  | 11.4%    | 13.0%  | 3.4%   | 2.3%    | 13.2% |
| 要支援 | 人数  | 478   | 92      | 74    | 48      | 72     | 23       | 43     | 10     | 1       | 115   |
|     | 構成比 |       | 19.2%   | 15.5% | 10.0%   | 15.1%  | 4.8%     | 9.0%   | 2.1%   | 0.2%    | 24.1% |
| 要介護 | 人数  | 810   | 158     | 118   | 86      | 110    | 40       | 70     | 23     | 17      | 188   |
|     | 構成比 |       | 19.5%   | 14.6% | 10.6%   | 13.6%  | 4.9%     | 8.6%   | 2.8%   | 2.1%    | 23.2% |

1位：全体が黒で白文字、2位：全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## 第2章 高齢者をとりまく環境

また、介護サービスを提供していない、住宅型有料老人ホーム等への入居については、「希望しない」が自立 78.0%、要支援 65.7%、要介護 75.9%と多くなっています。

さらに、身体状態が悪化した場合、退所しなければならない有料老人ホーム等への入所を「希望しない」が自立 79.1%、要支援 63.6%、要介護 67.8%となっています。

表 介護サービスを提供していない、住宅型有料老人ホーム等への入居希望  
(自立問 54、要支援問 53 (2)、要介護問 28 (2))

|     |     | 回答者数  | 入所(入居)を希望する | 入所(入居)を希望しない | 無回答   |
|-----|-----|-------|-------------|--------------|-------|
| 全体  | 人数  | 1,728 | 109         | 1,272        | 347   |
|     | 構成比 |       | 6.3%        | 73.6%        | 20.1% |
| 自立  | 人数  | 440   | 31          | 343          | 66    |
|     | 構成比 |       | 7.0%        | 78.0%        | 15.0% |
| 要支援 | 人数  | 478   | 49          | 314          | 115   |
|     | 構成比 |       | 10.3%       | 65.7%        | 24.1% |
| 要介護 | 人数  | 810   | 29          | 615          | 166   |
|     | 構成比 |       | 3.6%        | 75.9%        | 20.5% |

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字

資料:第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書(平成29年3月)

表 身体状態が悪化した場合、退所しなければならない有料老人ホーム等への入居希望  
(自立問 55、要支援問 53 (2)-2、要介護問 28 (2)-2)

|     |     | 回答者数  | 入所(入居)を希望する | 入所(入居)を希望しない | 無回答   |
|-----|-----|-------|-------------|--------------|-------|
| 全体  | 人数  | 1,728 | 173         | 1,201        | 354   |
|     | 構成比 |       | 10.0%       | 69.5%        | 20.5% |
| 自立  | 人数  | 440   | 32          | 348          | 60    |
|     | 構成比 |       | 7.3%        | 79.1%        | 13.6% |
| 要支援 | 人数  | 478   | 54          | 304          | 120   |
|     | 構成比 |       | 11.3%       | 63.6%        | 25.1% |
| 要介護 | 人数  | 810   | 87          | 549          | 174   |
|     | 構成比 |       | 10.7%       | 67.8%        | 21.5% |

1位:全体が黒で白文字、2位:全体が灰色で太文字

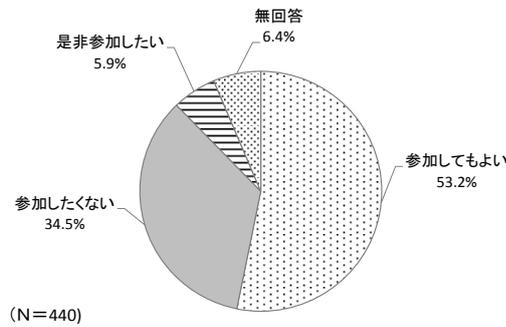
資料:第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書(平成29年3月)

### (3) 地域活動への参加意向 **アンケートから**

地域活動への参加の意向は、地域住民の有志で、健康づくり等を行う場合には、自立者は全体の約6割が「参加したい・しても良い」に回答しています。

そのため、今後は地域活動に参加したいと考える高齢者の方が、多様な形で活躍できる場を関係機関と連携しながら提供していくことが必要です。

図 地域活動への参加意向（自立問 35）



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

### (4) 外出の状況 **アンケートから**

外出の頻度については、自立、要支援ともに「週2回～4回」が最も高い割合となっていますが、2番目に割合が高いものについては、自立で「週5回以上」、要支援で「週1回」となっており、身体状態によって傾向が分かります。

表 外出の頻度（自立問 17（1）-⑥、要支援問 14（1）-⑥）

|     |     | 回答者数 | ほとんど外出しない | 週1回   | 週2～4回 | 週5回以上 | 無回答  |
|-----|-----|------|-----------|-------|-------|-------|------|
| 全体  | 人数  | 918  | 68        | 138   | 468   | 232   | 12   |
|     | 構成比 |      | 7.4%      | 15.0% | 51.0% | 25.3% | 1.3% |
| 自立  | 人数  | 440  | 9         | 34    | 218   | 175   | 4    |
|     | 構成比 |      | 2.0%      | 7.7%  | 49.5% | 39.8% | 0.9% |
| 要支援 | 人数  | 478  | 59        | 104   | 250   | 57    | 8    |
|     | 構成比 |      | 12.3%     | 21.8% | 52.3% | 11.9% | 1.7% |

1位：全体が黒で白文字、2位：全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## 第2章 高齢者をとりまく環境

### (5) 高齢者の権利擁護 アンケートから

#### ① 成年後見制度の利用意向

成年後見制度の利用意向については、全体では「わからない」が最も多くなっていますが、要支援者では「したくない」が最も多くなっています。

全体の半数弱が「わからない」と回答しているため、今後は本制度の周知を図ることが必要です。

表 成年後見制度の利用意向（自立問 68、要支援問 64、要介護問 39）

|     |     | 回答者数  | したい  | したくない        | わからない        | 無回答   |
|-----|-----|-------|------|--------------|--------------|-------|
| 全体  | 人数  | 1,728 | 116  | <b>601</b>   | <b>778</b>   | 233   |
|     | 構成比 |       | 6.7% | <b>34.8%</b> | <b>45.0%</b> | 13.5% |
| 自立  | 人数  | 440   | 23   | <b>136</b>   | <b>216</b>   | 65    |
|     | 構成比 |       | 5.2% | <b>30.9%</b> | <b>49.1%</b> | 14.8% |
| 要支援 | 人数  | 478   | 29   | <b>199</b>   | <b>190</b>   | 60    |
|     | 構成比 |       | 6.1% | <b>41.6%</b> | <b>39.7%</b> | 12.6% |
| 要介護 | 人数  | 810   | 64   | <b>266</b>   | <b>372</b>   | 108   |
|     | 構成比 |       | 7.9% | <b>32.8%</b> | <b>45.9%</b> | 13.3% |

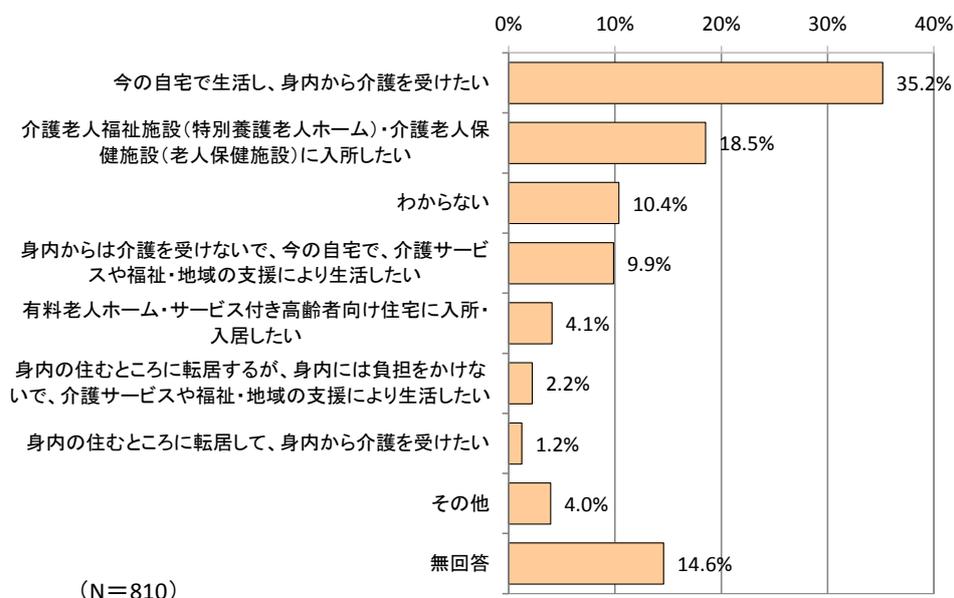
1位: 全体が黒で白文字、2位: 全体が灰色で太文字

資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## ② 今後の介護意向、エンディングや終活の意向

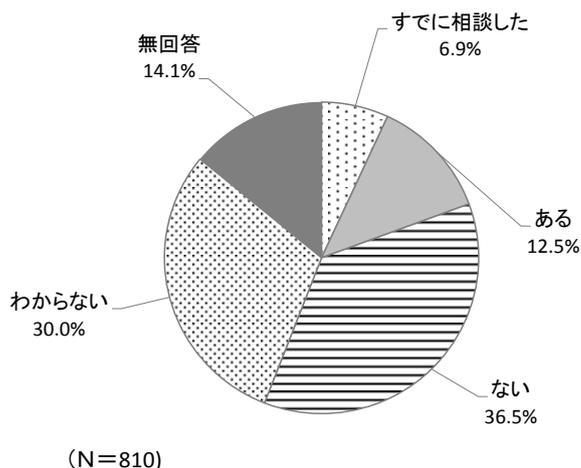
要介護者における介護の意向は、「今の自宅で生活し、身内から介護を受けたい」が35.2%と、居宅での終末期を考えている方が多くなっています。また、エンディングノート・終活に関する相談の意向については、「すでに相談した」が6.9%、「ある」が12.5%となっています。

図 今後の介護意向（要介護問 29）



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

図 エンディングノート・終活の相談の意向（要介護者問 41（1））



資料：第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査報告書（平成29年3月）

## 第2章 高齢者をとまかく環境

### 7. 第2期計画で実施した事業

第2期計画の高齢者福祉施策における主な事業は以下のとおりとなっています。なお、事業の整理は、計画期間中特に集中的・重点的に行うべき取組みとするリーディングプラン別で（第2期計画における施策体系・事業番号に基づき）評価しています。

新規● 重点★

| 第2期計画リーディングプラン I 介護保険事業の充実   |   |
|------------------------------|---|
| 1. 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）★      |   |
| 整備予定・計画内容                    | <p>平成28年度に1施設・120床を新規整備する。</p> <p>平成30年度から32年度の開設を目指し、医療体制強化型の特別養護老人ホームを多摩平の森（A街区）地域への誘致を図る。</p>  |
| 整備状況                         | <p>【程久保地区】</p> <p>平成28年7月に介護老人福祉施設ラペ日野を開設。</p> <p>【多摩平の森】</p> <p>平成27年度に地権者のURが事業者を公募、選定。</p> <p>平成31年4月多摩平の森（A街区）地域に120床の医療体制強化型の特別養護老人ホームを開設予定。</p> |
| 6. 地域密着型特定施設入居者生活介護●         |   |
| 整備予定・計画内容                    | <p>平成29年度に1施設を新規整備する。</p>   |
| 整備状況                         | <p>平成28年10月に公募し、平成29年10月に事業者を決定。</p> <p>平成30年3月に1施設（定員28名）を開設。</p>  |
| 27. 複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）●★ |   |
| 整備予定・計画内容                    | <p>平成28年度に1施設を新規整備する。</p>   |
| 整備状況                         | <p>平成27年7月に事業者を公募、12月に選定、平成30年度からひらやま圏域にて1施設（定員29名）を開設予定。</p>   |
| 第2期計画リーディングプラン II 介護と医療の連携推進 |   |
| 67. 地域包括支援センターの充実★           |   |
| 実施予定・計画内容                    | <p>地域包括支援センターを多職種による連携・協働体制の中心的な役割として位置づけ、地域の高齢者やその家族に対する適切な支援の充実を図る。</p>   |
| 実施状況                         | <p>市内9か所の地域包括支援センターの相談・支援件数：平成27年度40,541件 平成28年度40,933件 平成29年度41,500件。</p>  |

|   |  |
|---|--|
| <b>72. 介護と医療の連携シートの普及★</b>              |  |
| 実施予定・計画内容                               | きめ細やかな介護と医療のサービス提供が可能となるような情報共有のツールとして、内容の改善や機能の充実に努める。                                      |
| 実施状況                                    | 介護と医療の連携推進勉強会等において、連携シートの利用・活用の周知を実施。  |
| <b>73. 多職種連携ガイドの普及★</b>                 |  |
| 実施予定・計画内容                               | 地域の医療・介護サービス資源の現状を的確に把握し関係者間で共有することができるよう、ガイドの掲載情報を定期的に更新するなど、利用者にとって使い勝手のよいガイドとなるよう努める。     |
| 実施状況                                    | 平成28年8月より電子版多職種連携ガイドの運用を開始。<br>平成29年度より電子版多職種連携ガイドに摂食・嚥下情報を追加。                               |
| <b>74. 地域ケア会議の推進●★</b>                  |  |
| 実施予定・計画内容                               | 地域ケア会議の円滑な実施に必要なルールづくり等の環境整備を図る。   |
| 実施状況                                    | 地域ケア個別会議開催数：平成27年度42回 平成28年度33回 平成29年度40回。<br>地域ケア推進会議開催数：平成27年度3回 平成28年度3回 平成29年度9回。        |
| <b>75. 在宅療養高齢者支援窓口★</b>                 |  |
| 実施予定・計画内容                               | 前計画時からの取組を維持継続する。  |
| 実施状況                                    | 相談・支援件数：平成27年度1,054件 平成28年度1,277件 平成29年度1,350件。  |
| <b>77. 在宅医療・介護関係者の研修●★</b>              |  |
| 実施予定・計画内容                               | 研修会等の開催にあっては、特に医療職が参加しやすい仕組みづくりについて、医師会との調整や協議を行いながら検討する。                                    |
| 実施状況                                    | 市主催の勉強会開催数：平成27年度4回 平成28年度3回 平成29年度4回。<br>地域包括支援センター主催の勉強会開催数 平成27年度26回 平成28年度24回 平成29年度25回。 |
| <b>78. 24時間365日の在宅医療・介護サービス提供体制の構築●</b> |  |
| 実施予定・計画内容                               | 地域の医療（医師会等）や介護関係者との協議を進め、平成29年度の体制整備を目指す。  |
| 実施状況                                    | 医療政策担当部門とともに、在宅医療・介護連携支援センターの新設に向けた庁内調整や日野市医師会との協議を実施。                                       |

## 第2章 高齢者をとくまく環境

|  |  |
|--|--|
| 79. 二次医療圏・関係市町村の連携体制の構築（広域介護・医療連携協議会）● |  |
| 実施予定・計画内容                              | 関係機関との協議を進め、平成29年度の体制整備を目指す。   |
| 実施状況                                   | 東京都が定期開催する「二次保健医療圏における意見交換会」に参加し、近隣自治体間での在宅療養に関する情報共有や進捗状況の確認、都における今後支援策等について意見交換を行った。   |
| 第2期計画リーディングプラン Ⅲ 地域で支え合う体制の推進          |  |
| 91. 訪問型サービス（介護予防・日常生活支援総合事業）●★         |  |
| 92. 通所型サービス（介護予防・日常生活支援総合事業）●★         |  |
| 整備予定・計画内容                              | 平成28年4月から介護予防・日常生活支援総合事業を開始する。<br>平成27年度に介護予防訪問介護又は介護予防通所介護を利用された方については、経過措置として平成28年度まで利用継続を可能とし、本格実施は平成29年度からとする。   |
| 整備状況                                   | 平成28年4月から事業を開始し、介護予防訪問介護又は介護予防通所介護の基準に相当するサービスと基準を緩和したサービスの導入を図り、3つのサービス類型を創設し介護保険事業者以外の新規事業者の参入を図った。  |
| 54. 生活支援コーディネーター●★                     |  |
| 整備予定・計画内容                              | 平成27年度に生活支援コーディネーターを配置し、介護予防事業の体制を整備する。  |
| 整備状況                                   | 平成27年度に日野市社会福祉協議会に配置し、一般介護予防事業の体制整備を行った。   |
| 第2期計画リーディングプラン Ⅳ 認知症高齢者と家族を支える仕組みづくり   |  |
| 23. 認知症カフェの設置●                         |  |
| 整備予定・計画内容                              | 運営協力事業者等との協議を進め、平成27年度中の設置に向けて検討する。  |
| 整備状況                                   | 【レスパイト型認知症カフェ】<br>平成27年7月21日、豊田地区に「すてっぴカフェ」開設。（運営主体：地域包括支援センターすてっぴ）<br>平成27年9月30日、栄町地区に「あったカフェ」開設。（運営主体：社会福祉法人マザアス）<br>【医療連携型認知症カフェ】<br>平成29年7月20日、多摩平の森の病院内に「森の茶屋」開設。（運営主体：日野市） |

|                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 68. 認知症初期集中支援チームの設置●★           |   |
| 整備予定・計画内容                       | 誘致予定である認知症疾患医療センター内への設置を予定している。   |
| 整備状況                            | 平成29年7月の多摩平の森の病院（地域連携型認知症疾患医療センター）の新設にあわせ、同医療機関内に認知症初期集中支援チームを設置。   |
| 69. 認知症地域支援推進員の育成（認知症ケアパスの検討）●★ |   |
| 実施予定・計画内容                       | 認知症地域支援推進員を中心とした認知症施策の推進体制を構築し「認知症ケア向上推進事業」「若年性認知症対策」「認知症ケアパスの作成・普及」などの取組について協議、検討する。   |
| 実施状況                            | <p>【認知症ケア向上推進事業】</p> <p>平成27年4月より、市内9か所の地域包括支援センターに、認知症地域支援推進員を1名ずつ配置。</p> <p>平成27年度より、認知症支援コーディネーター、認知症地域支援推進員、高齢福祉課を構成員とする認知症対策推進会議を新設し、認知症の市民啓発や家族介護者支援、多職種連携の推進など、認知症の人や家族への効果的な支援策の検討を開始。</p> <p>【若年性認知症対策】</p> <p>平成28年11月10日、日野駅前に多摩若年性認知症総合支援センター（東京都事業）が開設。</p> <p>【認知症ケアパスの作成・普及】</p> <p>平成28年4月に日野市版認知症ケアパスが完成し、地域包括支援センターの協力のもと認知症ケアパスを活用した認知症の普及啓発活動を開始。</p> |
| 70. 認知症疾患医療センターの機能整備●★          |   |
| 整備予定・計画内容                       | 多摩平の森（A街区）地域に、土地所有者である独立行政法人都市再生機構の協力を得て、誘致を図る。   |
| 整備状況                            | 多摩平の森A街区に誘致した医療機関（多摩平の森の病院）が、平成29年8月に地域連携型認知症疾患医療センターとして東京都の指定を受け、認知症に関する医療・介護連携の市内の推進機関として運営を開始。   |

## 第2章 高齢者をとくまく環境

### 8. 高齢者福祉に関する重点課題

本市の高齢者を取り巻く状況、前期計画の成果、事前の調査（要支援・要介護を含む高齢者、市内介護サービス事業所、医療機関、不動産事業所等への調査を平成28年度に実施）や国の政策などの動向や、介護保険運営協議会の意見を踏まえた、高齢者福祉に関する特に集中的・重点的に行うべき重点課題を5点に整理します。

#### 重点課題1 介護保険事業の充実

介護保険事業を進めていく上での課題として、介護サービスを担う職員の確保が困難になっていることと、本人や介護者が求める多様なニーズに対応した介護保険サービスの提供を行うことが求められています。

そのため、「介護人材の確保と質の向上」と「多様なニーズに対応した介護保険事業サービスの提供」を重要なポイントとして整理しました。

また、主な課題としては以下の6点に整理しています。

#### 重要なポイント

介護人材の確保と質の向上

多様なニーズに対応した介護保険事業サービスの提供

#### 主な課題

- ① 介護人材の確保及び啓発（ア）
- ② 介護人材に対するスキルアップの支援体制の構築（ア）
- ③ 配食や移動支援など多様なサービスの充実（ア）
- ④ 家族介護者の負担の軽減が図られるサービスの充実（ア）
- ⑤ 一般介護予防事業の推進（事）
- ⑥ 受益者負担の適正化（ア）

注：主な課題の後ろの記号は、主な課題の抽出元を記載しています。

（ア）・・・第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査（運営協議会で意見をいただき、アンケートに加筆した内容を含む）

（運）・・・日野市介護保険運営協議会からの意見

（動）・・・国等の動向等に基づく課題

（事）・・・その他、事務局からの提案による課題

## 重点課題2 医療と介護の連携

医療と介護の連携を進めていく上の課題として、特に在宅で終末期を迎えたいと考える方に対する在宅療養の支援体制の充実や、関係者間の有機的なネットワークが求められています。

そのため、「終末期まで切れ目のない在宅療養の支援体制の充実」「在宅療養に関する多職種間の有機的なネットワークの整備」を重要なポイントとして整理しました。

また、主な課題としては以下の5点に整理しています。

### 重要なポイント

終末期まで切れ目のない在宅療養の支援体制の充実

在宅療養に関する多職種間の有機的なネットワークの整備

#### 主な課題

- ① 「看取り」「終末期ケア」も視野に入れた「切れ目のない在宅療養」の支援体制の構築（ア）（動）
- ② 在宅療養に関する調整、相談窓口体制の充実（動）
- ③ 訪問医療、訪問歯科、訪問薬剤師の充実とかかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師の定着化（運）
- ④ 切れ目のない在宅医療・介護サービス提供体制の充実（運）
- ⑤ 医療と介護の情報共有体制の明確化と相互コミュニケーションの円滑化（ア）（運）

注：主な課題の後ろの記号は、主な課題の抽出元を記載しています。

- （ア）・・・第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査  
（運営協議会で意見をいただき、アンケートに加筆した内容を含む）
- （運）・・・日野市介護保険運営協議会からの意見
- （動）・・・国等の動向等に基づく課題
- （事）・・・その他、事務局からの提案による課題

### 重点課題3 認知症施策の充実

認知症施策を進めていく上の課題として、国で示す認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）の7つの柱にも定義されているように、認知症の相談、早期診断等総合的な支援体制の構築を図るとともに、認知症の方を介護する人が地域で孤立することがないように、地域全体で本人や家族介護者を支えていく体制の構築が求められています。

そのため、「認知症の相談、早期診断・治療等総合的な支援体制の確立」「認知症の理解促進と地域全体で本人及び家族介護者を支える体制の充実」を重要なポイントとして整理しました。

また、主な課題としては以下の8点に整理しています。

#### 重要なポイント

認知症の相談、早期診断・治療等総合的な支援体制の確立

認知症の理解促進と地域全体で本人及び家族介護者を支える体制の充実

#### 主な課題

- ① 早期診断・治療を実現するための支援機関の連携体制の強化（運）
- ② 若年性認知症も含めた認知症の相談・支援体制の充実（動）
- ③ 認知症を気軽に自己チェックし、早期診断・治療につなげる仕掛けの充実（ア）（動）
- ④ 認知症への理解を深めるための効果的な普及・啓発の推進（ア）（動）
- ⑤ 学校教育等における認知症サポーター養成講座の開催促進（事）
- ⑥ 「支援の担い手」としての認知症サポーター活躍の機会の創出（事）
- ⑦ 家族介護者への支援の取組みの推進（ア）
- ⑧ 徘徊等の行動がある認知症高齢者への取組み強化（ア）（動）

注：主な課題の後ろの記号は、主な課題の抽出元を記載しています。

（ア）・・・第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査（運営協議会で意見をいただき、アンケートに加筆した内容を含む）

（運）・・・日野市介護保険運営協議会からの意見

（動）・・・国等の動向等に基づく課題

（事）・・・その他、事務局からの提案による課題

## 重点課題4 地域包括支援センターの役割強化と地域での支え合いの充実

地域包括支援センターの役割強化と地域での支え合いの充実を進めていく上の課題として、地域共生社会を実現するため、地域の核となる地域包括支援センターの更なる充実が求められています。

また、「我が事、丸ごと」の概念を取り入れながら、高齢者自身も高齢者福祉を担うことが出来るよう、担い手となる人材発掘などが必要です。さらに、地域での支え合い体制の充実を生活支援コーディネーター等を活用しながら進めていくことが求められています。

そのため、「地域の核となる地域包括支援センターの更なる充実」「地域活動での生きがい創出と担い手となる人材の発掘」「生活支援コーディネーター等を活用した地域での支え合い体制の充実」を重要なポイントとして整理しました。

また、主な課題としては以下の8点に整理しています。

### 重要なポイント

地域の核となる地域包括支援センターの更なる充実

地域活動での生きがい創出と担い手となる人材の発掘

生活支援コーディネーター等を活用した地域での支え合い体制の充実

### 主な課題

- ① 地域の核となる地域包括支援センターの更なる充実（運）
- ② あらゆる地域の課題に対応できる総合相談窓口の充実（動）
- ③ 地域ケア会議の活用による様々な課題の抽出と施策への展開（運）
- ④ 高齢者が地域活動に参加・交流・活躍できる場や機会の創出（動）
- ⑤ 高齢者を含めた地域を支える人材の発掘（動）
- ⑥ 孤立しがちな単身高齢者や日中独居高齢者の支援（ア）
- ⑦ 高齢者の安全安心、孤立を防ぐ地域の場づくり、支え合いの充実（動）
- ⑧ 地域の力と特性を活かした見守り支援体制の構築及び定着（動）

注：主な課題の後ろの記号は、主な課題の抽出元を記載しています。

（ア）・・・第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査（運営協議会で意見をいただき、アンケートに加筆した内容を含む）

（運）・・・日野市介護保険運営協議会からの意見

（動）・・・国等の動向等に基づく課題

（事）・・・その他、事務局からの提案による課題

### 重点課題5 健康の維持と地域での生活の継続

健康を維持し、地域での生活を継続する上での課題として、高齢者が健康づくりに留意し、生きがいをもって自立した生活を送るための仕組みが求められています。また、在宅で生活する高齢者が、地域の中で安心して生活し続けることが出来るよう、居住支援策や権利擁護等の制度の充実が必要です。

そのため、「高齢期の健康づくり、就労や社会参加促進による自立の支援」「居住支援策や権利擁護の制度の充実による生活の支援」を重要なポイントとして整理しました。

また、主な課題としては以下の5点に整理しています。

#### 重要なポイント

高齢期の健康づくり、就労や社会参加促進による自立の支援

居住支援策や権利擁護の制度の充実による生活の支援

#### 主な課題

- ① 身体機能の維持や健康寿命の延伸のため、高齢期の健康づくりの推進（動）
- ② 高齢者の就労や社会参加の取組を支援（ア）
- ③ 自立した生活を継続するための多様な生活支援サービスの提供（事）
- ④ 高齢者の居住支援策の推進（ア）
- ⑤ 高齢者の権利を守るための制度等の周知と利用促進（事）

注：主な課題の後ろの記号は、主な課題の抽出元を記載しています。

（ア）・・・第3期日野市高齢者福祉総合計画策定に向けた基礎調査（運営協議会で意見をいただき、アンケートに加筆した内容を含む）

（運）・・・日野市介護保険運営協議会からの意見

（動）・・・国等の動向等に基づく課題

（事）・・・その他、事務局からの提案による課題